

平成28年度 倉吉市民意識調査・報告書

<目次>

I 調査の概要	5
II 集計分析結果	
1 調査回答者の属性（問1～問8）	6～8
2 集計結果	
（1）あなたの日常生活について（問9～問23）	9～37
（2）子育てについて（問24～問29）	38～43
（3）地域における暮らしや人権について（問30～問40）	44～60
（4）あなたの生活環境について（問41～問48）	61～79
（5）市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問54）	80～87
（6）地域の活動について（問55～問58）	88～95
III 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述	96～122

平成28年9月
倉吉市

調査回答者の属性		
問 1	あなたの性別について	6
問 2	あなたの年齢について	6
問 3	あなたの職業について	6
問 4	どこで仕事をしていますか。	7
問 5	あなたのご家族の構成について	7
問 6	あなたの婚姻状況について	7
問 7	あなたのお住まいの形態について	8
問 8	あなたのお住まいの地区について	8
(1) あなたの日常生活について		
問 9		
	①あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	9
	②あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。	10
	③あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	11
	④65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	12
	⑤65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。	13
問 10	あなたは、お住まいの地域の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	14
問 11	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思えますか。	16
問 12	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思えますか。	17
問 13	あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	19
問 14	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	20
問 15	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	22
問 16	あなたは、身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると思えますか。	23
問 17	あなたは、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。	25
問 18	あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅を中心とした上井地区、成徳・明倫地区の商店街を利用していますか。	27
問 19	あなたは、倉吉駅を中心とした上井地区、成徳・明倫地区の商店街は買い物しやすく魅力があると思えますか。	28
問 20	あなたは、スーパー等で農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。	29
問 21	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	31
問 22	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思えますか。	32
問 23		
	①あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思えますか。	34
	②あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思えますか。	36
(2) 子育てについて		
問 24	もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。	38
問 25	お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。	39
問 26	あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	39
問 27	倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思えますか。	40
問 28	あなたは、子育てに不安を感じていますか。	41
問 29	問 28 で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	43
(3) 地域における暮らしや人権について		
問 30	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。	44
問 31	あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思えますか。	45
問 32	あなたは、文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。	47
問 33	あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。	48

問 34	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	49
問 35	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	50
問 36	国や地方自治体では、障がいのある人も共に生活できるための環境づくりを進めていますが、あなたは、障がいのある人が地域で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。	52
問 37	あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。	54
問 38	あなたは、過去 1 年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。	56
問 39	問 38 で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権侵害を受けたと思ったことがおきましたか。	58
問 40	引き続き問 38 で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。	59
(4) あなたの生活環境について		
問 41	あなたの主な移動手段は何ですか。	61
問 42	問 41 で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。日常的に市内の公共交通機関に不便を感じますか。	62
問 43	あなたは、過去 1 年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。	63
問 44		
	①あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。	64
	②あなたのお住まいの地域の生活道路は、通行しやすく、歩行しやすい道路となっていますか。	66
	③あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。	67
	④あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	68
	⑤あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。	70
問 45	あなたのお住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。	73
問 46		
	①あなたのお住まいの地域では、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。	74
	②倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。	75
問 47	あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。	77
問 48	あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。	78
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて		
問 49	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	80
問 50	倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR 動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。	81
問 51	あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。	82
問 52	倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。	83
問 53	あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。	84
問 54	倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、こういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。	86
(6) 地域の活動について		
問 55	あなたは、過去 1 年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。	88
問 56	あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。	89
問 57	あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。	90
問 58		
	①あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	92
	②あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。	93
	★倉吉市の行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。	96

平成28年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、平成28年4月29日（金）から5月31日（火）まで

3 調査の内容

(1) 調査回答者の属性（問1～問8）

(2) 調査項目

- ①あなたの日常生活について（問9～問23）
- ②子育てについて（問24～問29）
- ③地域における暮らしや人権について（問30～問40）
- ④あなたの生活環境について（問41～問48）
- ⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問49～問54）
- ⑥地域の活動について（問55～問58）

4 調査の方法

調査にあたっては、平成28年4月22日現在、本市に住所を有し、かつ平成28年4月22日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,500人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,500人	1,154人	46.16%

※平成27年度：43.72%（対象者数：2,500人）

※平成26年度：45.20%（対象者数：2,000人）

※平成25年度：46.25%（対象者数：2,000人）

※平成24年度：47.60%（対象者数：2,000人）

※平成23年度：49.30%（対象者数：2,000人）

※平成22年度：51.60%（対象者数：2,000人）

※平成21年度：52.75%（対象者数：2,000人）

※平成20年度：49.25%（対象者数：2,000人）

※平成19年度：47.00%（対象者数：2,000人）

性別

	男	女	不明
対象者数	1,193人	1,307人	—
有効回答数	476人	665人	13人
構成比	41.2%	57.6%	1.2%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	277人	362人	393人	397人	532人	539人	—
有効回答数	80人	121人	154人	181人	298人	309人	11人
構成比	6.9%	10.5%	13.3%	15.7%	25.8%	26.8%	1.0%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	131人	358人	252人	288人	160人	196人	48人	275人	78人	111人	331人	87人	185人	—
有効回答数	65人	156人	102人	111人	79人	101人	22人	133人	40人	41人	148人	41人	71人	44人
構成比	5.6%	13.5%	8.8%	9.6%	6.8%	8.8%	1.9%	11.5%	3.5%	3.6%	12.8%	3.6%	6.2%	3.8%

6 その他

(1) 集計分析結果は、「1. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,154人（不明含む）を分母として全体の構成比とし、「2. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比としています。

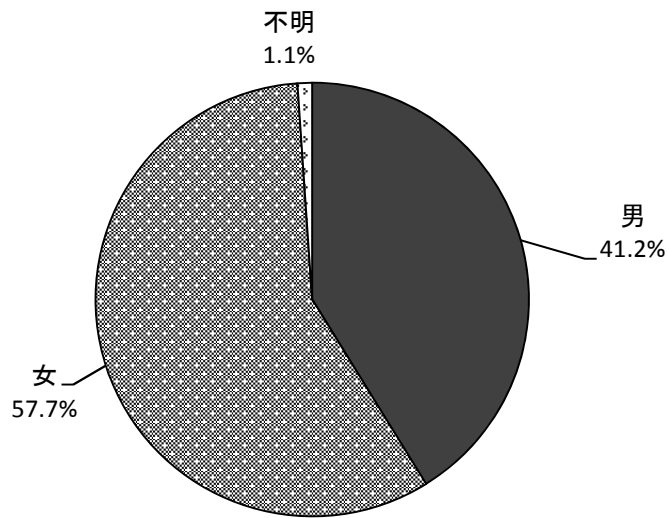
(2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。

(3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

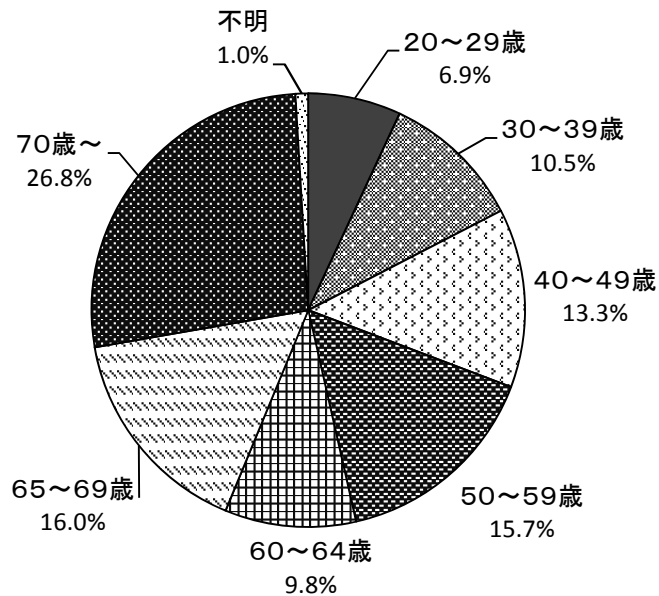
Ⅱ 集計分析結果

1 調査回答者の属性

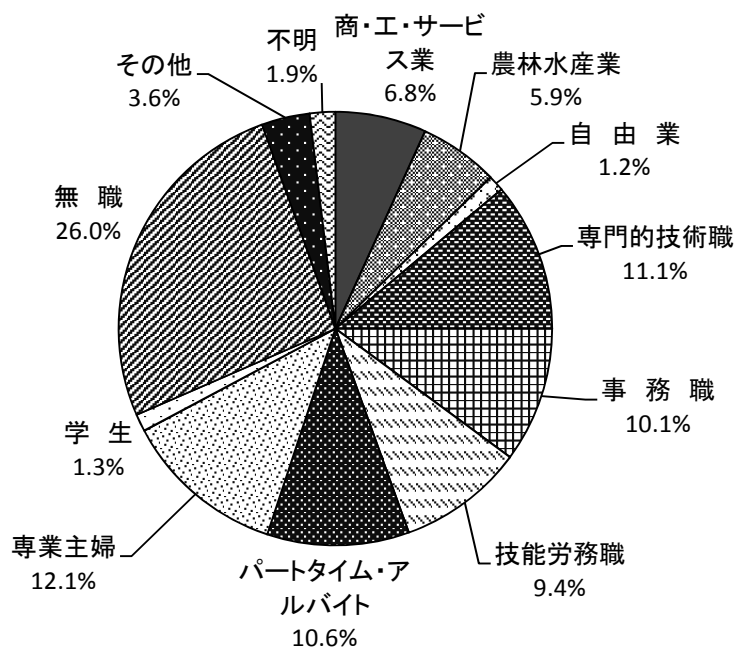
問1 性別構成



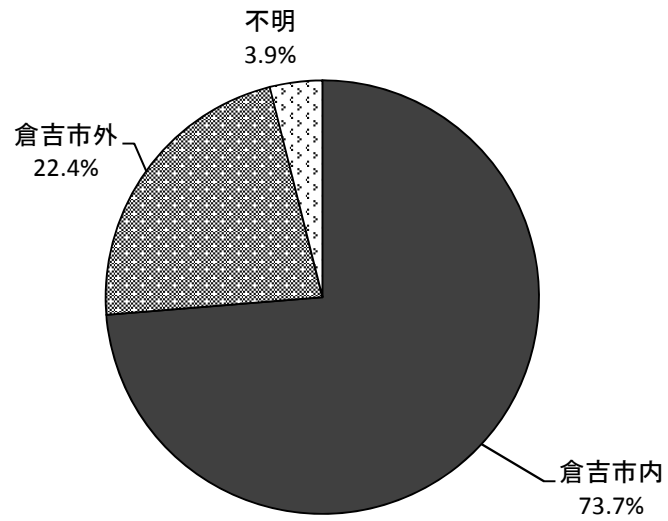
問2 年齢構成



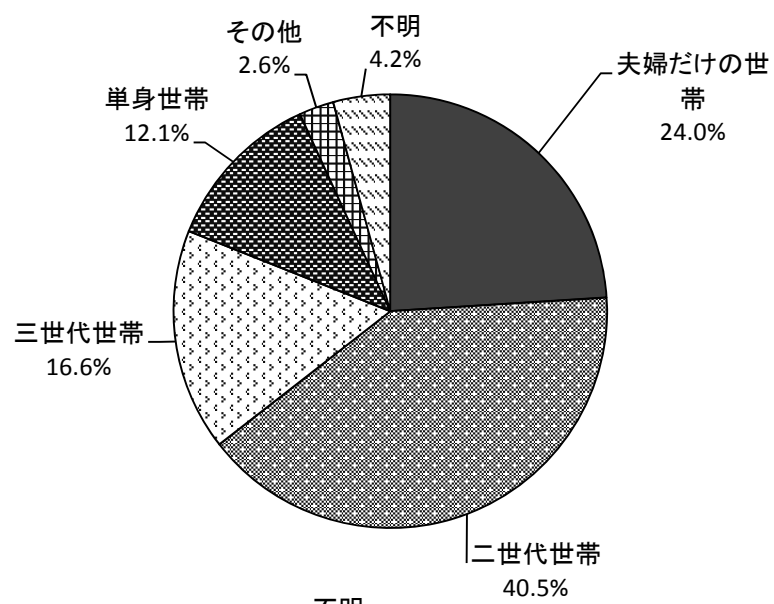
問3 職業構成



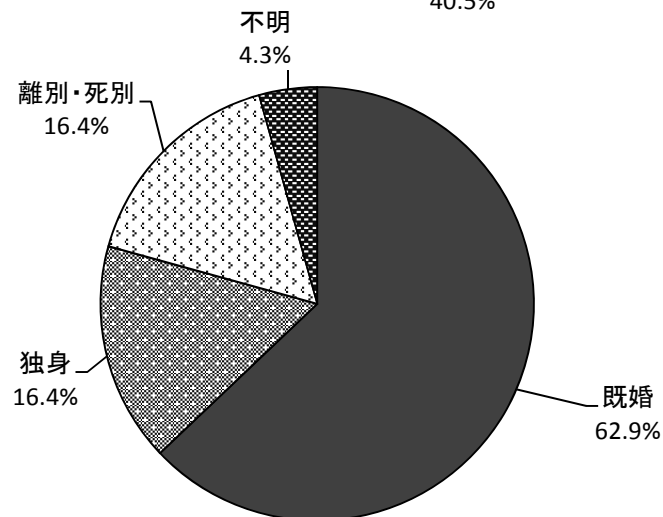
問4 勤務地



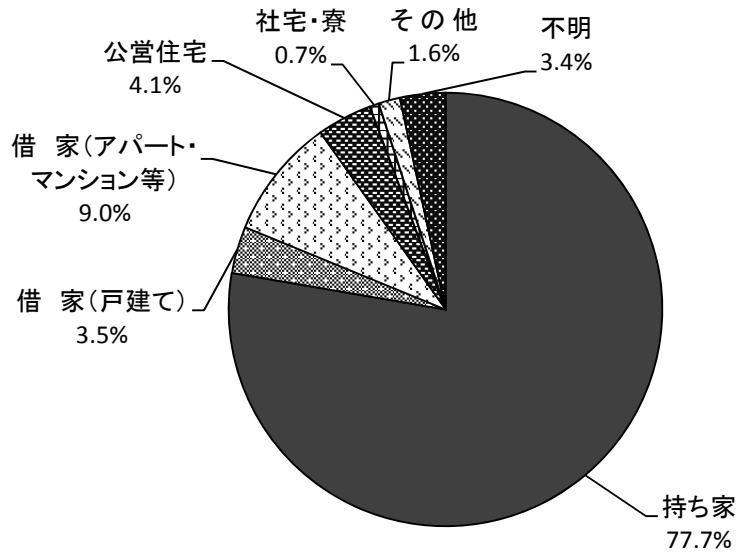
問5 家族構成



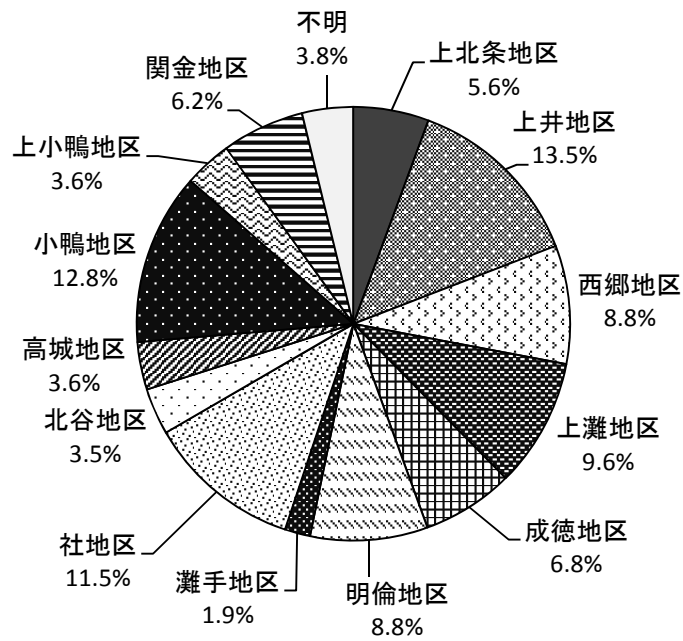
問6 婚姻状況



問7 住まいの形態



問8 地区構成



2 集計結果

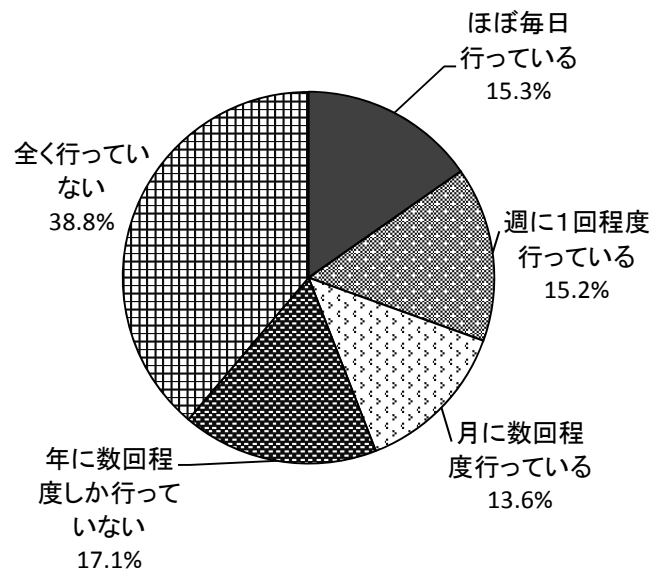
(1) あなたの日常生活について

問9① あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は44.1%（昨年48.1%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は55.9%（昨年51.8%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が45.8%、女性が43%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
男	16.9%	14.9%	14.0%	19.5%	34.6%	456人
女	14.2%	15.7%	13.1%	15.4%	41.7%	636人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、いずれの年代も30~50%台と、大きなバラつきは見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
20~29	3.8%	20.3%	16.5%	24.1%	35.4%	79人
30~39	5.9%	12.7%	18.6%	22.0%	40.7%	118人
40~49	8.6%	13.2%	14.5%	19.1%	44.7%	152人
50~59	4.5%	16.4%	14.1%	17.5%	47.5%	177人
60~64	19.1%	11.8%	10.9%	16.4%	41.8%	110人
65~69	22.9%	15.1%	13.9%	16.3%	31.9%	166人
70~	26.4%	17.1%	11.0%	12.7%	32.9%	292人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、多くの地区で30~40%台であるのに対し、上井・灘手地区は55%以上という結果になっています。

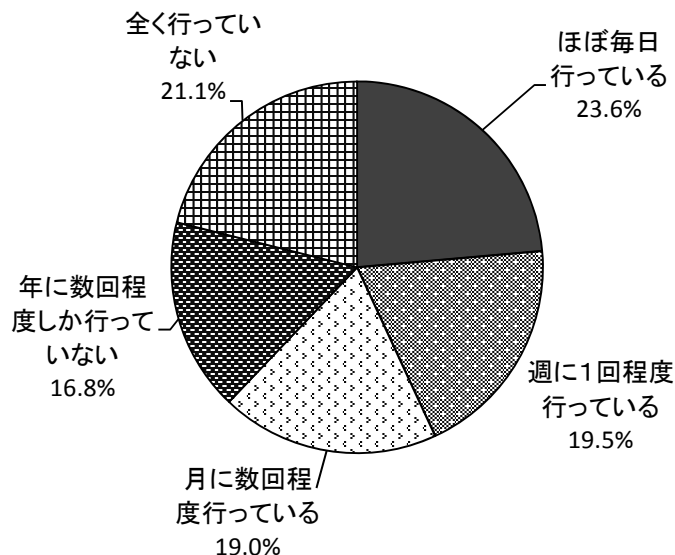
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度しか 行っていない	全く 行っていない	計1088人
上北条	13.8%	23.1%	10.8%	21.5%	30.8%	65人
上井	18.8%	20.8%	16.9%	14.9%	28.6%	154人
西郷	10.9%	16.8%	10.9%	20.8%	40.6%	101人
上灘	13.0%	19.4%	10.2%	14.8%	42.6%	108人
成徳	19.2%	17.9%	7.7%	16.7%	38.5%	78人
明倫	14.6%	14.6%	16.7%	13.5%	40.6%	96人
灘手	18.2%	9.1%	31.8%	13.6%	27.3%	22人
社	18.8%	10.5%	15.8%	14.3%	40.6%	133人
北谷	12.5%	15.0%	10.0%	20.0%	42.5%	40人
高城	5.0%	7.5%	17.5%	15.0%	55.0%	40人
小鴨	16.6%	10.3%	13.8%	15.9%	43.4%	145人
上小鴨	9.8%	7.3%	12.2%	34.1%	36.6%	41人
関金	15.4%	15.4%	13.8%	21.5%	33.8%	65人

問9② あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は62.1%（昨年57.5%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は37.9%（昨年42.5%）という結果になっています。



[性別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性が59.4%、女性が64.0%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度しか 行っていない	全く 行っていない	計1041人
男	22.7%	18.9%	17.8%	18.7%	21.8%	444人
女	24.0%	20.1%	19.9%	15.2%	20.8%	597人

[年代別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、多くの年代で50～60%台であるのに対し、20代は77.2%という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度しか 行っていない	全く 行っていない	
20～29	22.8%	26.6%	27.8%	8.9%	13.9%	計1043人 79人
30～39	10.2%	22.0%	34.7%	12.7%	20.3%	118人
40～49	25.8%	15.9%	16.6%	21.9%	19.9%	151人
50～59	21.9%	17.4%	15.7%	20.2%	24.7%	178人
60～64	20.2%	13.8%	22.0%	23.9%	20.2%	109人
65～69	28.2%	20.2%	16.6%	17.8%	17.2%	163人
70～	28.2%	21.6%	13.1%	11.8%	25.3%	245人

[地区別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、多くの地区で50～70%台であるのに対し、北谷・高城地区は50%未満という結果になっています。

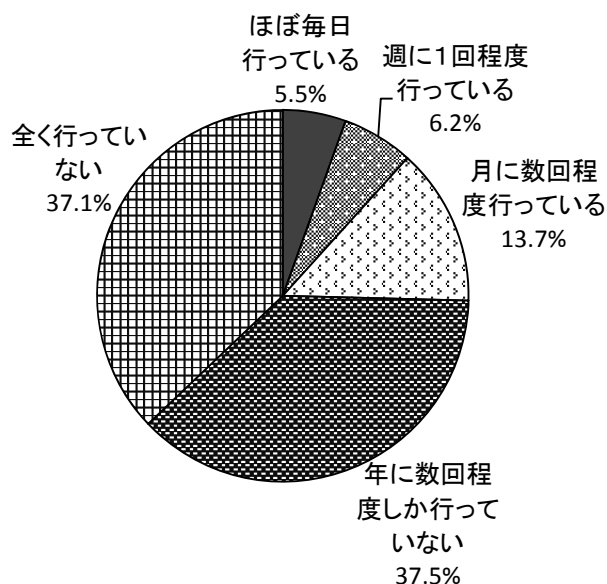
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	28.6%	17.5%	20.6%	17.5%	15.9%	計1035人 63人
上井	26.6%	23.4%	18.8%	13.0%	18.2%	154人
西郷	19.0%	18.0%	29.0%	17.0%	17.0%	100人
上灘	20.0%	25.7%	16.2%	19.0%	19.0%	105人
成徳	34.7%	15.3%	12.5%	13.9%	23.6%	72人
明倫	23.5%	25.9%	22.4%	11.8%	16.5%	85人
灘手	27.3%	18.2%	13.6%	13.6%	27.3%	22人
社	24.4%	16.5%	19.7%	20.5%	18.9%	127人
北谷	11.1%	16.7%	19.4%	25.0%	27.8%	36人
高城	16.2%	18.9%	13.5%	13.5%	37.8%	37人
小鴨	26.3%	15.8%	15.8%	17.3%	24.8%	133人
上小鴨	17.5%	12.5%	22.5%	22.5%	25.0%	40人
関金	14.8%	19.7%	21.3%	18.0%	26.2%	61人

問9③ あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は25.4%（昨年19.2%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は74.6%（昨年80.8%）という結果になっています。



【性別】

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が22.4%、女性が28.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
男	5.2%	6.1%	11.1%	36.1%	41.5%	443人
女	5.9%	6.4%	15.8%	38.2%	33.7%	594人

【年代別】

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、いずれの年代も20～30%台という結果になっています。

年代	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
20～29	10.1%	7.6%	12.7%	39.2%	30.4%	79人
30～39	4.2%	2.5%	17.8%	35.6%	39.8%	118人
40～49	6.0%	5.3%	11.9%	38.4%	38.4%	151人
50～59	1.7%	7.4%	13.1%	38.1%	39.8%	176人
60～64	4.5%	7.3%	13.6%	42.7%	31.8%	110人
65～69	6.2%	4.9%	14.2%	41.4%	33.3%	162人
70～	7.0%	7.8%	13.2%	32.1%	39.9%	243人

【地区別】

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、いずれの地区も10～30%台という結果になっています。

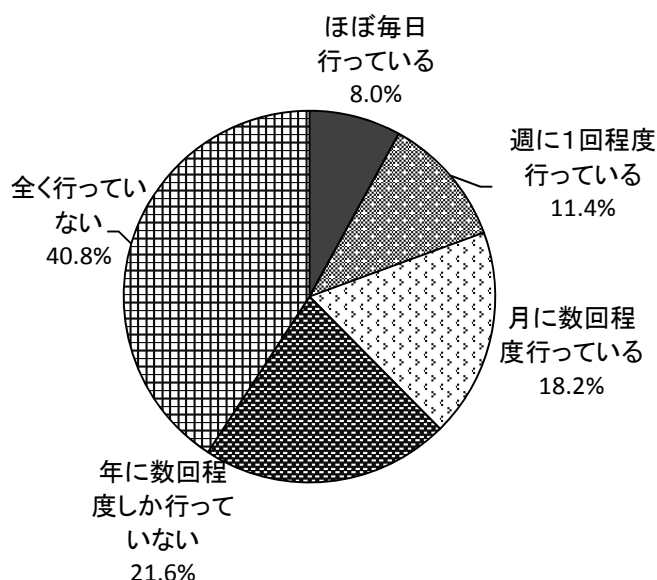
地区	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
上北条	11.1%	0.0%	7.9%	47.6%	33.3%	63人
上井	4.6%	11.1%	15.0%	39.2%	30.1%	153人
西郷	3.0%	3.0%	15.2%	38.4%	40.4%	99人
上灘	7.9%	4.0%	15.8%	30.7%	41.6%	101人
成徳	6.7%	10.7%	12.0%	36.0%	34.7%	75人
明倫	7.1%	7.1%	16.5%	36.5%	32.9%	85人
灘手	4.8%	19.0%	23.8%	28.6%	23.8%	21人
社	5.6%	7.1%	13.5%	35.7%	38.1%	126人
北谷	5.6%	2.8%	8.3%	38.9%	44.4%	36人
高城	5.4%	0.0%	10.8%	35.1%	48.6%	37人
小鴨	5.2%	3.0%	17.2%	37.3%	37.3%	134人
上小鴨	2.6%	10.3%	10.3%	41.0%	35.9%	39人
関金	0.0%	4.9%	8.2%	39.3%	47.5%	61人

問9④ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

【全体】

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は37.6%（昨年30.3%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は62.4%（昨年69.7%）という結果になっています。



【性別】

地域において何か活動していると答えた人は、男性が36.1%であるのに対し、女性が38.4%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
男	8.6%	8.6%	18.9%	25.4%	38.4%	185人
女	7.6%	13.2%	17.6%	19.2%	42.4%	250人

【地区別】

地域において何か活動していると答えた人は、多くの地区で20%台後半～40%台前半であるのに対し、上小鴨地区は50%という結果になっています。

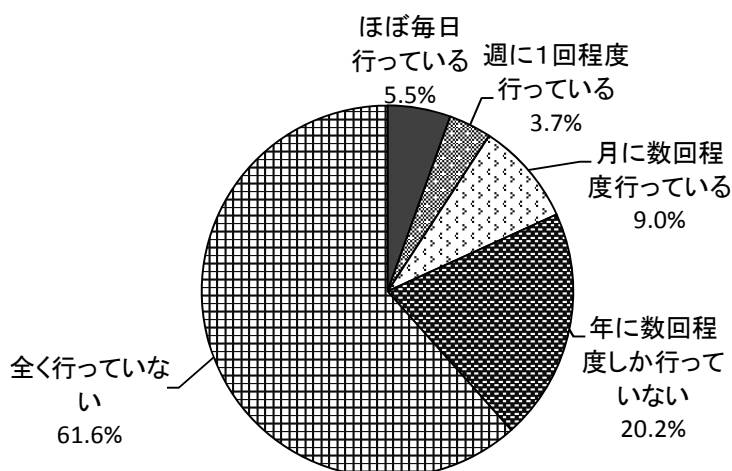
	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	計
上北条	18.2%	9.1%	0.0%	18.2%	54.5%	22人
上井	8.1%	16.1%	14.5%	19.4%	41.9%	62人
西郷	8.3%	13.9%	19.4%	13.9%	44.4%	36人
上灘	11.1%	11.1%	13.9%	27.8%	36.1%	36人
成徳	12.9%	9.7%	19.4%	12.9%	45.2%	31人
明倫	14.6%	7.3%	19.5%	26.8%	31.7%	41人
灘手	0.0%	22.2%	22.2%	22.2%	33.3%	9人
社	8.3%	12.5%	20.8%	22.9%	35.4%	48人
北谷	0.0%	6.3%	12.5%	25.0%	56.3%	16人
高城	0.0%	9.1%	18.2%	18.2%	54.5%	22人
小鴨	6.2%	7.7%	26.2%	18.5%	41.5%	65人
上小鴨	0.0%	14.3%	35.7%	42.9%	7.1%	14人
関金	0.0%	11.8%	14.7%	29.4%	44.1%	34人

問9⑤ 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加していますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は18.2%（昨年13.9%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は81.8%（昨年86.3%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、男性が17.6%、女性が18.8%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	6.4%	3.7%	7.5%	23.0%	59.4%	計431人 187人
女	4.9%	3.7%	10.2%	18.0%	63.1%	244人

[地区別]

過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、いずれの地区も30%以下という結果になっています。

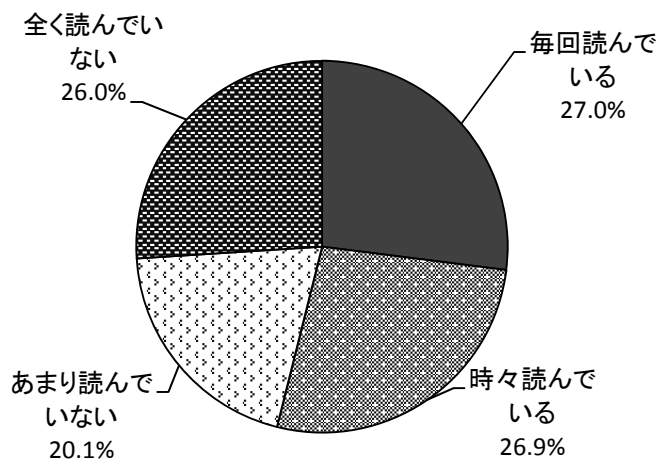
	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
上北条	19.0%	4.8%	0.0%	4.8%	71.4%	計432人 21人
上井	6.5%	1.6%	4.8%	17.7%	69.4%	62人
西郷	5.7%	2.9%	8.6%	25.7%	57.1%	35人
上灘	5.7%	2.9%	11.4%	25.7%	54.3%	35人
成徳	8.8%	8.8%	5.9%	26.5%	50.0%	34人
明倫	5.3%	5.3%	15.8%	18.4%	55.3%	38人
灘手	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	60.0%	10人
社	6.3%	4.2%	10.4%	27.1%	52.1%	48人
北谷	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	62.5%	16人
高城	0.0%	4.8%	4.8%	23.8%	66.7%	21人
小鴨	4.6%	3.1%	12.3%	9.2%	70.8%	65人
上小鴨	0.0%	0.0%	14.3%	35.7%	50.0%	14人
関金	0.0%	3.0%	9.1%	18.2%	69.7%	33人

問10 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

【全体】

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は53.9%（昨年60.8%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は46.1%（昨年39.2%）という結果になっています。



【性別】

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は47.0%であるのに対し、女性が58.8%という結果になっています。

	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	計
男	21.2%	25.8%	21.6%	31.4%	462人
女	31.2%	27.6%	19.3%	21.9%	644人
					計1106人

【年代別】

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの年代で30%台後半～50%台であるのに対し、70歳台は68.7%、20代は22.8%という結果になっています。

年代	いつも読んでいる	時々読んでいる	あまり読んでいない	全く読んでいない	計
20～29	8.9%	13.9%	16.5%	60.8%	79人
30～39	22.9%	16.1%	18.6%	42.4%	118人
40～49	31.6%	23.7%	12.5%	32.2%	152人
50～59	19.9%	30.1%	21.0%	29.0%	176人
60～64	21.8%	26.4%	31.8%	20.0%	110人
65～69	27.8%	31.8%	25.6%	14.8%	176人
70～	36.7%	32.0%	17.5%	13.8%	297人
					計1108人

【地区別】

地区校が出している『学校だより』などを読まれることがあると答えた人は、いずれの地区も40～60%台という結果になっています。

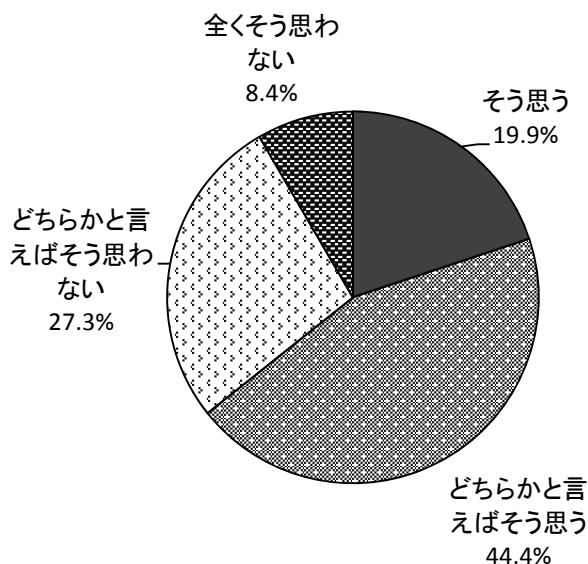
	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
上北条	40.0%	23.1%	15.4%	21.5%	計1034人 65人
上井	14.2%	30.3%	21.3%	34.2%	156人
西郷	42.2%	23.5%	14.7%	19.6%	102人
上灘	22.9%	24.8%	21.1%	31.2%	111人
成徳	28.6%	31.2%	14.3%	26.0%	79人
明倫	27.3%	24.2%	24.2%	24.2%	101人
灘手	31.8%	22.7%	31.8%	13.6%	22人
社	26.3%	27.8%	23.3%	22.6%	133人
北谷	35.0%	25.0%	17.5%	22.5%	40人
高城	31.7%	29.3%	14.6%	24.4%	41人
小鴨	21.6%	31.1%	22.3%	25.0%	148人
上小鴨	34.1%	31.7%	9.8%	24.4%	41人
関金	31.9%	20.3%	24.6%	23.2%	71人

問11 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は64.3%（昨年67.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は35.7%（昨年32.5%）という結果になっています。



[性別]

自分自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は62.9%、女性は65.4%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
男	19.1%	43.8%	26.5%	10.6%	計1105人 461人
女	20.7%	44.7%	27.8%	6.8%	644人

[年代別]

自分自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も50～70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1107人
20～29	32.9%	30.4%	30.4%	6.3%	79人
30～39	20.3%	42.4%	30.5%	6.8%	118人
40～49	21.7%	48.7%	25.7%	3.9%	152人
50～59	11.9%	47.7%	30.7%	9.7%	176人
60～64	15.5%	41.8%	33.6%	9.1%	110人
65～69	23.7%	42.2%	25.4%	8.7%	173人
70～	19.7%	46.8%	22.4%	11.0%	299人

[地区別]

自分自身が心身ともに健康だと答えた人は、いずれの年代も50%台後半～70%台前半という結果になっています。

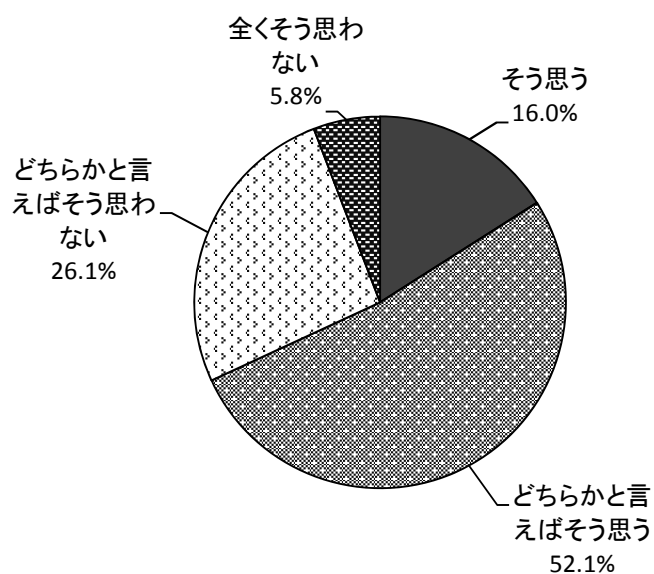
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1101人
上北条	21.5%	52.3%	18.5%	7.7%	65人
上井	24.4%	41.7%	27.6%	6.4%	156人
西郷	18.6%	46.1%	28.4%	6.9%	102人
上灘	18.9%	45.9%	24.3%	10.8%	111人
成徳	30.3%	40.8%	18.4%	10.5%	76人
明倫	17.2%	40.4%	31.3%	11.1%	99人
灘手	13.6%	45.5%	27.3%	13.6%	22人
社	23.5%	47.7%	22.7%	6.1%	132人
北谷	20.0%	47.5%	22.5%	10.0%	40人
高城	14.6%	41.5%	34.1%	9.8%	41人
小鴨	17.7%	40.8%	34.7%	6.8%	147人
上小鴨	9.8%	46.3%	29.3%	14.6%	41人
関金	13.0%	50.7%	29.0%	7.2%	69人

問12 倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は68.1%（昨年64.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は31.9%（昨年35.7%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が68.8%、女性が68.1%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1098人
男	15.6%	53.2%	24.2%	7.0%	455人
女	16.3%	51.8%	26.9%	5.0%	643人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で60%台～70%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1100人
20～29	20.5%	48.7%	20.5%	10.3%	78人
30～39	11.1%	47.9%	34.2%	6.8%	117人
40～49	12.6%	50.3%	31.1%	6.0%	151人
50～59	8.5%	55.7%	31.8%	4.0%	176人
60～64	15.7%	45.4%	30.6%	8.3%	108人
65～69	14.9%	54.6%	24.7%	5.7%	174人
70～	24.0%	54.4%	17.2%	4.4%	296人

[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、いずれの地区も50～70%台という結果になっています。

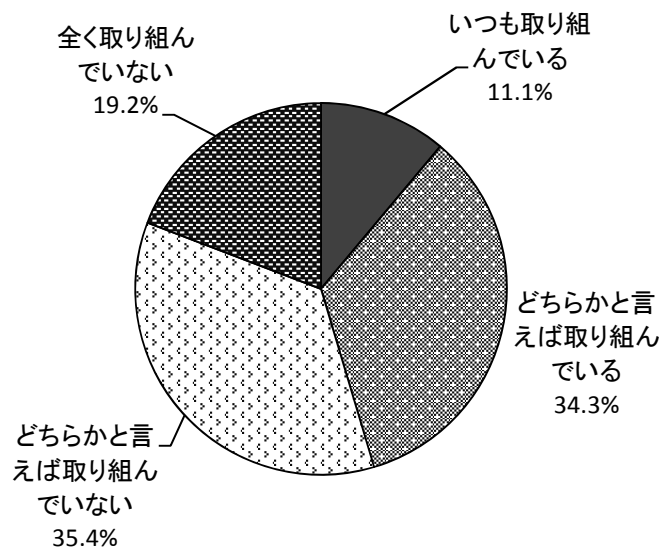
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	
					計1093人
上北条	17.5%	55.6%	19.0%	7.9%	63人
上井	15.8%	52.6%	28.3%	3.3%	152人
西郷	13.7%	50.0%	27.5%	8.8%	102人
上灘	12.6%	55.0%	27.0%	5.4%	111人
成徳	23.7%	50.0%	23.7%	2.6%	76人
明倫	14.1%	59.6%	18.2%	8.1%	99人
灘手	9.1%	50.0%	36.4%	4.5%	22人
社	26.2%	47.7%	20.8%	5.4%	130人
北谷	10.0%	57.5%	20.0%	12.5%	40人
高城	17.1%	41.5%	36.6%	4.9%	41人
小鴨	13.6%	56.5%	27.2%	2.7%	147人
上小鴨	9.8%	41.5%	39.0%	9.8%	41人
関金	13.0%	50.7%	31.9%	4.3%	69人

問13 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言えば取り組んでいる
3. どちらかと言えば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人は45.4%（昨年45.8%）で、「3. どちらかと言えば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は54.6%（昨年54.2%）という結果になっています。



[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が43.7%、女性が46.5%と男女間に差は見られませんでした。

	取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない	
					計1107人
男	8.9%	34.8%	37.0%	19.3%	460人
女	12.5%	34.0%	34.5%	19.0%	647人

[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの年代が20%台後半～40%台前半であるのに対し、65歳以上は60%を超える結果になっています。

	取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない	
					計1109人
20～29	8.9%	30.4%	31.6%	29.1%	79人
30～39	1.7%	29.7%	45.8%	22.9%	118人
40～49	5.9%	23.0%	45.4%	25.7%	152人
50～59	4.5%	26.6%	42.9%	26.0%	177人
60～64	8.2%	31.8%	42.7%	17.3%	110人
65～69	14.2%	46.0%	27.8%	11.9%	176人
70～	21.2%	41.8%	24.6%	12.5%	297人

[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で30～50%台であるのに対し、灘手地区は66.7%という結果になっています。

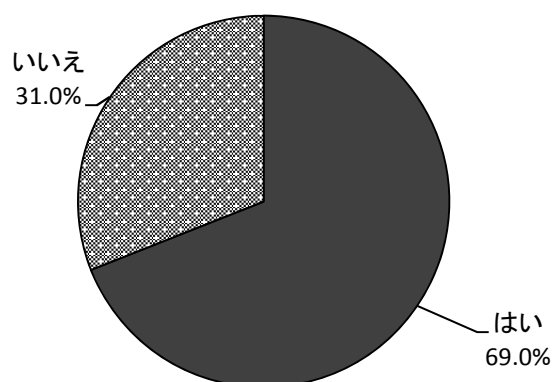
	取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいる	どちらかと言えば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない	
					計1102人
上北条	12.3%	32.3%	46.2%	9.2%	65人
上井	12.8%	37.8%	37.8%	11.5%	156人
西郷	11.8%	36.3%	37.3%	14.7%	102人
上灘	10.8%	29.7%	39.6%	19.8%	111人
成徳	15.4%	32.1%	33.3%	19.2%	78人
明倫	7.1%	36.4%	30.3%	26.3%	99人
灘手	4.8%	61.9%	23.8%	9.5%	21人
社	16.5%	26.3%	33.8%	23.3%	133人
北谷	10.0%	32.5%	37.5%	20.0%	40人
高城	7.3%	26.8%	34.1%	31.7%	41人
小鴨	8.9%	35.6%	35.6%	19.9%	146人
上小鴨	7.5%	40.0%	37.5%	15.0%	40人
関金	7.1%	40.0%	27.1%	25.7%	70人

問14 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は69.0%（昨年71.4%）で、持っていないと答えた人は31.0%（昨年28.6%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が65.3%、女性が71.5%と男女間に差は見られませんでした。

	はい	いいえ	計
男	65.3%	34.7%	461人
女	71.5%	28.5%	648人
			計1109人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、70歳以上が88.7%と最も高く、30歳代で44.9%と最も低いという結果になっています。

年代	はい	いいえ	計
20～29	52.6%	47.4%	78人
30～39	44.9%	55.1%	118人
40～49	57.2%	42.8%	152人
50～59	65.5%	34.5%	177人
60～64	72.7%	27.3%	110人
65～69	70.3%	29.7%	175人
70～	88.7%	11.3%	301人
			計1111人

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、いずれの地区も60%～80%台前半と大きなバラつきは見られませんでした。

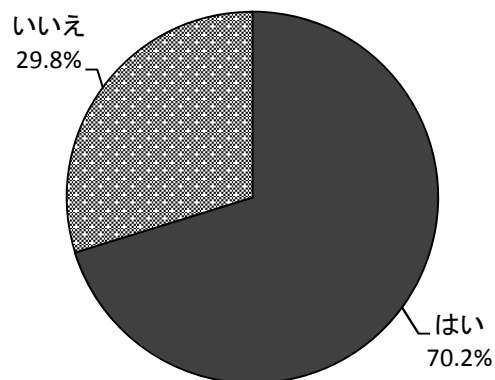
	はい	いいえ	
			計1105人
上北条	66.2%	33.8%	65人
上井	72.9%	27.1%	155人
西郷	63.7%	36.3%	102人
上灘	68.5%	31.5%	111人
成徳	79.5%	20.5%	78人
明倫	63.6%	36.4%	99人
灘手	72.7%	27.3%	22人
社	66.9%	33.1%	133人
北谷	60.0%	40.0%	40人
高城	65.9%	34.1%	41人
小鴨	69.6%	30.4%	148人
上小鴨	82.5%	17.5%	40人
関金	69.0%	31.0%	71人

問15 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

【全体】

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は70.2%（昨年72.1%）、受診していないと答えた人は29.8%（昨年27.9%）という結果になっています。



【性別】

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が72.3%、女性が68.6%と男女間に差は見られませんでした。

	はい	いいえ	
			計1133人
男	72.3%	27.7%	476人
女	68.6%	31.4%	657人

【年代別】

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、いずれの年代も50%台後半～70%台という結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1135人
20～29	59.5%	40.5%	79人
30～39	76.9%	23.1%	121人
40～49	79.1%	20.9%	153人
50～59	76.7%	23.3%	180人
60～64	67.3%	32.7%	113人
65～69	61.6%	38.4%	185人
70～	68.1%	31.9%	304人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの地区で60～70%台であるのに対し、灘手地区は86.4%と高く、高城地区は48.8%という結果になっています。

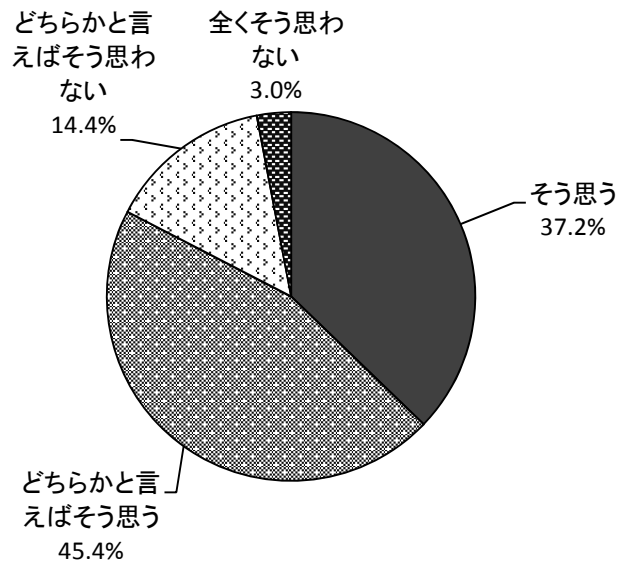
	はい	いいえ	
			計1103人
上北条	76.9%	23.1%	65人
上井	71.8%	28.2%	156人
西郷	66.3%	33.7%	101人
上灘	78.2%	21.8%	110人
成徳	60.8%	39.2%	79人
明倫	69.7%	30.3%	99人
灘手	86.4%	13.6%	22人
社	69.7%	30.3%	132人
北谷	64.1%	35.9%	39人
高城	48.8%	51.2%	41人
小鴨	72.8%	27.2%	147人
上小鴨	78.0%	22.0%	41人
関金	73.2%	26.8%	71人

問16 あなたは、身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は82.6%（昨年78.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は17.4%（昨年21.2%）という結果になっています。



【性別】

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が83.5%、女性が81.9%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1124人
男	38.9%	44.6%	13.8%	2.8%	471人
女	35.7%	46.2%	14.9%	3.2%	653人

【年代別】

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの年代も70～80%台という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	
					計1126人
20～29	32.5%	42.5%	23.8%	1.3%	80人
30～39	31.4%	46.3%	15.7%	6.6%	121人
40～49	37.3%	43.8%	16.3%	2.6%	153人
50～59	29.9%	50.3%	16.4%	3.4%	177人
60～64	36.3%	46.0%	15.0%	2.7%	113人
65～69	27.9%	53.0%	16.4%	2.7%	183人
70～	50.8%	38.8%	8.0%	2.3%	299人

【地区別】

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、いずれの地区も70～90%台という高い結果になっています。

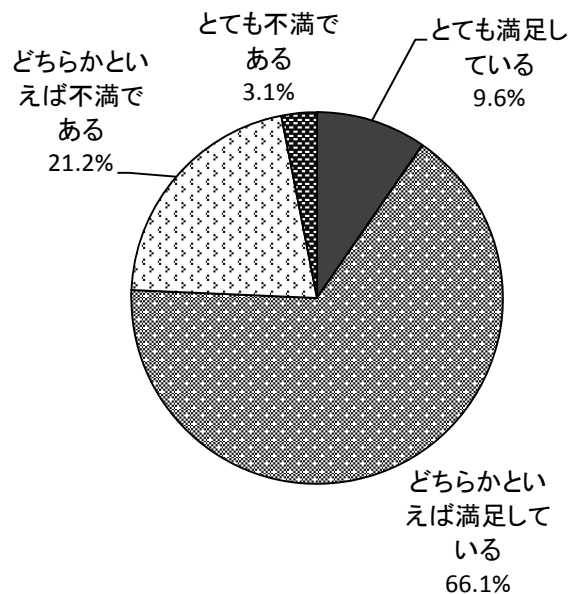
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	計1093人
上北条	36.9%	43.1%	13.8%	6.2%	65人
上井	40.9%	41.6%	15.6%	1.9%	154人
西郷	36.6%	45.5%	15.8%	2.0%	101人
上灘	41.7%	42.6%	13.9%	1.9%	108人
成徳	53.9%	34.2%	9.2%	2.6%	76人
明倫	36.4%	48.5%	11.1%	4.0%	99人
灘手	22.7%	40.9%	36.4%	0.0%	22人
社	36.4%	47.0%	15.9%	0.8%	132人
北谷	30.8%	51.3%	10.3%	7.7%	39人
高城	30.0%	47.5%	20.0%	2.5%	40人
小鴨	32.7%	47.6%	16.3%	3.4%	147人
上小鴨	26.8%	65.9%	2.4%	4.9%	41人
関金	30.4%	47.8%	15.9%	5.8%	69人

問17 あなたは、倉吉市の医療機関やそのサービスに満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. とても不満である

[全体]

「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は75.7%（昨年79.7%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. とても不満である」と答えた人は24.3%（昨年20.3%）という結果になっています。



[性別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、男性が75.8%、女性が75.7%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
男	9.3%	66.5%	20.8%	3.4%	計1117人 471人
女	9.6%	66.1%	21.5%	2.8%	646人

[年代別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、30歳代以降年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は88.7%と最も高い結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
20～29	8.9%	67.1%	21.5%	2.5%	計1119人 79人
30～39	7.4%	57.0%	31.4%	4.1%	121人
40～49	3.9%	62.3%	27.9%	5.8%	154人
50～59	5.7%	66.5%	25.0%	2.8%	176人
60～64	10.0%	63.6%	23.6%	2.7%	110人
65～69	8.4%	67.6%	21.8%	2.2%	179人
70～	16.0%	72.7%	9.7%	1.7%	300人

[地区別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、いずれの地区も60～80%台という結果になっています。

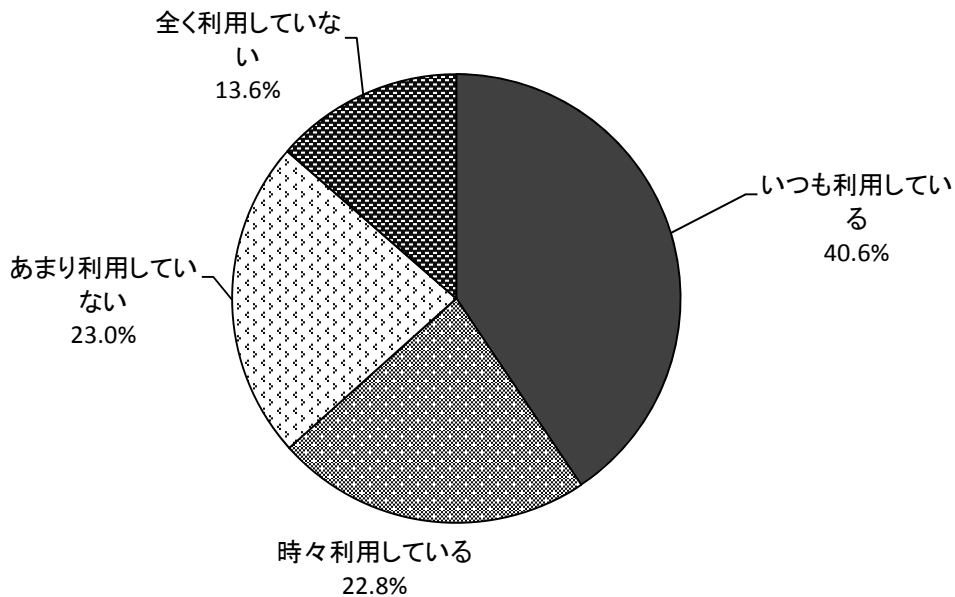
	取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
上北条	6.2%	64.6%	27.7%	1.5%	計1021人 65人
上井	7.8%	71.9%	19.0%	1.3%	153人
西郷	11.0%	64.0%	22.0%	3.0%	100人
上灘	5.5%	71.6%	22.0%	0.9%	109人
成徳	11.7%	71.4%	13.0%	3.9%	77人
明倫	14.1%	57.6%	22.2%	6.1%	99人
灘手	18.2%	45.5%	36.4%	0.0%	22人
社	14.6%	63.8%	20.0%	1.5%	130人
北谷	5.0%	77.5%	12.5%	5.0%	40人
高城	7.7%	66.7%	23.1%	2.6%	39人
小鴨	9.7%	61.8%	22.9%	5.6%	144人
上小鴨	5.0%	70.0%	22.5%	2.5%	40人
関金	7.4%	61.8%	25.0%	5.9%	68人

問18 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は63.4%（昨年66.0%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は36.6%（昨年33.9%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していると答えた人は、男性が61.8%、女性が64.6%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
男	36.7%	25.1%	20.9%	17.3%	計1133人 474人
女	43.4%	21.2%	24.4%	10.9%	659人

[年代別]

買い物をする際に上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では75.4%と最も高い結果になっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない	
20～29	16.3%	30.0%	31.3%	22.5%	計1135人 80人
30～39	25.8%	21.7%	31.7%	20.8%	120人
40～49	31.8%	26.6%	25.3%	16.2%	154人
50～59	27.8%	26.7%	28.9%	16.7%	180人
60～64	42.9%	28.6%	21.4%	7.1%	112人
65～69	50.8%	20.0%	17.8%	11.4%	185人
70～	58.6%	16.8%	15.8%	8.9%	304人

[地区別]

買い物をする際に上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用していると答えた人は、多くの地区で50～70%台であるのに対し、上小鴨地区は46.3%という結果になっています。

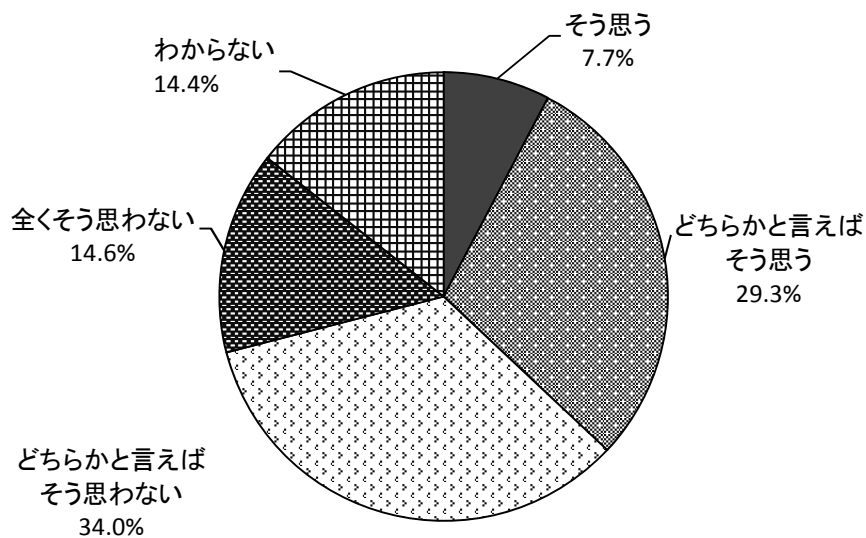
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない	
上北条	38.5%	32.3%	23.1%	6.2%	計1102人 65人
上井	55.1%	16.7%	16.7%	11.5%	156人
西郷	48.0%	19.6%	18.6%	13.7%	102人
上灘	28.8%	26.1%	27.9%	17.1%	111人
成徳	65.4%	14.1%	17.9%	2.6%	78人
明倫	59.0%	14.0%	18.0%	9.0%	100人
灘手	27.3%	22.7%	40.9%	9.1%	22人
社	36.6%	21.4%	23.7%	18.3%	131人
北谷	31.6%	34.2%	13.2%	21.1%	38人
高城	24.4%	29.3%	29.3%	17.1%	41人
小鴨	26.4%	31.1%	26.4%	16.2%	148人
上小鴨	26.8%	19.5%	26.8%	26.8%	41人
関金	30.4%	23.2%	36.2%	10.1%	69人

問19 あなたは、倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は37.0%（昨年37.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は48.6%（昨年39.1%）という結果になっています。



[性別]

買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が36%、女性が37.8%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
男	6.7%	29.3%	32.6%	16.6%	14.7%	計1132人 475人
女	8.1%	29.7%	35.2%	13.1%	14.0%	657人

[年代別]

買い物しやすく魅力があると答えた人は、いずれの年代も20~40%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
20~29	5.0%	28.8%	28.8%	15.0%	22.5%	計1134人 80人
30~39	3.3%	27.3%	38.8%	17.4%	13.2%	121人
40~49	3.9%	24.7%	37.7%	21.4%	12.3%	154人
50~59	3.9%	22.2%	43.3%	16.7%	13.9%	180人
60~64	8.9%	28.6%	42.9%	12.5%	7.1%	112人
65~69	9.2%	33.0%	25.9%	16.8%	15.1%	185人
70~	13.2%	35.4%	27.8%	7.6%	15.9%	302人

[地区別]

買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの地区で20~40%台であるのに対し、成徳地区は53.9%、灘手地区は18.2%という結果になっています。

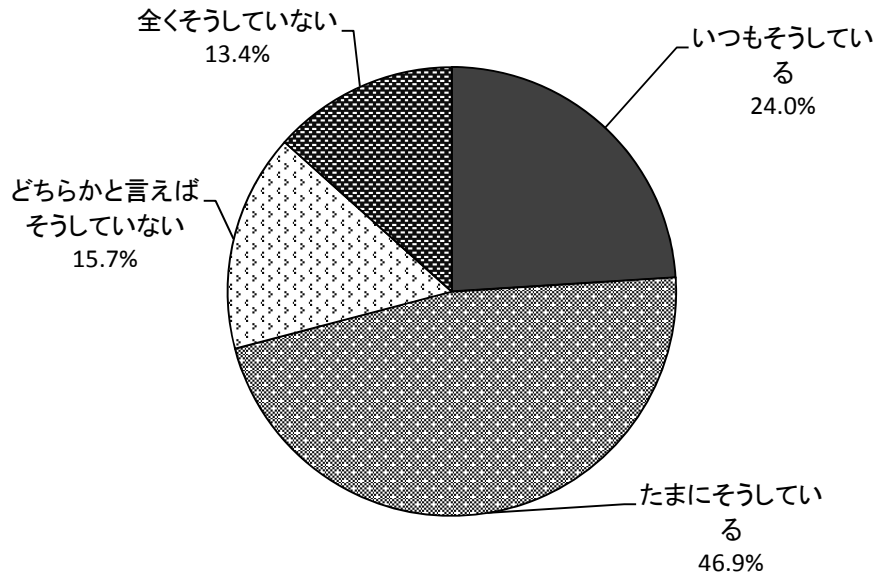
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
上北条	10.8%	33.8%	30.8%	12.3%	12.3%	計1101人 65人
上井	8.3%	38.5%	33.3%	12.8%	7.1%	156人
西郷	6.9%	31.4%	33.3%	15.7%	12.7%	102人
上灘	7.2%	20.7%	37.8%	13.5%	20.7%	111人
成徳	10.3%	43.6%	29.5%	9.0%	7.7%	78人
明倫	11.0%	33.0%	34.0%	13.0%	9.0%	100人
灘手	9.1%	9.1%	40.9%	18.2%	22.7%	22人
社	12.9%	22.7%	37.1%	11.4%	15.9%	132人
北谷	7.7%	25.6%	30.8%	12.8%	23.1%	39人
高城	7.3%	19.5%	29.3%	17.1%	26.8%	41人
小鴨	2.7%	28.8%	30.1%	22.6%	15.8%	146人
上小鴨	5.0%	15.0%	45.0%	20.0%	15.0%	40人
関金	2.9%	29.0%	33.3%	13.0%	21.7%	69人

問20 あなたは、スーパー等で農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。

1. いつもそうしている
2. たまにそうしている
3. どちらかと言えばそうしていない
4. 全くそうしていない

[全体]

「1. いつもそうしている」「2. たまにそうしている」と答えた人は70.9%（昨年70.7%）で、「3. どちらかと言えばそうしていない」「4. 全くそうしていない」と答えた人は29.1%（昨年29.3%）という結果になっています。



[性別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、男性が63%であるのに対し、女性は76.6%という結果になっています。

	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかと言えば そうしていない	全く そうしていない	
					計1131人
男	17.5%	45.5%	19.2%	17.8%	473人
女	28.6%	48.0%	13.1%	10.3%	658人

[年代別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では83.5%と最も高い結果になっています。

	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかと言えば そうしていない	全く そうしていない	
					計1079人
20～29	12.5%	36.3%	23.8%	27.5%	80人
30～39	9.2%	40.0%	23.3%	27.5%	120人
40～49	11.7%	52.6%	15.6%	20.1%	154人
50～59	17.8%	50.0%	18.3%	13.9%	180人
60～64	25.7%	52.2%	12.4%	9.7%	113人
65～69	32.1%	46.7%	14.7%	6.5%	184人
70～	37.1%	46.4%	10.6%	6.0%	302人

[地区別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、多くの地区で60～70%台と、大きなバラつきは見られませんでした。

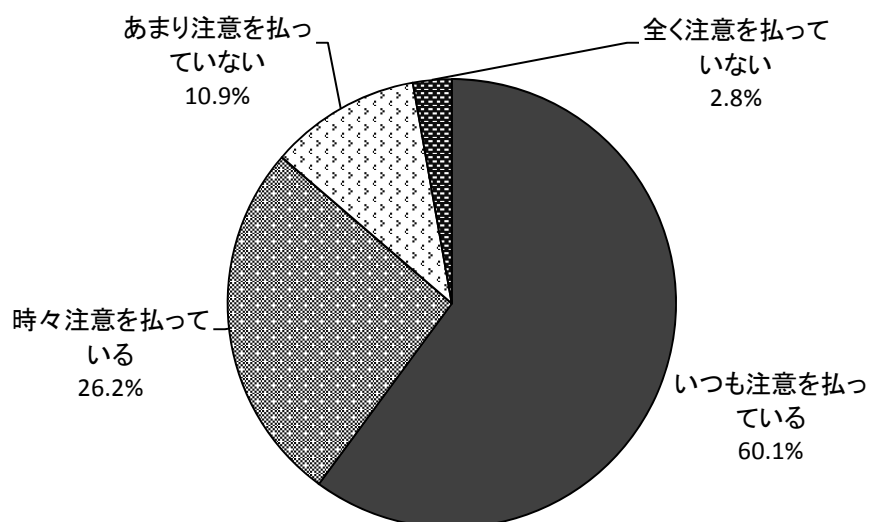
	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかと言えば そうしていない	全く そうしていない	
上北条	18.8%	50.0%	17.2%	14.1%	計1100人 64人
上井	23.2%	50.3%	13.5%	12.9%	155人
西郷	23.5%	48.0%	13.7%	14.7%	102人
上灘	24.3%	44.1%	17.1%	14.4%	111人
成徳	29.1%	44.3%	16.5%	10.1%	79人
明倫	27.3%	41.4%	18.2%	13.1%	99人
灘手	27.3%	45.5%	18.2%	9.1%	22人
社	30.5%	42.0%	16.0%	11.5%	131人
北谷	22.5%	52.5%	12.5%	12.5%	40人
高城	30.0%	37.5%	17.5%	15.0%	40人
小鴨	22.4%	49.7%	15.0%	12.9%	147人
上小鴨	17.5%	52.5%	12.5%	17.5%	40人
関金	14.3%	52.9%	15.7%	17.1%	70人

問21 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。

1. いつも注意を払っている
2. 時々注意を払っている
3. あまり注意を払っていない
4. 全く注意を払っていない

[全体]

「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人は86.3%（昨年87.3%）で、「3. あまり注意を払っていない」「4. 全く注意を払っていない」と答えた人は13.7%（昨年12.7%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように注意を払っていると答えた人は、男性が84.4%、女性が87.8%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
男	55.6%	28.8%	12.0%	3.6%
女	63.3%	24.5%	10.3%	2.0%

計1137人
475人
662人

[年代別]

消費者被害にあわないように注意を払っていると答えた人は、40歳代以上で85%以上と高いのに対し、20～30歳代は75%以下という結果になっています。

	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
20～29	28.8%	36.3%	27.5%	7.5%
30～39	40.5%	31.4%	25.6%	2.5%
40～49	54.5%	33.1%	8.4%	3.9%
50～59	51.1%	35.6%	10.6%	2.8%
60～64	65.5%	20.4%	12.4%	1.8%
65～69	67.6%	22.2%	9.2%	1.1%
70～	77.5%	17.6%	2.9%	2.0%

計1139人
80人
121人
154人
180人
113人
185人
306人

[地区別]

消費者被害にあわないように注意を払っていると答えた人は、いずれの地区も80～90%台という高い結果になっています。

	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
上北条	60.0%	27.7%	9.2%	3.1%
上井	58.3%	27.6%	11.5%	2.6%
西郷	57.8%	23.5%	13.7%	4.9%
上灘	57.7%	27.0%	11.7%	3.6%
成徳	68.4%	20.3%	10.1%	1.3%
明倫	64.6%	24.2%	8.1%	3.0%
灘手	72.7%	22.7%	4.5%	0.0%
社	63.6%	24.2%	9.8%	2.3%
北谷	60.0%	32.5%	7.5%	0.0%
高城	62.5%	30.0%	5.0%	2.5%
小鴨	60.8%	26.4%	10.1%	2.7%
上小鴨	51.2%	29.3%	17.1%	2.4%
関金	54.9%	29.6%	9.9%	5.6%

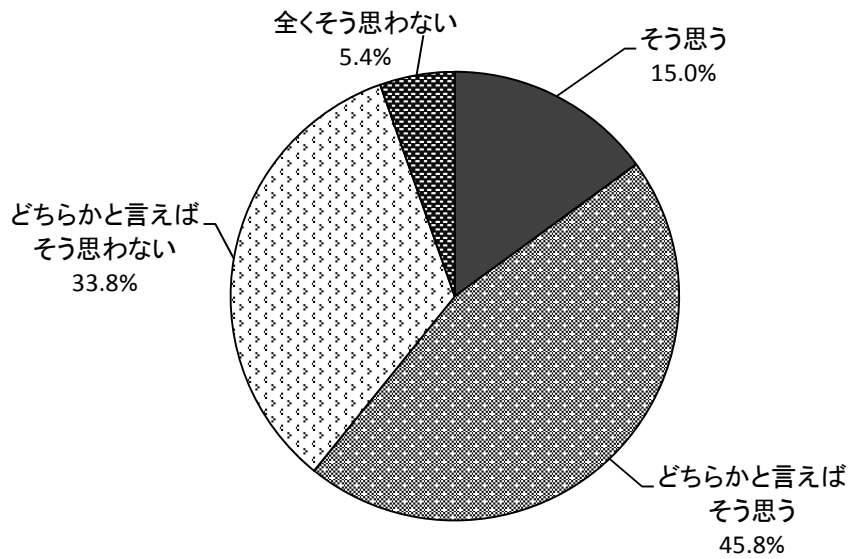
計1106人
65人
156人
102人
111人
79人
99人
22人
132人
40人
40人
148人
41人
71人

問22 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は60.8%（昨年57.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は39.2%（昨年42.3%）という結果になっています。



[性別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、男性が55.4%、女性が64.2%と、男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全くそう思わない	
男	12.7%	42.7%	39.0%	5.6%	計1112人 464人
女	16.4%	47.8%	30.6%	5.2%	648人

[年代別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向にあり、70歳以上では73.7%という最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全くそう思わない	
20～29	3.8%	36.7%	50.6%	8.9%	計1114人 79人
30～39	6.7%	45.0%	40.8%	7.5%	120人
40～49	10.6%	45.7%	39.7%	4.0%	151人
50～59	11.8%	44.9%	37.6%	5.6%	178人
60～64	18.0%	39.6%	35.1%	7.2%	111人
65～69	18.0%	45.4%	32.2%	4.4%	183人
70～	22.3%	51.4%	22.3%	4.1%	292人

[地区別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、明倫地区は70.1%、高城地区は47.4%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全くそう思わない
上北条	18.8%	42.2%	31.3%	7.8%
上井	10.7%	51.7%	32.9%	4.7%
西郷	11.8%	41.2%	40.2%	6.9%
上灘	19.1%	38.2%	37.3%	5.5%
成徳	17.9%	44.9%	34.6%	2.6%
明倫	16.5%	53.6%	24.7%	5.2%
灘手	19.0%	38.1%	28.6%	14.3%
社	16.9%	48.5%	31.5%	3.1%
北谷	12.5%	50.0%	32.5%	5.0%
高城	15.8%	31.6%	44.7%	7.9%
小鴨	11.8%	48.6%	35.4%	4.2%
上小鴨	10.0%	50.0%	30.0%	10.0%
関金	18.8%	43.5%	30.4%	7.2%

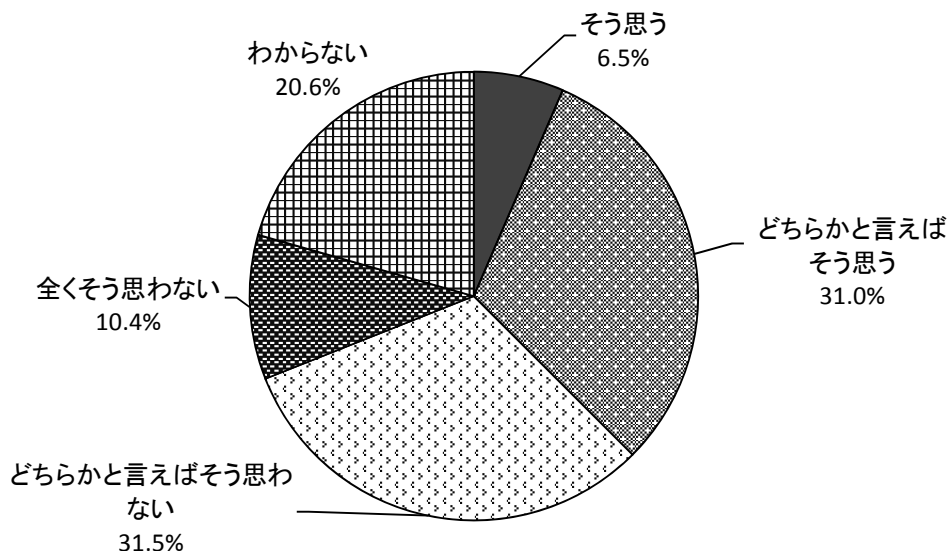
計1082人
64人
149人
102人
110人
78人
97人
21人
130人
40人
38人
144人
40人
69人

問23① あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は37.5%（昨年42.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は41.9%（昨年39.8%）という結果になっています。



【性別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が40.3%、女性が35.1%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
男	6.8%	33.5%	31.2%	12.0%	16.5%	計1132人 474人
女	6.2%	28.9%	31.8%	9.4%	23.7%	658人

【年代別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では47.9%という最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
20～29	1.3%	18.8%	36.3%	13.8%	30.0%	計1134人 80人
30～39	4.2%	21.7%	29.2%	10.0%	35.0%	120人
40～49	5.2%	29.2%	33.1%	9.1%	23.4%	154人
50～59	2.8%	33.3%	30.6%	10.6%	22.8%	180人
60～64	2.7%	31.5%	28.8%	18.0%	18.9%	111人
65～69	8.2%	32.1%	36.4%	10.9%	12.5%	184人
70～	11.5%	36.4%	29.5%	7.2%	15.4%	305人

【地区別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの地区で30～50%台であるのに対し、西郷・上小鴨地区は20%台という結果になっています。

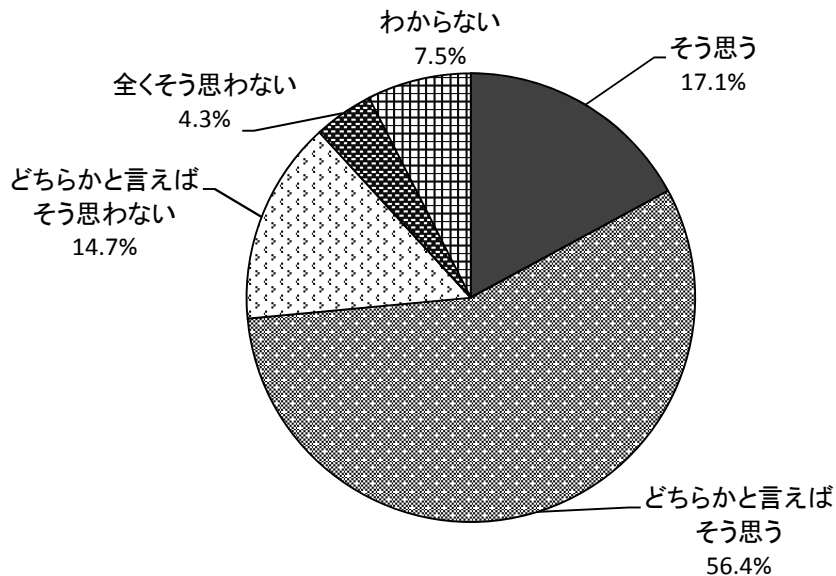
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
上北条	6.2%	44.6%	26.2%	6.2%	16.9%	計1101人 65人
上井	1.9%	29.5%	38.5%	10.9%	19.2%	156人
西郷	2.0%	27.3%	34.3%	12.1%	24.2%	99人
上灘	8.1%	29.7%	32.4%	8.1%	21.6%	111人
成徳	6.3%	36.7%	26.6%	10.1%	20.3%	79人
明倫	5.0%	31.0%	31.0%	9.0%	24.0%	100人
灘手	9.1%	40.9%	22.7%	13.6%	13.6%	22人
社	10.5%	30.8%	27.1%	10.5%	21.1%	133人
北谷	10.0%	25.0%	30.0%	15.0%	20.0%	40人
高城	9.8%	22.0%	39.0%	17.1%	12.2%	41人
小鴨	10.3%	35.2%	26.2%	11.0%	17.2%	145人
上小鴨	0.0%	25.0%	47.5%	12.5%	15.0%	40人
関金	7.1%	27.1%	30.0%	11.4%	24.3%	70人

問23② あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

【全体】

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は73.5%（昨年72.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は19.0%（昨年21.2%）という結果になっています。



【性別】

安全・安心に暮らせていると思うと答えた人は、男性が75.5%、女性が72.1%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1128人
男	20.3%	55.2%	14.0%	4.2%	6.3%	473人
女	14.7%	57.4%	15.1%	4.4%	8.4%	655人

【年代別】

安全・安心に暮らせていると思うと答えた人は、いずれの年代も60～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	全くそう思わない	わからない	
						計1131人
20～29	11.3%	58.8%	10.0%	6.3%	13.8%	80人
30～39	9.9%	56.2%	16.5%	4.1%	13.2%	121人
40～49	14.3%	57.8%	16.9%	3.9%	7.1%	154人
50～59	12.2%	60.6%	18.3%	1.1%	7.8%	180人
60～64	17.3%	62.7%	10.0%	4.5%	5.5%	110人
65～69	16.4%	59.0%	13.1%	8.2%	3.3%	183人
70～	26.1%	49.2%	14.5%	3.3%	6.9%	303人

[地区別]

安全・安心に暮らしていると思うと答えた人は、いずれの地区も60～80%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない	
上北条	26.2%	49.2%	10.8%	6.2%	7.7%	計1098人 65人
上井	13.6%	63.0%	13.6%	3.9%	5.8%	154人
西郷	10.0%	60.0%	17.0%	4.0%	9.0%	100人
上灘	18.9%	52.3%	19.8%	3.6%	5.4%	111人
成徳	17.7%	58.2%	12.7%	2.5%	8.9%	79人
明倫	12.1%	57.6%	15.2%	4.0%	11.1%	99人
灘手	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	22人
社	22.7%	53.8%	9.1%	6.1%	8.3%	132人
北谷	15.0%	55.0%	15.0%	5.0%	10.0%	40人
高城	14.6%	53.7%	22.0%	2.4%	7.3%	41人
小鴨	19.3%	56.6%	16.6%	2.8%	4.8%	145人
上小鴨	9.8%	51.2%	22.0%	9.8%	7.3%	41人
関金	17.4%	56.5%	11.6%	7.2%	7.2%	69人

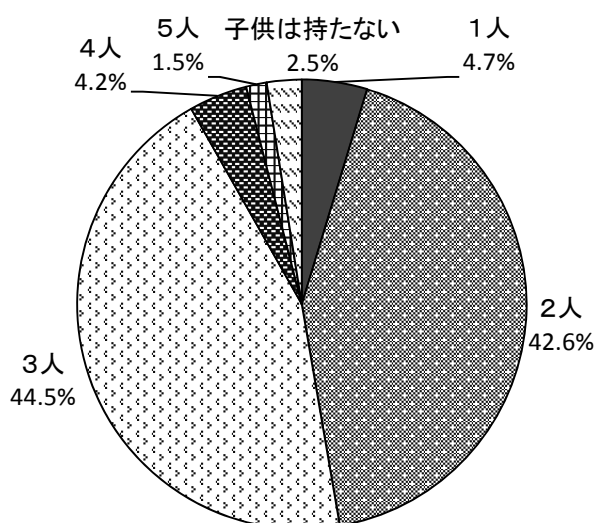
(2) 子育てについて

問24 もし、子育て環境が許すのであれば、あなたが、理想とする子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 子供は持たない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.48人という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.43人、女性が2.51人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	計
男	3.8%	46.2%	41.5%	3.6%	1.7%	3.3%	422人
女	5.5%	40.3%	46.2%	4.8%	1.4%	1.8%	563人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、70歳以上が2.64人と最も高く、30歳代が2.04人と最も低い結果になっています。

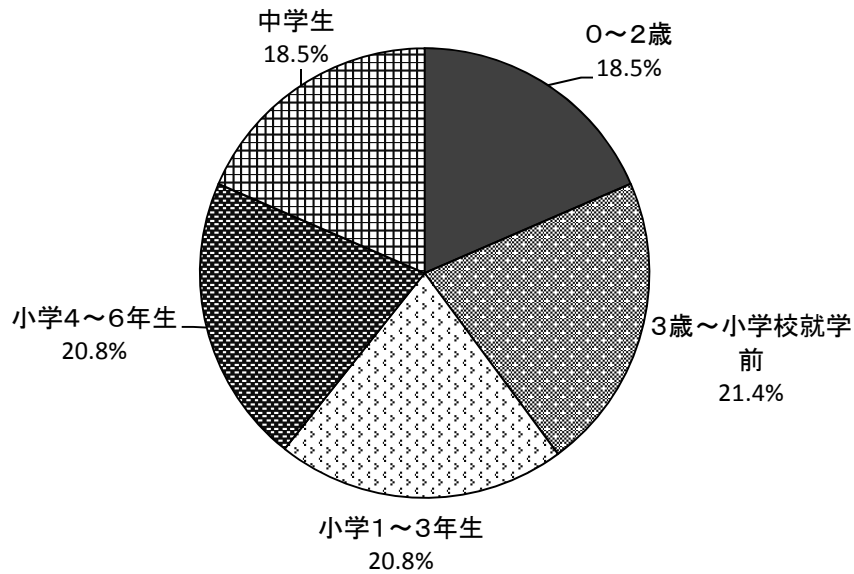
	1人	2人	3人	4人	5人	子供は持たない	計
20～29	7.6%	53.2%	27.8%	6.3%	0.0%	5.1%	79人
30～39	6.7%	43.7%	42.9%	2.5%	0.8%	3.4%	119人
40～49	8.7%	50.0%	28.7%	6.0%	4.0%	2.7%	150人
50～59	2.8%	42.0%	46.0%	5.7%	1.7%	1.7%	176人
60～64	4.6%	44.4%	45.4%	1.9%	1.9%	1.9%	108人
65～69	3.4%	39.7%	51.4%	2.7%	0.7%	2.1%	146人
70～	1.9%	34.4%	56.9%	4.3%	1.0%	1.4%	209人

問25 お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。

1. 0～2歳
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学1～3年生
4. 小学4～6年生
5. 中学生

[全体]

お子さんがいると回答した人のお子さんの年齢構成は、いずれも大きな差は見られませんでした。

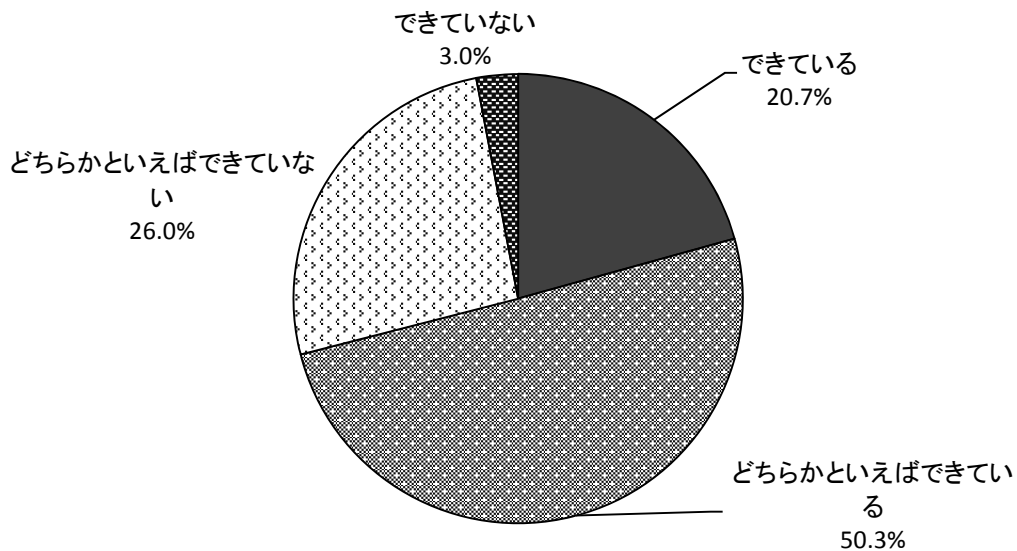


問26 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. 全くできていない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は71.0%（昨年77.1%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. 全くできていない」と答えた人は29.0%（昨年22.9%）という結果になっています。



【性別】

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が70.0%、女性が72.1%と男女間に差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	全くできていない	
男	11.4%	58.6%	25.7%	4.3%	70人
女	27.8%	44.3%	25.8%	2.1%	97人
					計167人

【年代別】

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、多くの年代が60~80%台という結果になっています。

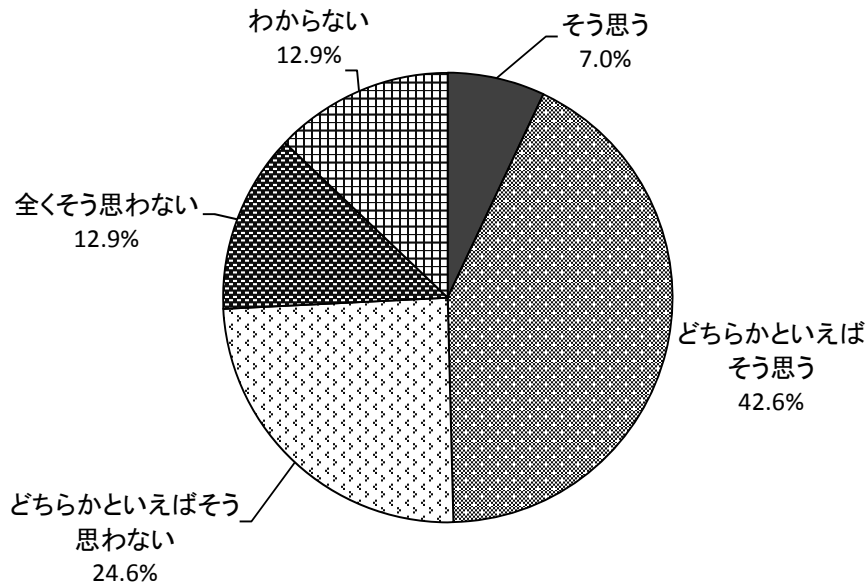
	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	全くできていない	
20~29	30.8%	38.5%	30.8%	0.0%	13人
30~39	18.5%	46.2%	30.8%	4.6%	65人
40~49	19.7%	53.5%	23.9%	2.8%	71人
50~59	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%	9人
60~64	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	3人
65~69	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	3人
70~	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	4人
					計168人

問27 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は49.6%（昨年45.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は37.5%（昨年39.4%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が52.1%、女性が47.9%と男女間に差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	わからない	
男	8.5%	43.7%	25.4%	12.7%	9.9%	計169人 71人
女	6.1%	41.8%	23.5%	13.3%	15.3%	98人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、50歳代までは年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、50歳代は66.7%という結果になっています。

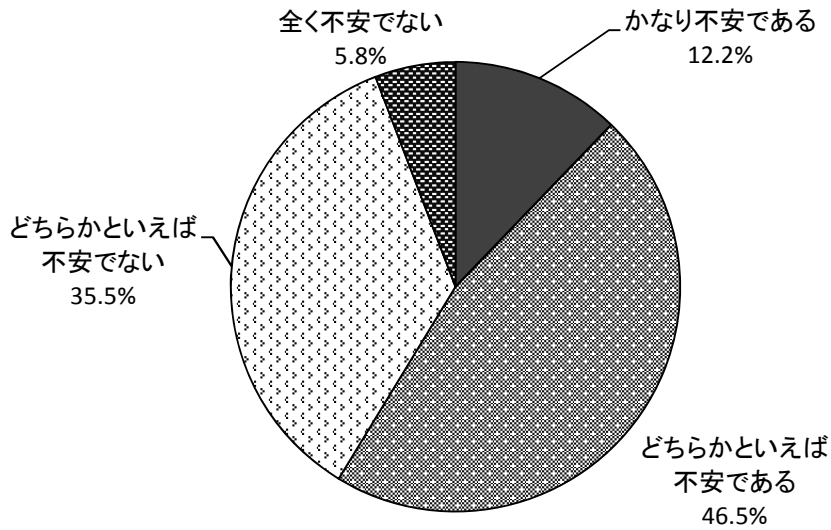
	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	わからない	
20～29	23.1%	15.4%	15.4%	23.1%	23.1%	計170人 13人
30～39	4.5%	35.8%	31.3%	10.4%	17.9%	67人
40～49	7.1%	50.0%	22.9%	11.4%	8.6%	70人
50～59	11.1%	55.6%	11.1%	11.1%	11.1%	9人
60～64	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	3人
65～69	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	4人
70～	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	4人

問28 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は58.7%（昨年58.1%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は41.3%（昨年41.9%）という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が58.3%、女性が59.2%と男女間に差は見られませんでした。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
男	13.9%	44.4%	38.9%	2.8%	計170人 72人
女	10.2%	49.0%	32.7%	8.2%	98人

[年代別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、多くの年代で50~60%台であるのに対し、50歳代は33.3%という結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	
20~29	30.8%	38.5%	23.1%	7.7%	計171人 13人
30~39	11.9%	56.7%	26.9%	4.5%	67人
40~49	11.1%	44.4%	37.5%	6.9%	72人
50~59	11.1%	22.2%	66.7%	0.0%	9人
60~64	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	2人
65~69	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	4人
70~	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	4人

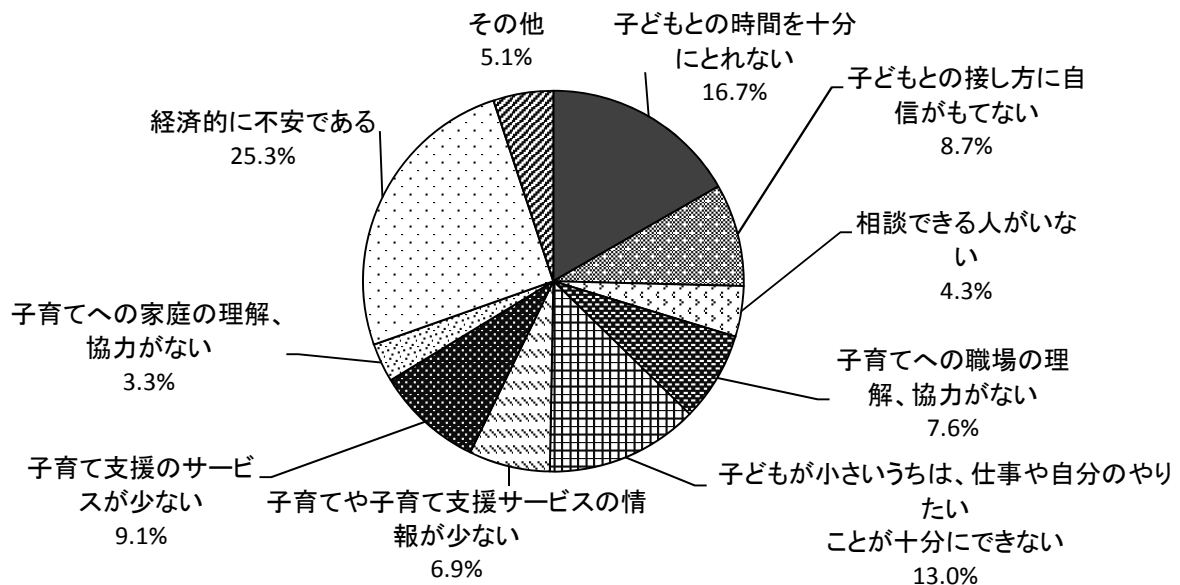
問29 問28で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

1. 子どもとの時間が十分にとれない
2. 子どもとの接し方に自信がもてない
3. 相談できる人がいない
4. 子育てへの職場の理解、協力がない
5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない
6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
7. 子育て支援のサービスが少ない
8. 子育てへの家庭の理解、協力がない
9. 経済的に不安である
10. その他

※ 総回答数に対する割合

[全体]

子育てに対する不安の内容としては、「経済的に不安である」と答えた人は25.3%（昨年30.8%）、「子どもとの時間を十分にとれない」と答えた人は16.7%（昨年17.8%）という結果になっています。



～ その他に子育てに不安を感じていると答えた人の意見 ～

- ・地域の理解が乏しい。
- ・仕事と子育てに忙しく、家事が不十分になる。
- ・子どもが遊べる場所がない。
- ・学校が荒れている。
- ・小学校が遠すぎる。
- ・いい教師がいない。
- ・長期休暇時の児童センターの開始時間が遅い。
- ・放課後児童クラブ、児童センターの質に差がある。
- ・プライバシーが守られていない。
- ・子どもを取り巻くメディアとの付き合い方。

(3) 地域におけるくらしや人権について

問30 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

例) <国指定文化財>

【重要文化財】長谷寺本堂内厨子、木造阿弥陀如来坐像、伯耆国分寺古墳出土品、木造地藏菩薩半跏像

【重要伝統的建造物群】倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区

【重要民俗文化財】倉吉の鋳物師（斎江家）用具及び製品

【史跡】伯耆国府跡、伯耆国分寺跡、大御堂廃寺跡、三明寺古墳

【天然記念物】波波伎神社社叢

<国登録有形文化財>

協同組合倉吉大店会、小川酒造、旧高田酒造、旧倉吉町水源地、豊田家住宅、清水川・小鴨川堰堤、市庁舎

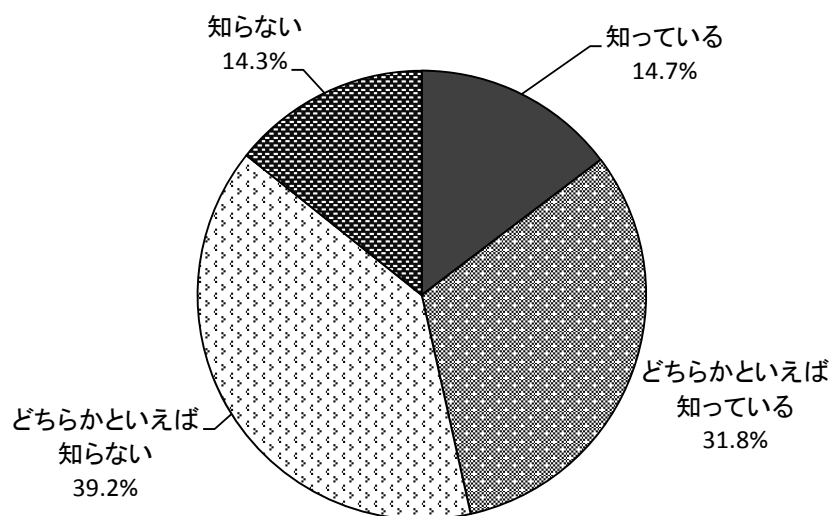
<県指定文化財>

【無形民俗文化財】さいとりさし、倉吉緋／【有形民俗文化財】長谷寺の絵馬群

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は46.5%（昨年43.2%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は53.5%（昨年56.8%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、30歳代以降年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上では66.6%と最も高い結果になっています。

	知っている	どちらかと言えば知っている	どちらかと言えば知らない	知らない	
20～29	10.0%	16.3%	47.5%	26.3%	計1111人 80人
30～39	5.8%	18.3%	45.0%	30.8%	120人
40～49	7.8%	30.1%	45.8%	16.3%	153人
50～59	12.3%	29.1%	44.1%	14.5%	179人
60～64	15.5%	29.1%	45.5%	10.0%	110人
65～69	11.2%	41.3%	39.7%	8.9%	179人
70～	26.9%	39.7%	25.5%	7.9%	290人

[地区別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、多くの地区で30～50%台前半であるのに対し、成徳・明倫地区では60%前後という結果になっています。

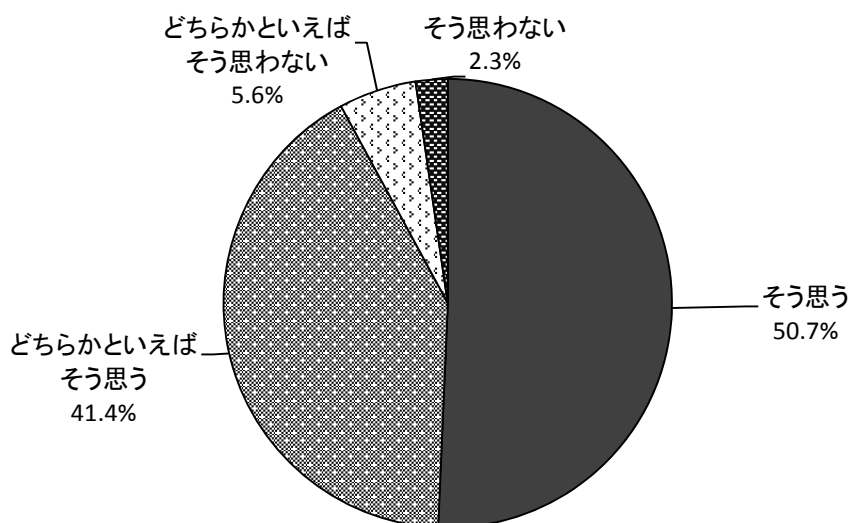
	知っている	どちらかと言えば知っている	どちらかと言えば知らない	知らない	
上北条	15.9%	23.8%	47.6%	12.7%	計1081人 63人
上井	13.7%	31.4%	40.5%	14.4%	153人
西郷	17.6%	22.5%	40.2%	19.6%	102人
上灘	12.8%	28.4%	43.1%	15.6%	109人
成徳	19.2%	42.3%	28.2%	10.3%	78人
明倫	22.4%	36.7%	31.6%	9.2%	98人
灘手	4.5%	31.8%	54.5%	9.1%	22人
社	16.3%	31.8%	39.5%	12.4%	129人
北谷	15.8%	31.6%	47.4%	5.3%	38人
高城	10.5%	26.3%	47.4%	15.8%	38人
小鴨	12.5%	39.6%	35.4%	12.5%	144人
上小鴨	12.5%	32.5%	40.0%	15.0%	40人
関金	6.0%	29.9%	40.3%	23.9%	67人

問31 あなたは、倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は92.1%（昨年94.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は7.9%（昨年6.0%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの年代も85%以上という高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	
					計1125人
20～29	36.3%	52.5%	6.3%	5.0%	80人
30～39	32.5%	56.7%	7.5%	3.3%	120人
40～49	45.4%	45.4%	5.3%	3.9%	152人
50～59	46.1%	43.3%	8.9%	1.7%	180人
60～64	49.6%	42.5%	6.2%	1.8%	113人
65～69	49.7%	43.2%	5.5%	1.6%	183人
70～	68.7%	27.6%	2.4%	1.3%	297人

[地区別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

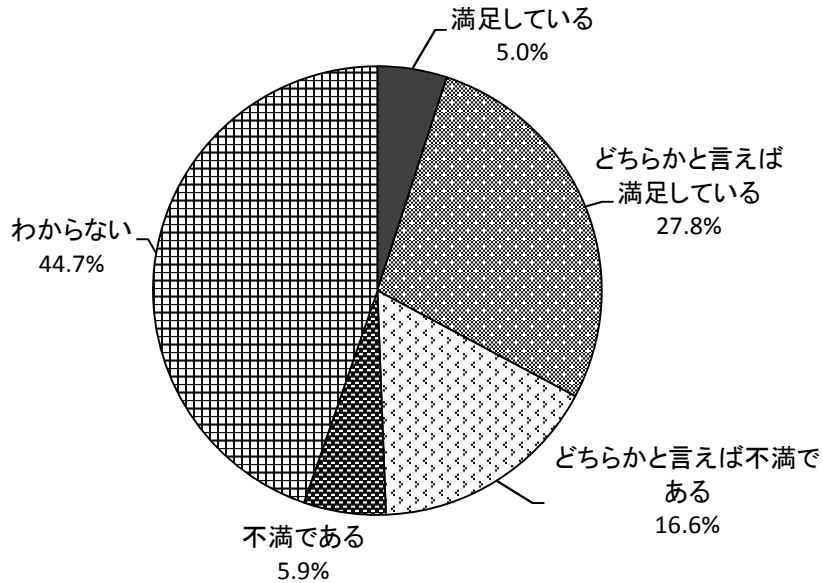
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	
					計1093人
上北条	51.6%	37.5%	6.3%	4.7%	64人
上井	52.6%	42.9%	2.6%	1.9%	156人
西郷	49.0%	38.2%	9.8%	2.9%	102人
上灘	50.9%	42.7%	4.5%	1.8%	110人
成徳	61.0%	35.1%	2.6%	1.3%	77人
明倫	56.3%	37.5%	3.1%	3.1%	96人
灘手	40.9%	50.0%	4.5%	4.5%	22人
社	50.8%	40.9%	6.1%	2.3%	132人
北谷	35.9%	53.8%	10.3%	0.0%	39人
高城	30.0%	62.5%	7.5%	0.0%	40人
小鴨	59.6%	31.5%	6.2%	2.7%	146人
上小鴨	34.1%	53.7%	9.8%	2.4%	41人
関金	45.6%	44.1%	7.4%	2.9%	68人

問32 あなたは、文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は32.8%（昨年22.3%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人22.5%（昨年10.9%）という結果になっています。



[性別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、男性が32.1%、女性が33%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
男	4.5%	27.6%	19.2%	7.3%	41.5%	計1116人 468人
女	5.1%	27.9%	14.7%	4.8%	47.5%	648人

[年代別]

文化・芸術にふれ親しむ機会・施設に満足していると答えた人は、多くの年代で20～30%台前半であるのに対し、70歳以上は44.9%という結果になっています。

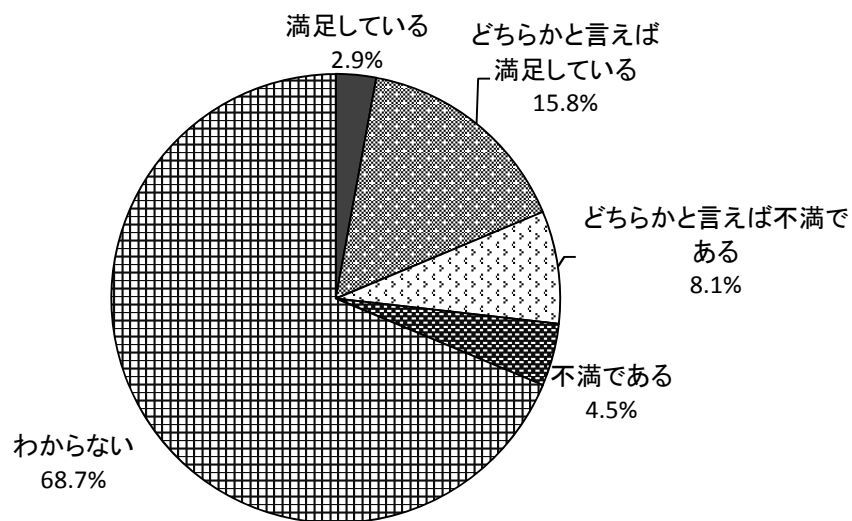
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1118人
20～29	3.8%	30.0%	16.3%	1.3%	48.8%	80人
30～39	2.5%	20.0%	9.2%	7.5%	60.8%	120人
40～49	4.6%	21.6%	23.5%	7.8%	42.5%	153人
50～59	2.8%	22.3%	21.8%	6.7%	46.4%	179人
60～64	4.5%	27.7%	17.9%	8.9%	41.1%	112人
65～69	2.7%	29.1%	14.8%	6.6%	46.7%	182人
70～	8.9%	36.0%	13.0%	3.1%	39.0%	292人

問33 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、満足していますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は18.7%（昨年22.3%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は12.6%（昨年10.9%）という結果になっています。



[性別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、男性が18.1%、女性が19.1%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
						計1125人
男	1.9%	16.2%	10.6%	6.6%	64.7%	470人
女	3.7%	15.4%	6.4%	3.1%	71.5%	655人

[年代別]

国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対し、70歳以上は27.1%という結果になっています。

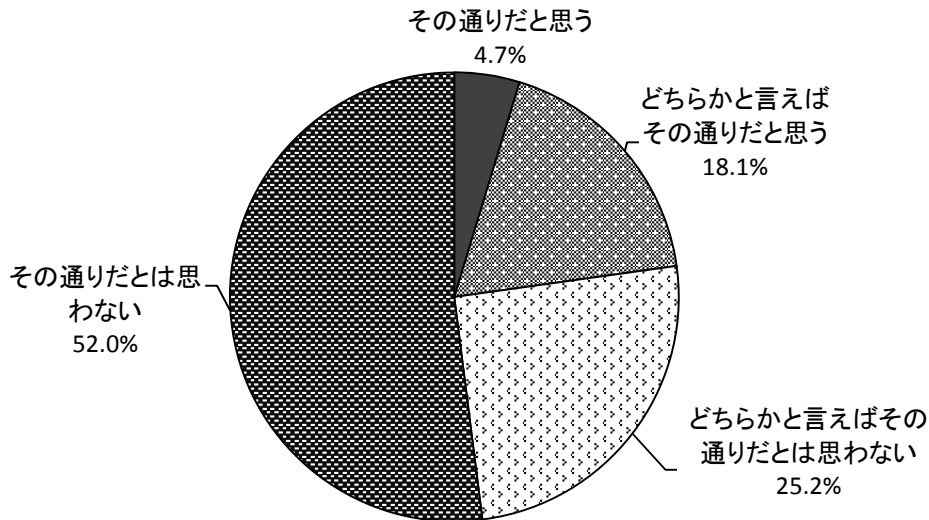
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
20～29	3.8%	12.5%	8.8%	0.0%	75.0%	計1127人 80人
30～39	2.5%	8.3%	8.3%	10.0%	70.8%	120人
40～49	2.0%	13.7%	4.6%	7.2%	72.5%	153人
50～59	1.7%	15.0%	10.6%	2.2%	70.6%	180人
60～64	0.9%	13.3%	8.0%	4.4%	73.5%	113人
65～69	1.1%	16.9%	11.5%	4.4%	66.1%	183人
70～	6.0%	21.1%	6.4%	3.4%	63.1%	298人

問34 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は77.2%（昨年79.9%）で、「1. その通りと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は22.8%（昨年20.2%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が75.6%、女性が78.4%と男女間に差は見られませんでした。

	その通りだと思う	どちらかと言えばその通りだと思う	どちらかと言えばその通りだとは思わない	その通りだとは思わない
男	4.8%	19.6%	23.3%	52.3%
女	4.3%	17.2%	26.8%	51.6%

計1104人
459人
645人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの年代も60～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	その通りだと思う	どちらかと言えばその通りだと思う	どちらかと言えばその通りだとは思わない	その通りだとは思わない
20～29	2.5%	12.7%	24.1%	60.8%
30～39	4.2%	14.2%	27.5%	54.2%
40～49	5.4%	16.1%	20.1%	58.4%
50～59	1.7%	14.5%	22.9%	60.9%
60～64	5.3%	9.7%	23.0%	61.9%
65～69	5.0%	18.9%	26.7%	49.4%
70～	6.3%	26.9%	29.4%	37.4%

計1106人
79人
120人
149人
179人
113人
180人
286人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの地区も60～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	その通りだと思う	どちらかと言えばその通りだと思う	どちらかと言えばその通りだとは思わない	その通りだとは思わない
上北条	1.6%	16.1%	22.6%	59.7%
上井	5.3%	10.6%	30.5%	53.6%
西郷	2.1%	13.4%	29.9%	54.6%
上灘	9.3%	15.7%	22.2%	52.8%
成徳	2.6%	17.9%	28.2%	51.3%
明倫	3.2%	29.8%	26.6%	40.4%
灘手	4.8%	9.5%	23.8%	61.9%
社	3.8%	21.5%	23.8%	50.8%
北谷	15.4%	2.6%	28.2%	53.8%
高城	7.7%	17.9%	23.1%	51.3%
小鴨	3.4%	23.3%	22.6%	50.7%
上小鴨	5.0%	25.0%	25.0%	45.0%
関金	1.4%	15.9%	26.1%	56.5%

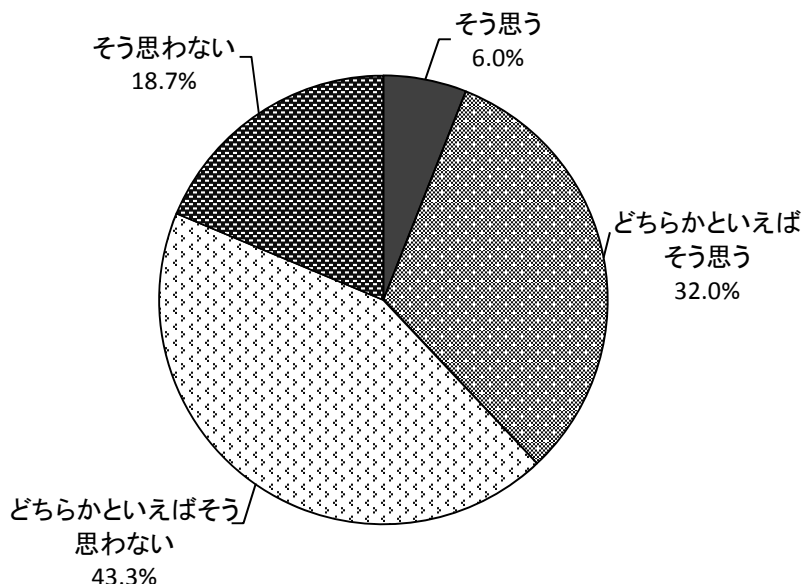
計1074人
62人
151人
97人
108人
78人
94人
21人
130人
39人
39人
146人
40人
69人

問35 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は38.0%（昨年37.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は62.0%（昨年62.7%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が41.6%であるのに対し、女性が35.1%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
男	7.0%	34.6%	41.5%	17.0%	計1087人 460人
女	5.1%	30.0%	45.0%	19.9%	627人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、いずれの年代も30~40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
20~29	3.8%	37.2%	33.3%	25.6%	計1089人 78人
30~39	5.8%	34.2%	40.0%	20.0%	120人
40~49	5.3%	29.8%	45.7%	19.2%	151人
50~59	6.3%	25.0%	48.9%	19.9%	176人
60~64	2.7%	30.4%	50.0%	17.0%	112人
65~69	3.4%	32.4%	44.9%	19.3%	176人
70~	9.4%	35.5%	39.5%	15.6%	276人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの地区が30～50%台であるのに対し、灘手地区は22.7%という結果になっています。

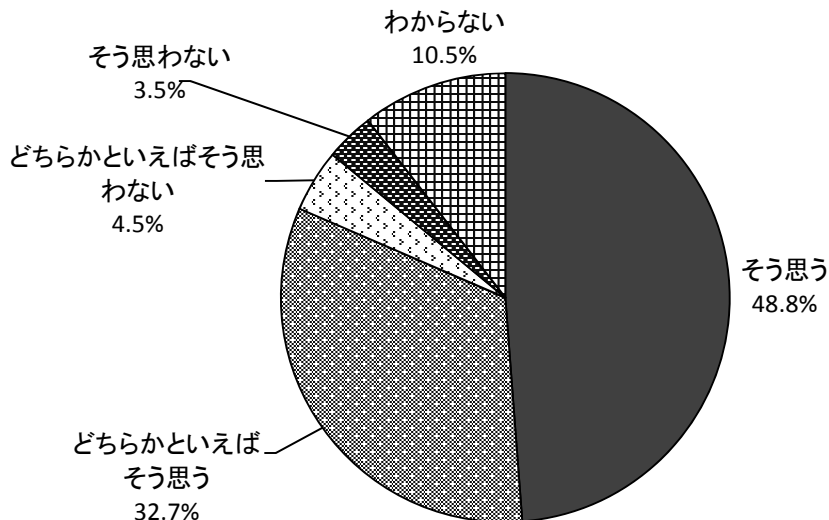
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1058人
上北条	1.6%	37.5%	40.6%	20.3%	64人
上井	4.0%	28.2%	49.0%	18.8%	149人
西郷	7.4%	27.4%	47.4%	17.9%	95人
上灘	5.5%	25.7%	51.4%	17.4%	109人
成徳	8.0%	37.3%	40.0%	14.7%	75人
明倫	5.7%	26.1%	51.1%	17.0%	88人
灘手	9.1%	13.6%	59.1%	18.2%	22人
社	7.1%	37.3%	34.9%	20.6%	126人
北谷	7.9%	26.3%	50.0%	15.8%	38人
高城	7.9%	42.1%	28.9%	21.1%	38人
小鴨	5.5%	35.9%	41.4%	17.2%	145人
上小鴨	5.0%	32.5%	45.0%	17.5%	40人
関金	4.3%	42.0%	31.9%	21.7%	69人

問36 国や地方自治体では、障がいのある人も共に生活できるための環境づくりを進めています
が、あなたは、障がいのある人が地域で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は81.5%（昨年74.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は8.0%（昨年11.3%）という結果になっています。



[性別]

障がいのある人が地域で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、男性が82%、女性が81.3%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	45.9%	36.1%	4.3%	3.9%	9.7%	計1101人 462人
女	50.9%	30.4%	4.5%	3.3%	11.0%	639人

[年代別]

障がいのある人が地域で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの年代も70～80%と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	48.7%	32.1%	2.6%	2.6%	14.1%	計1103人 78人
30～39	46.7%	30.0%	2.5%	2.5%	18.3%	120人
40～49	53.6%	31.1%	3.3%	2.6%	9.3%	151人
50～59	47.5%	36.9%	4.5%	2.2%	8.9%	179人
60～64	50.9%	30.4%	7.1%	3.6%	8.0%	112人
65～69	51.4%	31.1%	6.2%	3.4%	7.9%	177人
70～	45.8%	34.6%	3.8%	5.6%	10.1%	286人

[地区別]

障がいのある人が地域で普通に生活しているのが当たり前だと思うと答えた人は、いずれの地区も70～80%台と大きなバラつきは見られませんでした。

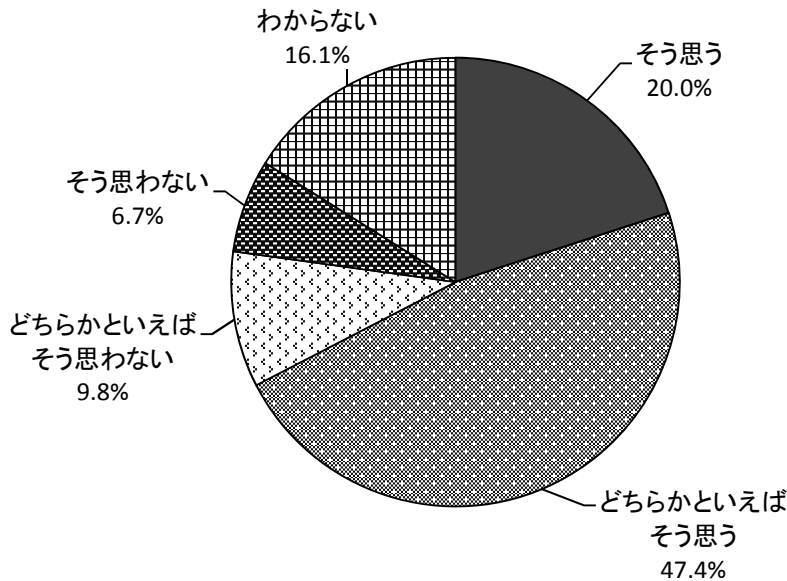
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	46.9%	39.1%	4.7%	4.7%	4.7%	計1074人 64人
上井	55.0%	29.1%	4.6%	4.6%	6.6%	151人
西郷	49.5%	35.4%	4.0%	1.0%	10.1%	99人
上灘	57.0%	28.0%	2.8%	1.9%	10.3%	107人
成徳	46.2%	34.6%	5.1%	3.8%	10.3%	78人
明倫	44.8%	31.3%	6.3%	4.2%	13.5%	96人
灘手	50.0%	27.3%	13.6%	0.0%	9.1%	22人
社	50.4%	29.5%	0.8%	2.3%	17.1%	129人
北谷	31.6%	39.5%	7.9%	7.9%	13.2%	38人
高城	44.7%	42.1%	5.3%	0.0%	7.9%	38人
小鴨	51.4%	32.6%	5.6%	2.1%	8.3%	144人
上小鴨	28.9%	42.1%	5.3%	2.6%	21.1%	38人
関金	40.0%	37.1%	2.9%	7.1%	12.9%	70人

問37 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は67.4%（昨年67.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は16.5%（昨年19.7%）という結果になっています。



[性別]

ご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、男性が71.5%、女性が64.4%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	18.8%	52.7%	9.9%	4.3%	14.3%	計1102人 463人
女	20.7%	43.7%	9.9%	8.3%	17.5%	639人

[年代別]

ご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、多くの地区で60~70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	16.5%	45.6%	13.9%	6.3%	17.7%	計1104人 79人
30~39	15.8%	43.3%	4.2%	6.7%	30.0%	120人
40~49	11.3%	51.0%	11.3%	8.6%	17.9%	151人
50~59	15.1%	49.2%	10.6%	7.3%	17.9%	179人
60~64	16.1%	44.6%	11.6%	9.8%	17.9%	112人
65~69	17.0%	53.4%	14.2%	4.0%	11.4%	176人
70~	33.8%	43.6%	6.6%	5.9%	10.1%	287人

[地区別]

ご自身や家族の人権が適切に守られていると思うと答えた人は、いずれの地区も50～70%台と大きなバラつきは見られませんでした。

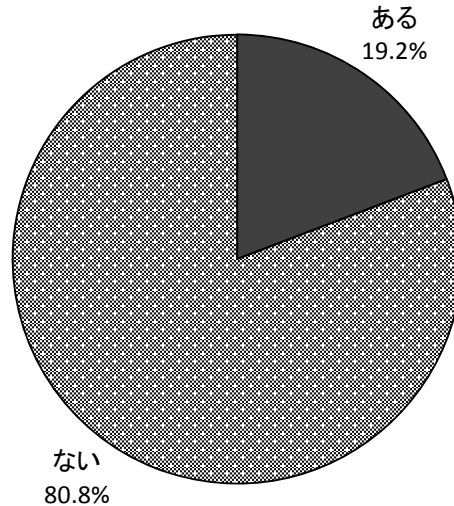
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	20.3%	48.4%	9.4%	9.4%	12.5%	計1074人 64人
上井	19.2%	52.3%	9.9%	5.3%	13.2%	151人
西郷	14.3%	53.1%	7.1%	6.1%	19.4%	98人
上灘	22.4%	41.1%	9.3%	6.5%	20.6%	107人
成徳	19.2%	47.4%	9.0%	6.4%	17.9%	78人
明倫	22.9%	45.8%	7.3%	8.3%	15.6%	96人
灘手	22.7%	31.8%	18.2%	13.6%	13.6%	22人
社	20.2%	45.7%	8.5%	8.5%	17.1%	129人
北谷	23.1%	41.0%	15.4%	7.7%	12.8%	39人
高城	20.5%	41.0%	7.7%	7.7%	23.1%	39人
小鴨	20.1%	52.1%	9.0%	4.9%	13.9%	144人
上小鴨	13.2%	47.4%	15.8%	5.3%	18.4%	38人
関金	20.3%	52.2%	10.1%	5.8%	11.6%	69人

問38 あなたは、過去1年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことがありますか。

1. ある
2. ない

[全体]

「1. ある」と答えた人は19.2%（昨年15.8%）で、「2. ない」と答えた人は80.8%（昨年84.2%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が16.8%、女性が20.8%と男女間に差は見られませんでした。

	ある	ない	
			計1094人
男	16.8%	83.2%	459人
女	20.8%	79.2%	635人

[年代別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、どの年代も10~20%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	ある	ない	
			計1096人
20~29	22.8%	77.2%	79人
30~39	20.2%	79.8%	119人
40~49	23.7%	76.3%	152人
50~59	17.4%	82.6%	178人
60~64	22.3%	77.7%	112人
65~69	16.8%	83.2%	173人
70~	16.3%	83.7%	283人

[地区別]

過去1年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの地区で10~20%台前半であるのに対し、灘手地区は36.4%という結果になっています。

	ある	ない	
上北条	15.6%	84.4%	計1029人 64人
上井	18.4%	81.6%	152人
西郷	18.8%	81.3%	96人
上灘	18.3%	81.7%	109人
成徳	21.8%	78.2%	78人
明倫	18.3%	81.7%	93人
灘手	36.4%	63.6%	22人
社	18.8%	81.3%	128人
北谷	26.3%	73.7%	38人
高城	20.5%	79.5%	39人
小鴨	16.8%	83.2%	143人
上小鴨	23.1%	76.9%	39人
関金	15.2%	84.8%	66人

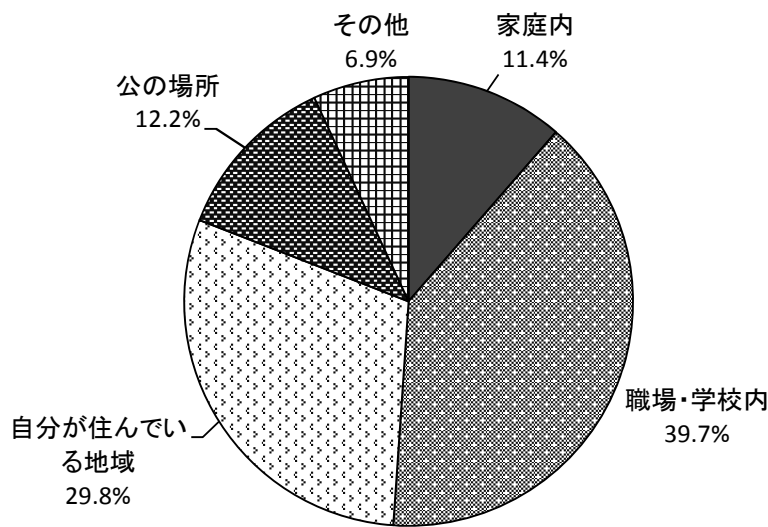
問39 問38で「1. ある」という方にお伺いします。どこであなたが人権侵害を受けたと思ったことがおきましたか。差し支えなければお聞かせください。（複数回答可）

1. 家庭内
2. 職場・学校内
3. 自分が住んでいる地域
4. 公の場所（路上、公共施設等）
5. その他

※ 総回答数に対する割合

[全体]

人権侵害を受けたと思った場所については、「職場・学校内」と回答した人は39.7%（昨年31.9%）、「自分が住んでいる地域」は29.8%という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けたと思った場所については、男女共に「職場・学校内」が最も多く、「自分が住んでいる地域」が次に多いという結果になっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他	
男	8.4%	36.1%	33.7%	12.0%	9.6%	計242人 83人
女	13.2%	41.5%	27.7%	11.9%	5.7%	159人

[年代別]

人権侵害を受けたと思った場所については、60歳代前半以下は「職場・学校内」が最も多く、60歳代後半以上は「自分の住んでいる地域」が最も多いという結果になっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他	
20～29	13.6%	45.5%	22.7%	13.6%	4.5%	計242人 22人
30～39	11.5%	65.4%	11.5%	7.7%	3.8%	26人
40～49	4.3%	55.3%	25.5%	10.6%	4.3%	47人
50～59	11.1%	55.6%	13.9%	11.1%	8.3%	36人
60～64	13.3%	33.3%	23.3%	23.3%	6.7%	30人
65～69	15.2%	27.3%	39.4%	6.1%	12.1%	33人
70～	14.6%	10.4%	54.2%	12.5%	8.3%	48人

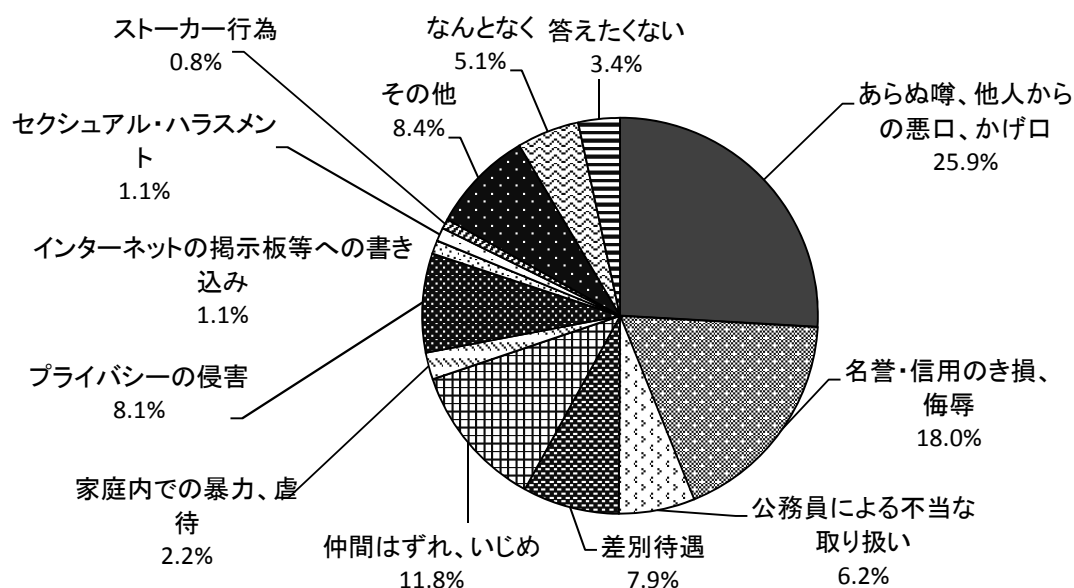
問40 引き続き問38で「1. ある」という方にお伺いします。それはどのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。

1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口
2. 名誉・信用のき損、侮辱
3. 公務員（国・自治体等の職員、警察官、教員等）による不当な取り扱い
4. 差別待遇（人種・信条・性別・社会的身分により不平等・不利益な取り扱いをされること）
5. 仲間はずれ、いじめ
6. 家庭内での暴力、虐待
7. プライバシーの侵害
8. インターネットの掲示板等への書き込み
9. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）
10. ストーカー行為
11. その他
12. なんとなく
13. 答えたくない

※ 総回答数に対する割合

[全体]

人権侵害を受けた内容については、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が25.9%（昨年26.9%）、「名誉・信用のき損、侮辱」が18.0%（昨年15.0%）という結果となっています。



【性別】

人権侵害を受けた内容については、男性は女性に比べて「名誉・信用のき損、侮辱」、「公務員による不当な取り扱い」と答えた割合が高く、女性は男性に比べて「仲間はずれ、いじめ」、「プライバシーの侵害」と答えた割合が高いという結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
男	25.4%	22.1%	8.2%	9.8%	9.8%	1.6%	6.6%
女	26.3%	15.8%	5.3%	7.0%	12.3%	2.6%	8.8%

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカ行爲	その他	なんとなく	答えたくない	
男	1.6%	0.0%	0.8%	4.9%	5.7%	3.3%	計350人 122人
女	0.9%	1.8%	0.9%	10.5%	4.8%	3.1%	228人

【年代別】

人権侵害を受けた内容については、多くの年代で「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」と答えた人が最も多いのに対し、50歳代は「名誉・信用のき損、侮辱」と答えた人が最も多いという結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
20～29	22.6%	12.9%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	3.2%
30～39	27.3%	21.2%	9.1%	6.1%	6.1%	3.0%	6.1%
40～49	26.6%	17.7%	3.8%	8.9%	12.7%	1.3%	12.7%
50～59	21.4%	23.2%	5.4%	12.5%	10.7%	0.0%	8.9%
60～64	25.0%	15.9%	11.4%	13.6%	13.6%	0.0%	6.8%
65～69	20.5%	18.2%	11.4%	6.8%	18.2%	4.5%	6.8%
70～	33.8%	15.4%	1.5%	1.5%	12.3%	3.1%	7.7%

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカ行爲	その他	なんとなく	答えたくない	
20～29	3.2%	3.2%	3.2%	16.1%	6.5%	3.2%	計352人 31人
30～39	0.0%	0.0%	0.0%	15.2%	3.0%	3.0%	33人
40～49	2.5%	3.8%	1.3%	7.6%	0.0%	1.3%	79人
50～59	0.0%	0.0%	1.8%	7.1%	3.6%	5.4%	56人
60～64	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	9.1%	0.0%	44人
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	11.4%	2.3%	0.0%	44人
70～	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	12.3%	6.2%	65人

～ その他に人権侵害を受けた内容について ～

- ・パワー・ハラスメント。
- ・不当解雇。
- ・上司にこれまでのキャリアを否定された。
- ・面接において身なりで判断された。
- ・マタニティ・ハラスメント。
- ・診察拒否。
- ・言葉の暴力。
- ・近所の学校による騒音。
- ・地域の古い慣習の強要。
- ・郵便受けから覗き見される。
- ・無許可に植物を切られたり、薬剤をかけられた。
- ・家計についてランク付けされた。
- ・財産をだまし取られた。
- ・泥棒。
- ・殺人。

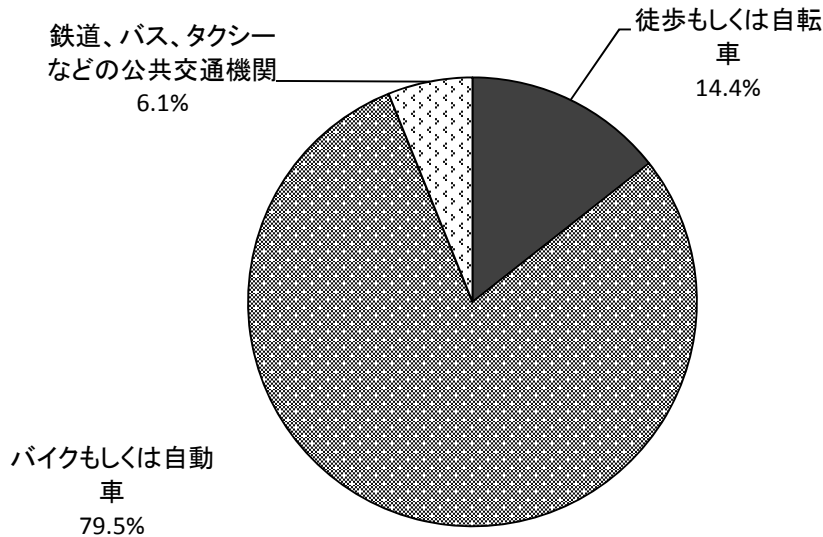
(4) あなたの生活環境について

問41 あなたの主な移動手段は何ですか。

1. 徒歩もしくは自転車
2. バイクもしくは自動車
3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関

[全体]

「2. バイクもしくは自動車」と答えた人は79.5% (昨年78.2%)、「1. 徒歩もしくは自転車」と答えた人は14.4% (昨年13.8%)、「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は6.1% (昨年8.0%) という結果になっています。



[性別]

主な移動手段の内容については、女性は男性に比べて「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人の割合が高いという結果になっています。

	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関	
				計1092人
男	12.3%	85.1%	2.6%	457人
女	15.9%	75.7%	8.3%	635人

[年代別]

主な移動手段の内容については、「徒歩もしくは自転車」と答えた人は、多くの年代で15%以下であるのに対し、20歳代・70歳以上は25%前後という結果になっており、「鉄道・バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの年代で5%以下であるのに対し、70歳以上で16.4%という結果になっています。

	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関	
				計1094人
20~29	25.3%	70.9%	3.8%	79人
30~39	6.8%	91.5%	1.7%	118人
40~49	11.2%	86.8%	2.0%	152人
50~59	5.6%	91.5%	2.8%	177人
60~64	9.0%	90.1%	0.9%	111人
65~69	14.8%	82.4%	2.8%	176人
70~	24.2%	59.4%	16.4%	281人

[地区別]

主な移動手段は、「徒歩もしくは自転車」と答えた人の割合は、上井・成徳・明倫地区が20%以上であるのに対し、灘手・高城・上小鴨地区が5%以下となっています。「バイクもしくは自動車」と答えた人は、いずれの地区も65%以上となっており、上小鴨地区は97.4%と最も高い結果になっています。「鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」と答えた人は、多くの地区で10%未満であるのに対し、灘手地区は14.3%という結果になっています。

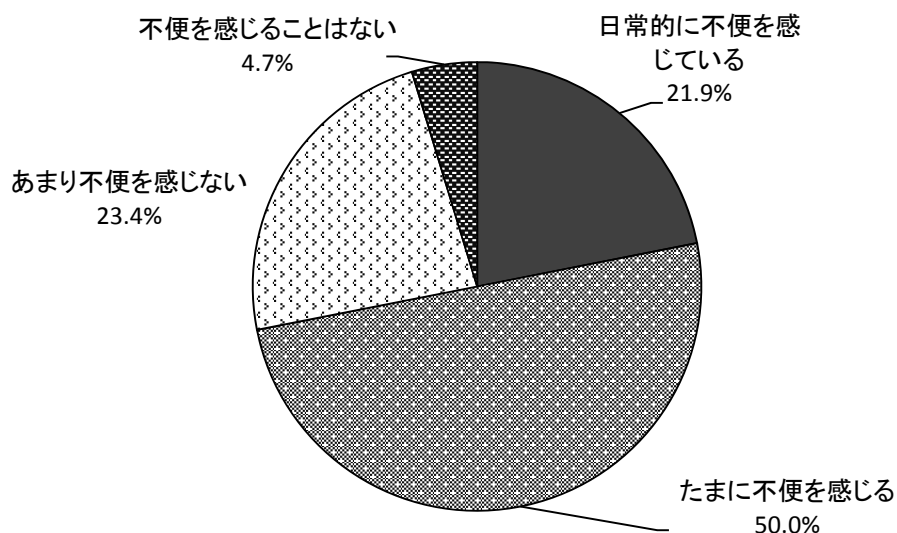
	徒歩もしくは 自転車	バイクもしくは 自動車	鉄道、バス、タク シーなどの 公共交通機関	
				計1066人
上北条	14.1%	82.8%	3.1%	64人
上井	20.5%	75.5%	4.0%	151人
西郷	14.3%	82.7%	3.1%	98人
上灘	17.3%	78.2%	4.5%	110人
成徳	23.1%	67.9%	9.0%	78人
明倫	26.6%	66.0%	7.4%	94人
灘手	0.0%	85.7%	14.3%	21人
社	8.7%	82.7%	8.7%	127人
北谷	5.6%	88.9%	5.6%	36人
高城	2.6%	92.1%	5.3%	38人
小鴨	9.8%	81.8%	8.4%	143人
上小鴨	0.0%	97.4%	2.6%	38人
関金	13.2%	82.4%	4.4%	68人

問42 問41で、主に「3. 鉄道、バス、タクシーなどの公共交通機関」を移動手段としている方にお伺いします。日常的に市内の公共交通機関に不便を感じることはありますか。

1. 日常的に不便を感じている
2. たまに不便を感じる
3. あまり不便を感じない
4. 不便を感じることはない

[全体]

移動手段に公共交通機関を利用している人のうち、「1. 日常的に不便を感じている」「2. たまに不便を感じる」と答えた人は71.9%（昨年70.2%）、「3. あまり不便を感じない」「4. 不便を感じることはない」と答えた人は28.1%（昨年29.7%）という結果になっています。

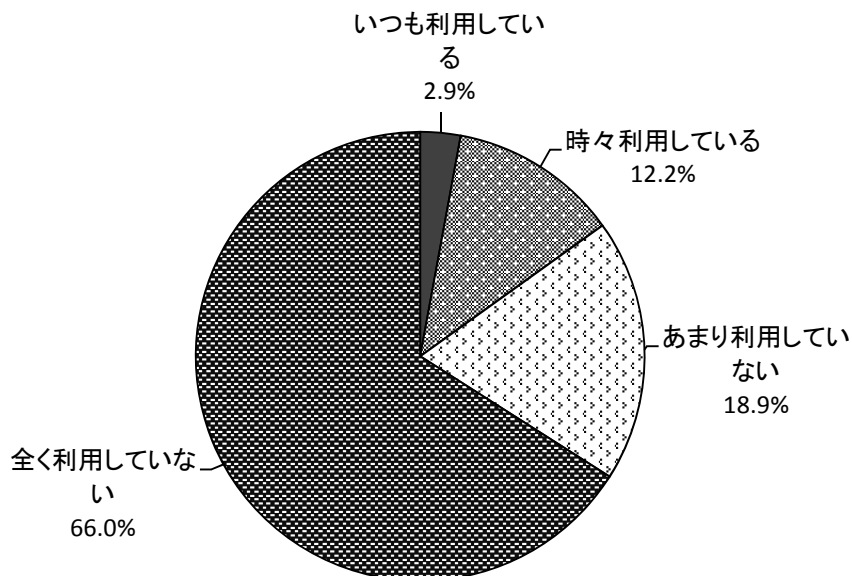


問43 あなたは、過去1年間のうちにどのくらいの頻度で路線バスを利用していますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は15.1%（昨年18.2%）、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は84.9%（昨年81.7%）という結果になっています。



[年代別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの年代で20%未満であるのに対し、70歳以上が31.1%という結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない	
20～29	2.6%	14.1%	19.2%	64.1%	計1070人 78人
30～39	0.8%	5.9%	12.6%	80.7%	119人
40～49	0.7%	9.4%	17.4%	72.5%	149人
50～59	0.6%	7.1%	17.6%	74.7%	170人
60～64	0.0%	4.5%	16.4%	79.1%	110人
65～69	3.5%	7.6%	24.7%	64.1%	170人
70～	6.6%	24.5%	20.8%	48.2%	274人

[地区別]

過去1年間のうちに路線バスを利用していると答えた人は、多くの地区で20%以下であるのに対し、成徳・明倫地区は25%以上という結果になっています。

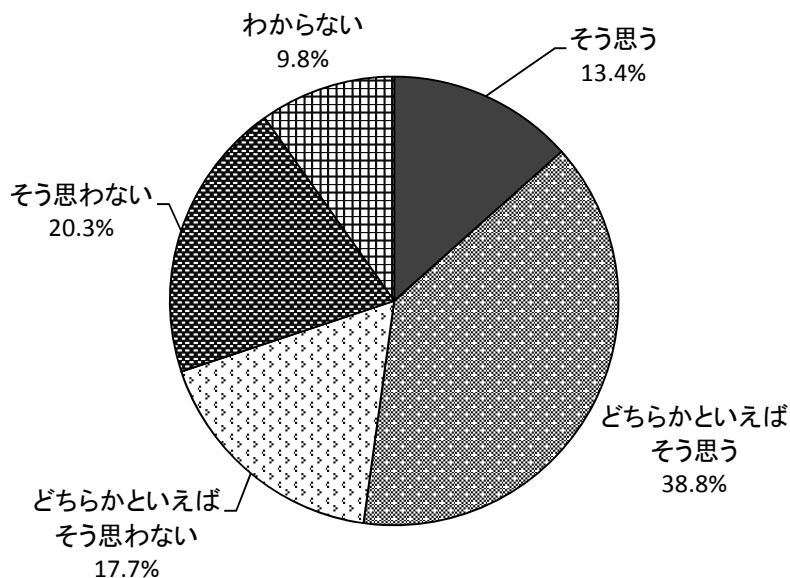
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない	
上北条	1.6%	9.7%	9.7%	79.0%	計1041人 62人
上井	1.4%	12.8%	24.3%	61.5%	148人
西郷	2.1%	7.2%	17.5%	73.2%	97人
上灘	0.0%	13.1%	19.6%	67.3%	107人
成徳	2.7%	23.0%	24.3%	50.0%	74人
明倫	4.4%	24.2%	30.8%	40.7%	91人
灘手	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	21人
社	3.2%	11.9%	15.1%	69.8%	126人
北谷	0.0%	5.7%	8.6%	85.7%	35人
高城	2.7%	2.7%	18.9%	75.7%	37人
小鴨	5.8%	10.1%	18.1%	65.9%	138人
上小鴨	0.0%	13.2%	15.8%	71.1%	38人
関金	6.0%	6.0%	13.4%	74.6%	67人

問44① あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は52.2%（昨年51.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は38.0%（昨年41.1%）という結果になっています。



[年代別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、60歳代後半は62.6%という結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1107人
20～29	7.7%	32.1%	15.4%	26.9%	17.9%	78人
30～39	5.0%	33.1%	27.3%	20.7%	14.0%	121人
40～49	11.1%	34.6%	26.8%	20.9%	6.5%	153人
50～59	10.7%	34.5%	19.2%	28.2%	7.3%	177人
60～64	11.8%	42.7%	19.1%	18.2%	8.2%	110人
65～69	12.3%	50.3%	12.8%	18.4%	6.1%	179人
70～	21.8%	39.4%	11.1%	15.9%	11.8%	289人

[地区別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、多くの地区で40～60%台であるのに対し、上北条地区は38.1%という結果になっています。

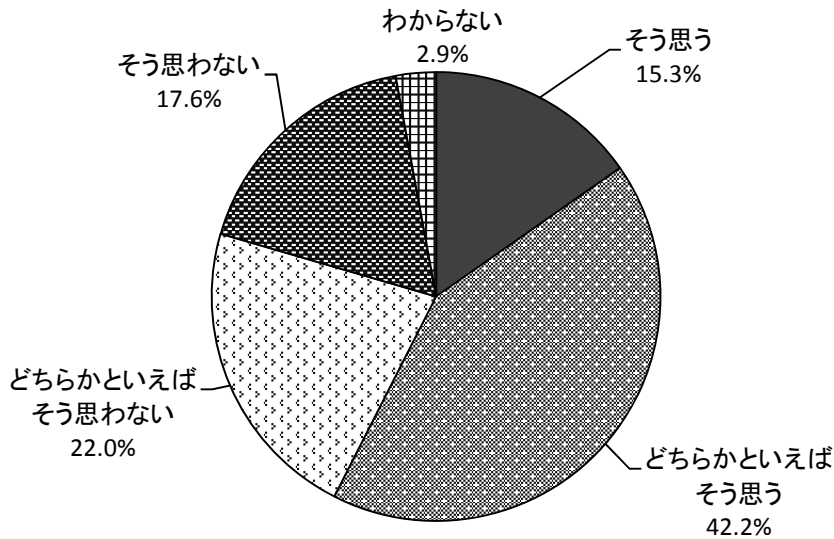
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1076人
上北条	14.3%	23.8%	23.8%	30.2%	7.9%	63人
上井	9.9%	51.7%	18.5%	13.9%	6.0%	151人
西郷	8.0%	41.0%	14.0%	25.0%	12.0%	100人
上灘	9.1%	35.5%	17.3%	23.6%	14.5%	110人
成徳	18.2%	36.4%	23.4%	16.9%	5.2%	77人
明倫	11.7%	38.3%	20.2%	17.0%	12.8%	94人
灘手	22.7%	27.3%	18.2%	9.1%	22.7%	22人
社	13.7%	36.6%	13.0%	26.0%	10.7%	131人
北谷	23.7%	34.2%	15.8%	18.4%	7.9%	38人
高城	24.3%	35.1%	13.5%	21.6%	5.4%	37人
小鴨	12.6%	35.0%	19.6%	19.6%	13.3%	143人
上小鴨	15.0%	50.0%	20.0%	10.0%	5.0%	40人
関金	17.1%	47.1%	10.0%	24.3%	1.4%	70人

問44② あなたのお住まいの地域の生活道路は、通行しやすく、歩行しやすい道路となっていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は57.5%（昨年53.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は39.6%（昨年44.7%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の生活道路が通行しやすく歩行しやすいと答えた人は、多くの年代で50～60%であるのに対し、30歳代は46.2%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1113人
20～29	7.7%	47.4%	24.4%	17.9%	2.6%	78人
30～39	10.7%	35.5%	33.9%	13.2%	6.6%	121人
40～49	8.5%	42.5%	28.1%	18.3%	2.6%	153人
50～59	10.2%	41.8%	25.4%	20.9%	1.7%	177人
60～64	9.0%	44.1%	28.8%	17.1%	0.9%	111人
65～69	13.3%	49.4%	15.0%	19.4%	2.8%	180人
70～	29.4%	38.9%	13.0%	16.0%	2.7%	293人

[地区別]

住んでいる地域の生活道路が通行しやすく歩行しやすいと答えた人は、多くの地区で40～60%台であるのに対し、北谷・高城地区は70%以上と高く、西郷・灘手地区は37%前後という結果になっています。

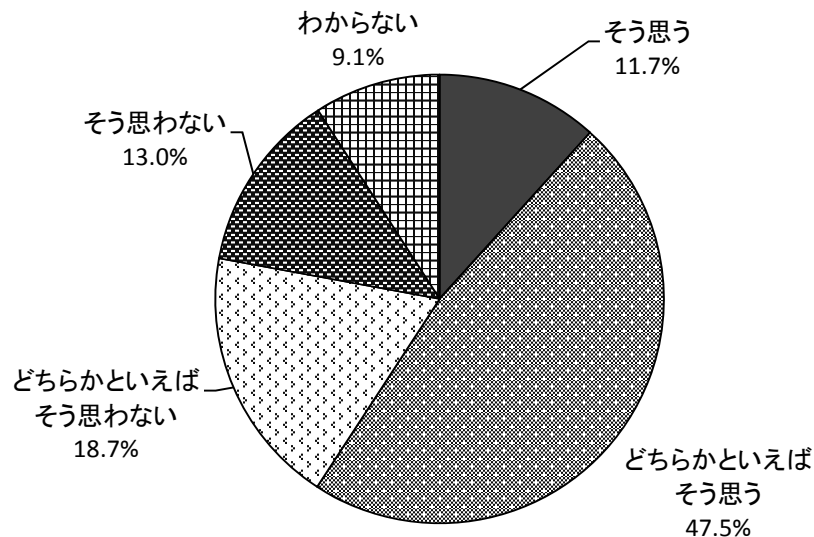
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1082人
上北条	22.2%	31.7%	23.8%	20.6%	1.6%	63人
上井	19.2%	47.0%	19.2%	13.2%	1.3%	151人
西郷	6.9%	30.4%	35.3%	26.5%	1.0%	102人
上灘	9.2%	35.8%	30.3%	22.0%	2.8%	109人
成徳	11.7%	45.5%	22.1%	19.5%	1.3%	77人
明倫	17.5%	49.5%	16.5%	11.3%	5.2%	97人
灘手	4.5%	31.8%	18.2%	40.9%	4.5%	22人
社	14.4%	43.9%	15.2%	22.7%	3.8%	132人
北谷	15.8%	55.3%	13.2%	10.5%	5.3%	38人
高城	18.4%	57.9%	10.5%	10.5%	2.6%	38人
小鴨	18.9%	36.4%	26.6%	12.6%	5.6%	143人
上小鴨	17.5%	42.5%	27.5%	10.0%	2.5%	40人
関金	18.6%	50.0%	15.7%	14.3%	1.4%	70人

問44③ あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は59.2%（昨年57.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は31.7%（昨年34.6%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、いずれの年代も40%台後半～60%台前半という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1106人
20～29	10.3%	43.6%	12.8%	17.9%	15.4%	78人
30～39	7.4%	41.3%	24.0%	14.9%	12.4%	121人
40～49	7.2%	47.7%	19.6%	11.1%	14.4%	153人
50～59	8.0%	50.6%	22.2%	11.9%	7.4%	176人
60～64	8.1%	55.9%	18.9%	9.9%	7.2%	111人
65～69	12.4%	50.6%	17.4%	12.9%	6.7%	178人
70～	19.7%	43.6%	15.9%	14.2%	6.6%	289人

[地区別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思うと答えた人は、多くの地区で40%台後半～60%台であるのに対し、成徳地区は70.1%、灘手地区は36.4%という結果になっています。

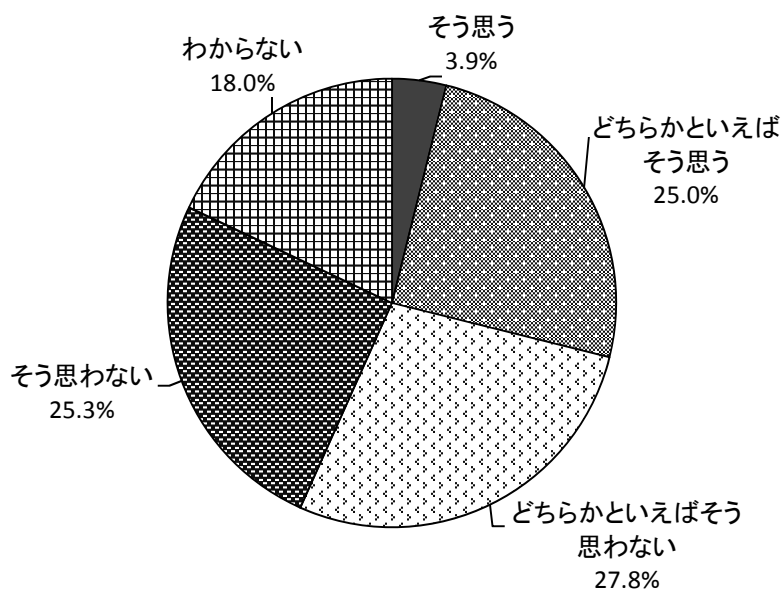
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1075人
上北条	21.0%	37.1%	22.6%	12.9%	6.5%	62人
上井	9.9%	58.9%	16.6%	6.0%	8.6%	151人
西郷	5.0%	51.5%	14.9%	12.9%	15.8%	101人
上灘	7.3%	54.5%	18.2%	11.8%	8.2%	110人
成徳	13.0%	57.1%	11.7%	10.4%	7.8%	77人
明倫	17.2%	37.6%	21.5%	9.7%	14.0%	93人
灘手	9.1%	27.3%	36.4%	27.3%	0.0%	22人
社	12.2%	48.9%	15.3%	14.5%	9.2%	131人
北谷	10.5%	42.1%	26.3%	21.1%	0.0%	38人
高城	10.8%	43.2%	16.2%	21.6%	8.1%	37人
小鴨	16.0%	44.4%	20.8%	11.1%	7.6%	144人
上小鴨	5.0%	42.5%	25.0%	20.0%	7.5%	40人
関金	14.5%	36.2%	15.9%	23.2%	10.1%	69人

問44④ あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.9%（昨年29.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は53.1%（昨年54.1%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市は自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、多くの年代で20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1107人
20～29	2.6%	29.5%	30.8%	16.7%	20.5%	78人
30～39	5.0%	23.1%	21.5%	29.8%	20.7%	121人
40～49	2.6%	29.4%	28.8%	27.5%	11.8%	153人
50～59	2.3%	19.9%	30.7%	30.7%	16.5%	176人
60～64	2.7%	17.1%	34.2%	28.8%	17.1%	111人
65～69	0.6%	26.8%	31.3%	26.3%	15.1%	179人
70～	7.3%	27.3%	23.2%	19.7%	22.5%	289人

[地区別]

倉吉市は自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、いずれの地区も10%台後半～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	6.3%	20.6%	36.5%	25.4%	11.1%	計1076人 63人
上井	3.3%	27.8%	31.8%	18.5%	18.5%	151人
西郷	1.0%	20.8%	24.8%	26.7%	26.7%	101人
上灘	0.9%	28.2%	28.2%	26.4%	16.4%	110人
成徳	0.0%	38.2%	22.4%	25.0%	14.5%	76人
明倫	10.4%	26.0%	26.0%	22.9%	14.6%	96人
灘手	4.5%	27.3%	22.7%	31.8%	13.6%	22人
社	6.1%	25.2%	22.1%	23.7%	22.9%	131人
北谷	0.0%	23.7%	31.6%	31.6%	13.2%	38人
高城	8.1%	21.6%	24.3%	18.9%	27.0%	37人
小鴨	3.5%	23.1%	29.4%	30.1%	14.0%	143人
上小鴨	2.6%	20.5%	35.9%	33.3%	7.7%	39人
関金	4.3%	14.5%	30.4%	23.2%	27.5%	69人

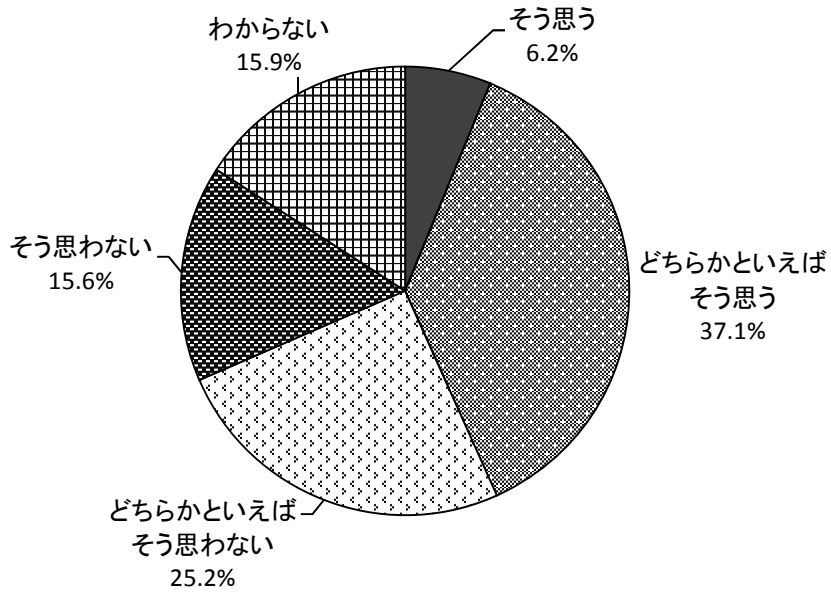
問44⑤ あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。

〔優れた景観の定義の例〕・歴史があり、都市と自然との調和を象徴している・様々な表情を人に感じさせる（四季の変化など）・そのまちを象徴するものである（シンボル）・住民が愛着心を持っている（いつまでも残しておきたいと認識している）・小説や映画などに活用されたことがある・他に例がないほどの希少価値がある・日常では体験できないことが体験できる など

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は43.3%（昨年44.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は40.8%（昨年41.3%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、いずれの年代も30～50%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1093人
20～29	2.6%	39.7%	28.2%	14.1%	15.4%	78人
30～39	5.8%	29.8%	24.8%	19.0%	20.7%	121人
40～49	6.5%	38.6%	23.5%	13.7%	17.6%	153人
50～59	4.6%	42.0%	24.1%	15.5%	13.8%	174人
60～64	1.8%	39.1%	29.1%	16.4%	13.6%	110人
65～69	4.5%	45.8%	21.5%	17.5%	10.7%	177人
70～	10.7%	30.0%	27.1%	14.3%	17.9%	280人

[地区別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると思うと答えた人は、多くの地区で30～50%台であるのに対し、成徳地区は61.1%、高城地区は27%という結果になっています。

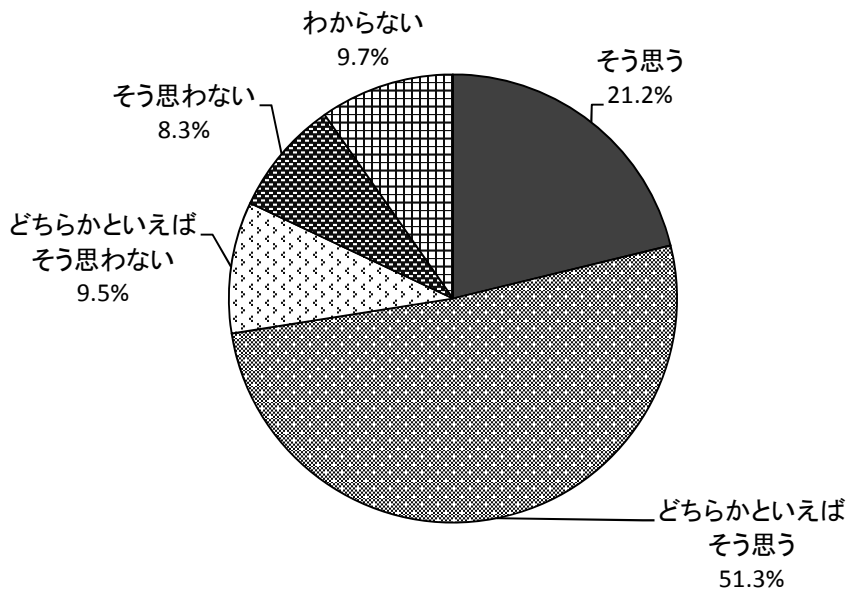
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	8.1%	38.7%	29.0%	17.7%	6.5%	計1063人 62人
上井	4.7%	35.3%	29.3%	16.0%	14.7%	150人
西郷	4.0%	28.0%	27.0%	15.0%	26.0%	100人
上灘	5.5%	43.1%	22.0%	11.9%	17.4%	109人
成徳	13.0%	48.1%	20.8%	9.1%	9.1%	77人
明倫	7.5%	37.6%	23.7%	14.0%	17.2%	93人
灘手	13.6%	27.3%	36.4%	18.2%	4.5%	22人
社	5.4%	42.6%	25.6%	12.4%	14.0%	129人
北谷	5.3%	28.9%	28.9%	13.2%	23.7%	38人
高城	2.7%	24.3%	21.6%	24.3%	27.0%	37人
小鴨	5.6%	35.0%	25.2%	18.2%	16.1%	143人
上小鴨	5.1%	30.8%	23.1%	25.6%	15.4%	39人
関金	6.3%	35.9%	20.3%	25.0%	12.5%	64人

問45 あなたの住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は72.5%（昨年72.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は17.8%（昨年17.5%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域が水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、いずれの年代も60%台後半～70%台と、大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	15.4%	56.4%	7.7%	10.3%	10.3%	計1101人 78人
30～39	14.0%	54.5%	7.4%	9.1%	14.9%	121人
40～49	23.0%	48.0%	11.2%	5.9%	11.8%	152人
50～59	15.4%	60.0%	7.4%	7.4%	9.7%	175人
60～64	17.3%	53.6%	13.6%	8.2%	7.3%	110人
65～69	19.4%	52.2%	7.8%	12.2%	8.3%	180人
70～	30.5%	43.9%	10.2%	7.0%	8.4%	285人

[地区別]

住んでいる地域が水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思うと答えた人は、いずれの地区も60%台～80%前後という結果になっています。

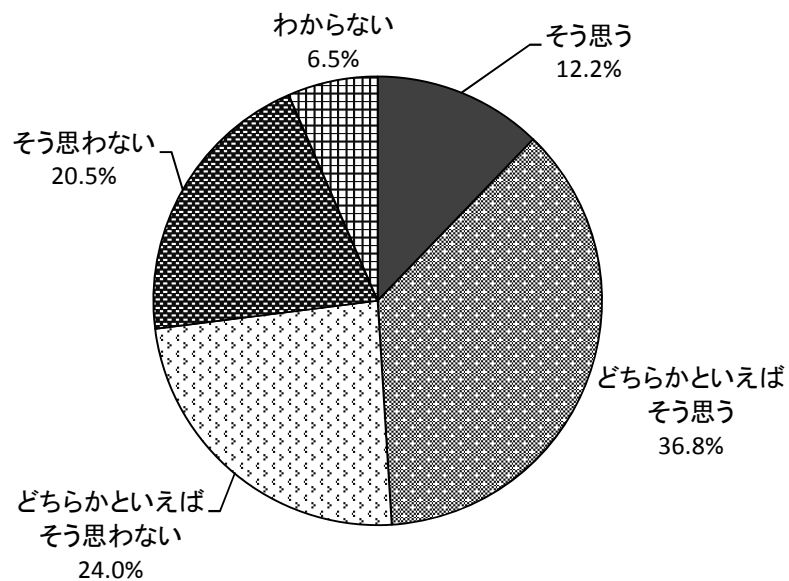
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	25.8%	51.6%	9.7%	6.5%	6.5%	計1070人 62人
上井	13.3%	58.0%	11.3%	8.7%	8.7%	150人
西郷	16.8%	50.5%	6.9%	10.9%	14.9%	101人
上灘	17.0%	51.9%	13.2%	6.6%	11.3%	106人
成徳	27.3%	46.8%	11.7%	9.1%	5.2%	77人
明倫	18.1%	59.6%	4.3%	6.4%	11.7%	94人
灘手	36.4%	36.4%	18.2%	0.0%	9.1%	22人
社	22.3%	53.1%	8.5%	6.2%	10.0%	130人
北谷	22.2%	58.3%	5.6%	8.3%	5.6%	36人
高城	15.8%	50.0%	5.3%	18.4%	10.5%	38人
小鴨	28.3%	42.8%	10.3%	7.6%	11.0%	145人
上小鴨	20.5%	46.2%	10.3%	10.3%	12.8%	39人
関金	25.7%	47.1%	8.6%	11.4%	7.1%	70人

問46① あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は49.0%（昨年46.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は44.5%（昨年47.0%）という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域に公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、多くの年代で40%台後半～50%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1108人
20～29	10.3%	39.7%	24.4%	15.4%	10.3%	78人
30～39	9.9%	42.1%	19.0%	19.8%	9.1%	121人
40～49	10.4%	44.8%	26.6%	11.7%	6.5%	154人
50～59	8.6%	37.4%	27.6%	20.7%	5.7%	174人
60～64	6.3%	42.3%	27.0%	20.7%	3.6%	111人
65～69	11.7%	34.6%	24.0%	25.7%	3.9%	179人
70～	18.9%	28.5%	21.3%	24.1%	7.2%	291人

[地区別]

住んでいる地域に公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思うと答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、成徳地区が67.6%と最も高く、灘手地区は22.7%と最も低いという結果になっています。

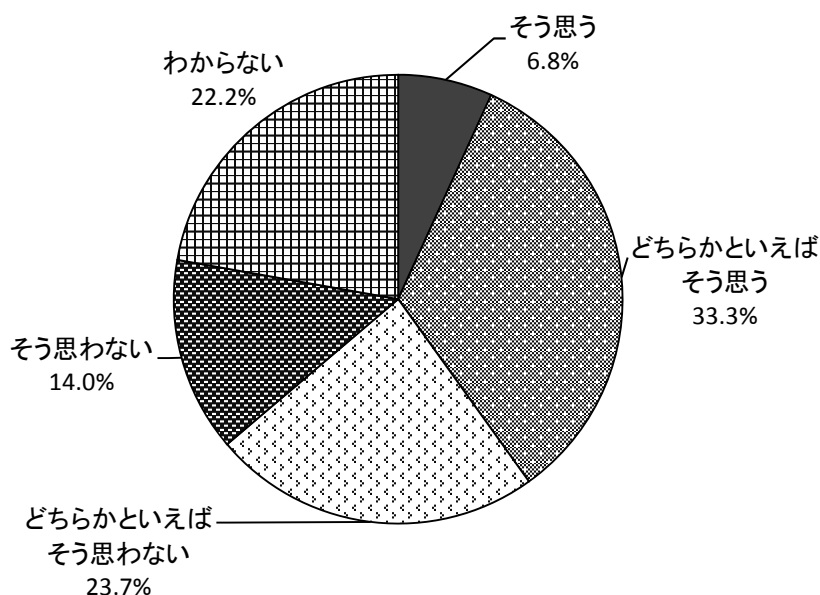
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1077人
上北条	14.3%	42.9%	28.6%	11.1%	3.2%	63人
上井	15.3%	48.0%	16.7%	15.3%	4.7%	150人
西郷	4.0%	19.8%	31.7%	34.7%	9.9%	101人
上灘	17.4%	44.0%	19.3%	12.8%	6.4%	109人
成徳	22.1%	45.5%	19.5%	9.1%	3.9%	77人
明倫	9.2%	40.8%	24.5%	16.3%	9.2%	98人
灘手	9.1%	13.6%	36.4%	31.8%	9.1%	22人
社	17.7%	36.2%	20.0%	18.5%	7.7%	130人
北谷	5.3%	23.7%	28.9%	34.2%	7.9%	38人
高城	8.3%	25.0%	19.4%	44.4%	2.8%	36人
小鴨	8.9%	33.6%	28.8%	22.6%	6.2%	146人
上小鴨	2.6%	35.9%	38.5%	20.5%	2.6%	39人
関金	8.8%	35.3%	25.0%	23.5%	7.4%	68人

問46② 倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は40.1%（昨年39.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は37.7%（昨年40.3%）という結果になっています。



[年代別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、いずれの年代も30～40%台と大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1143人
20～29	5.1%	34.6%	20.5%	11.5%	28.2%	80人
30～39	4.1%	35.5%	19.0%	9.1%	32.2%	121人
40～49	4.6%	35.5%	21.7%	13.2%	25.0%	154人
50～59	5.2%	29.7%	27.3%	14.5%	23.3%	181人
60～64	4.5%	35.5%	24.5%	16.4%	19.1%	113人
65～69	5.5%	32.0%	29.3%	14.9%	18.2%	185人
70～	11.7%	33.1%	21.4%	15.9%	17.9%	309人

[地区別]

倉吉市で景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、多くの地区で20～40%台であるのに対し、成徳地区は58.5%という結果になっています。

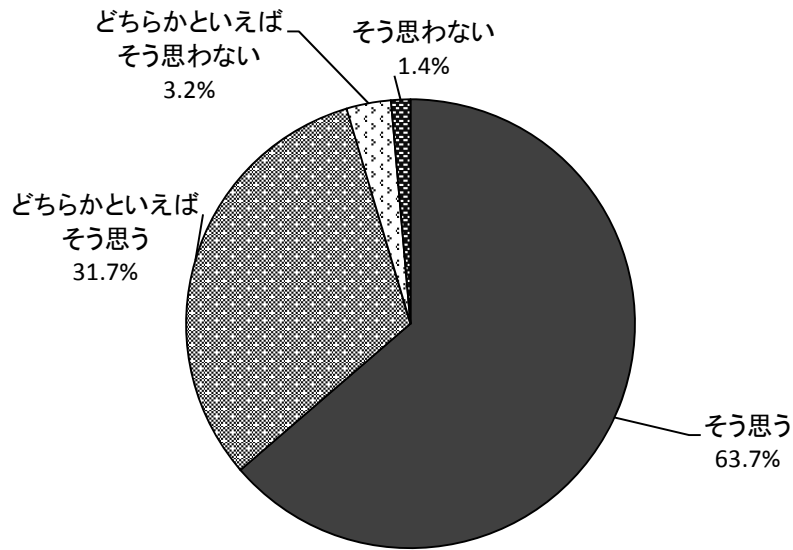
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1110人
上北条	6.3%	38.1%	22.2%	20.6%	12.7%	65人
上井	4.7%	40.9%	22.1%	14.1%	18.1%	156人
西郷	2.0%	22.5%	27.5%	18.6%	29.4%	102人
上灘	8.4%	32.7%	25.2%	8.4%	25.2%	111人
成徳	14.3%	44.2%	16.9%	10.4%	14.3%	79人
明倫	9.3%	32.0%	23.7%	9.3%	25.8%	101人
灘手	9.1%	18.2%	40.9%	18.2%	13.6%	22人
社	6.2%	35.4%	22.3%	10.8%	25.4%	133人
北谷	5.1%	20.5%	25.6%	20.5%	28.2%	40人
高城	8.1%	27.0%	18.9%	24.3%	21.6%	41人
小鴨	7.0%	34.5%	25.4%	14.8%	18.3%	148人
上小鴨	2.6%	33.3%	30.8%	15.4%	17.9%	41人
関金	7.4%	30.9%	17.6%	16.2%	27.9%	71人

問47 あなたは、市内の森林が保全されることが大切だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は95.4%（昨年95.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は4.6%（昨年4.6%）という結果になっています。



[年代別]

市内の森林が保全されることが大切だと思うと答えた人は、いずれの年代も90%以上と高く、大きなバラつきは見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
					計1110人
20～29	55.1%	38.5%	5.1%	1.3%	78人
30～39	58.3%	35.0%	5.0%	1.7%	120人
40～49	63.8%	27.0%	7.2%	2.0%	152人
50～59	56.8%	40.9%	1.7%	0.6%	176人
60～64	64.9%	33.3%	0.9%	0.9%	111人
65～69	66.7%	27.8%	3.3%	2.2%	180人
70～	70.0%	27.3%	1.4%	1.4%	293人

[地区別]

市内の森林が保全されることが大切だと思うと答えた人は、いずれの地区も90%以上と高く、大きなバラつきは見られませんでした。

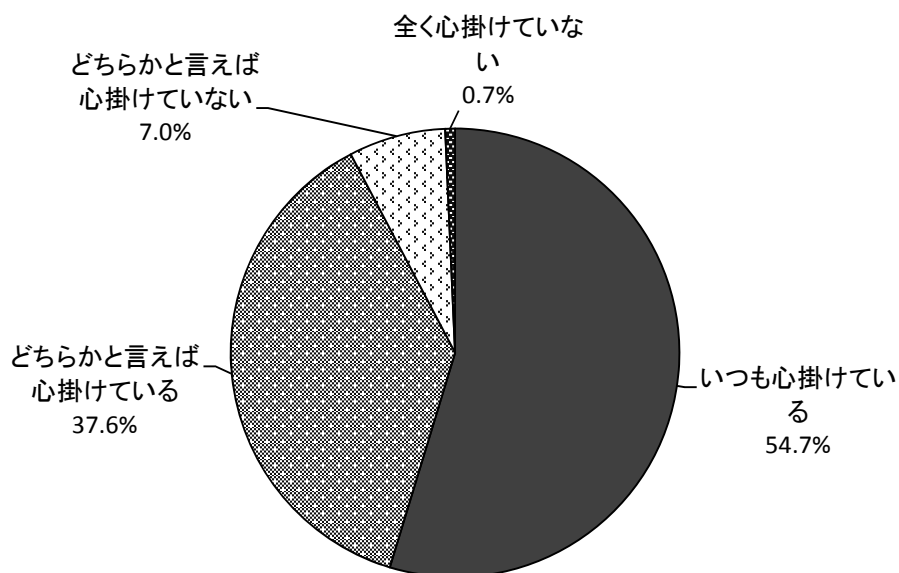
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	
上北条	71.9%	26.6%	1.6%	0.0%	計1079人 64人
上井	64.5%	32.9%	1.3%	1.3%	152人
西郷	56.4%	38.6%	3.0%	2.0%	101人
上灘	63.9%	30.6%	3.7%	1.9%	108人
成徳	68.8%	27.3%	2.6%	1.3%	77人
明倫	61.5%	30.2%	7.3%	1.0%	96人
灘手	68.2%	27.3%	0.0%	4.5%	22人
社	66.4%	29.0%	3.8%	0.8%	131人
北谷	64.1%	33.3%	2.6%	0.0%	39人
高城	59.5%	37.8%	2.7%	0.0%	37人
小鴨	62.1%	31.0%	3.4%	3.4%	145人
上小鴨	43.6%	51.3%	5.1%	0.0%	39人
関金	73.5%	22.1%	2.9%	1.5%	68人

問48 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。

1. いつも心掛けている
2. どちらかと言えば心掛けている
3. どちらかと言えば心掛けていない
4. 全く心掛けていない

[全体]

「1. いつも心掛けている」「2. どちらかと言えば心掛けている」と答えた人は92.3%（昨年93.2%）、「3. どちらかと言えば心掛けていない」「4. 全く心掛けていない」と答えた人は7.7%（昨年6.7%）という結果になっています。



[性別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、男性が91.7%、女性が92.5%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない
男	50.3%	41.4%	7.4%	0.9%
女	57.8%	34.7%	6.9%	0.6%

計1113人
459人
654人

[年代別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの年代も75%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない
20～29	35.9%	42.3%	19.2%	2.6%
30～39	31.7%	53.3%	14.2%	0.8%
40～49	42.5%	47.7%	9.8%	0.0%
50～59	48.9%	44.3%	6.8%	0.0%
60～64	49.5%	41.4%	7.2%	1.8%
65～69	65.4%	31.8%	2.8%	0.0%
70～	73.8%	22.8%	2.3%	1.0%

計1115人
78人
120人
153人
176人
111人
179人
298人

[地区別]

日々の暮らしの中で地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、いずれの地区も85%以上という高い結果になっています。

	いつも心掛けている	どちらかと言えば心掛けている	どちらかと言えば心掛けていない	全く心掛けていない
上北条	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%
上井	53.6%	41.2%	3.9%	1.3%
西郷	59.8%	37.3%	2.9%	0.0%
上灘	46.8%	48.6%	3.7%	0.9%
成徳	61.0%	31.2%	7.8%	0.0%
明倫	56.7%	37.1%	6.2%	0.0%
灘手	45.5%	50.0%	4.5%	0.0%
社	61.8%	28.2%	9.2%	0.8%
北谷	46.2%	48.7%	5.1%	0.0%
高城	47.4%	47.4%	5.3%	0.0%
小鴨	56.6%	30.3%	12.4%	0.7%
上小鴨	51.3%	35.9%	10.3%	2.6%
関金	52.9%	39.7%	5.9%	1.5%

計1084人
64人
153人
102人
109人
77人
97人
22人
131人
39人
38人
145人
39人
68人

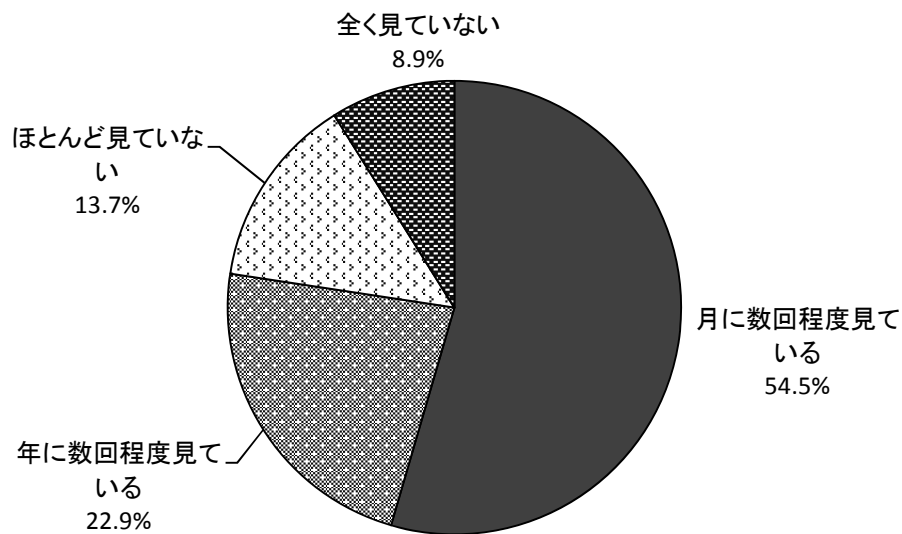
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて

問49 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 年に数回程度見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人は77.4%（昨年80.4%）、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」と答えた人は22.6%（昨年19.6%）という結果となっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が73.9%、女性が79.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	月に数回程度 読んでいる	年に数回程度 読んでいる	ほとんど 読んでいない	全く 読んでいない	
男	49.5%	24.4%	15.3%	10.9%	計1110人 459人
女	57.8%	22.0%	12.7%	7.5%	651人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、多くの年代で60%台後半～90%であるのに対し、20代は38.5%という結果になっています。

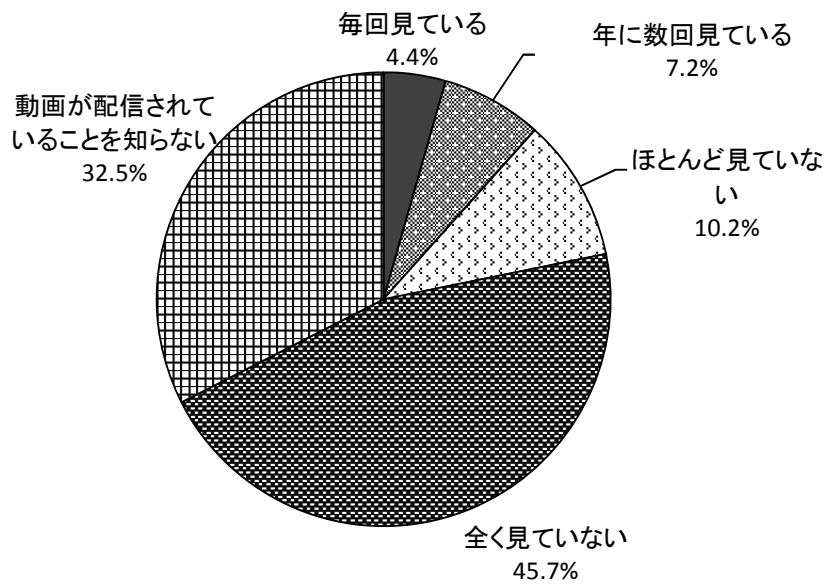
	月に数回程度 読んでいる	年に数回程度 読んでいる	ほとんど 読んでいない	全く 読んでいない	
20～29	21.8%	16.7%	33.3%	28.2%	計1112人 78人
30～39	39.2%	28.3%	15.8%	16.7%	120人
40～49	36.6%	31.4%	19.0%	13.1%	153人
50～59	48.6%	30.9%	15.4%	5.1%	175人
60～64	52.7%	24.5%	14.5%	8.2%	110人
65～69	69.4%	20.6%	5.0%	5.0%	180人
70～	74.0%	14.2%	8.4%	3.4%	296人

問50 倉吉市では現在、市報くらよしを動画（NCN、AR動画、YouTube）で配信していますが、あなたはこれらの動画を見ていますか。

1. 毎回見ている
2. 年に数回見ている
3. ほとんど見ていない
4. 全く見ていない
5. 動画が配信されていることを知らない

【全体】

「1. 毎回見ている」「2. 年に数回見ている」と答えた人は11.6%、「3. ほとんど見ていない」「4. 全く見ていない」「5. 動画が配信されていることを知らない」と答えた人は88.4%という結果となっています。



【性別】

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、男性が11.8%、女性が11.4%と男女間に差は見られませんでした。

	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない	
男	4.1%	7.7%	11.2%	46.0%	31.0%	計1104人 465人
女	4.5%	6.9%	9.5%	45.4%	33.6%	639人

【年代別】

市報くらよしの動画を見ていると答えた人は、70歳以上は19.2%という最も高い結果になっています。

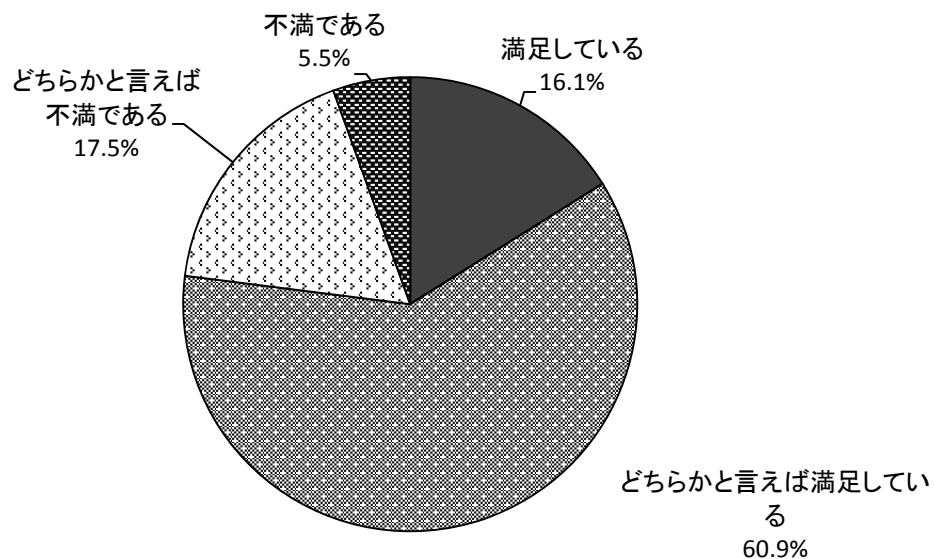
	毎回見ている	年に数回見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	動画が配信されていることを知らない	
20～29	0.0%	6.3%	8.9%	27.8%	57.0%	計1105人 79人
30～39	0.8%	6.6%	8.3%	33.1%	51.2%	121人
40～49	2.6%	7.8%	7.8%	44.4%	37.3%	153人
50～59	0.6%	6.8%	10.7%	53.7%	28.2%	177人
60～64	1.9%	7.4%	10.2%	50.0%	30.6%	108人
65～69	3.3%	5.5%	12.7%	54.7%	23.8%	181人
70～	10.8%	8.4%	10.8%	45.1%	24.8%	286人

問51 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば不満である
4. 不満である

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は77.0%（昨年80.6%）で、「3. どちらかと言えば不満である」「4. 不満である」と答えた人は23.0%（昨年19.4%）という結果になっています。



[性別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、男性が77.3%、女性が77%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
男	15.3%	62.0%	16.4%	6.3%	計1084人 458人
女	16.1%	60.9%	18.2%	4.8%	626人

[年代別]

市役所の窓口や電話など、職員の対応について満足していると答えた人は、いずれの年代も60～80%台という結果になっています。

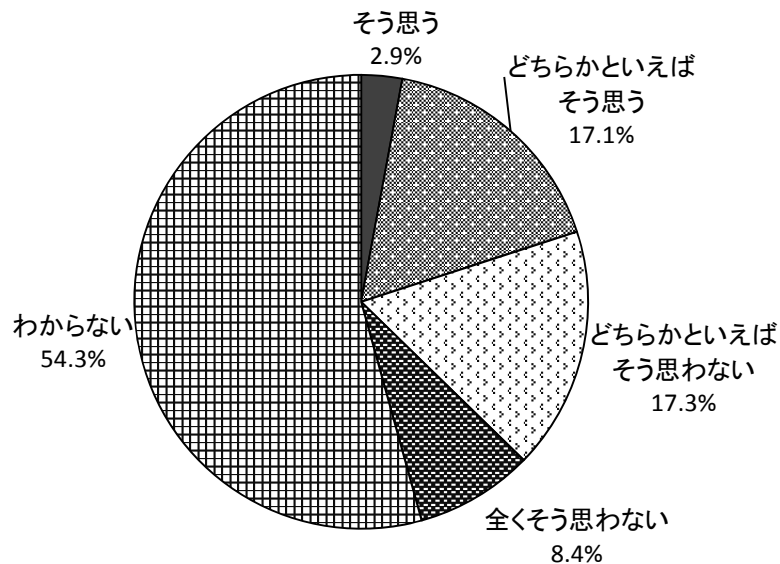
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	
					計1086人
20～29	6.4%	57.7%	25.6%	10.3%	78人
30～39	9.3%	55.9%	27.1%	7.6%	118人
40～49	9.3%	61.3%	22.7%	6.7%	150人
50～59	11.8%	65.9%	15.9%	6.5%	170人
60～64	19.8%	54.7%	23.6%	1.9%	106人
65～69	16.2%	64.8%	12.8%	6.1%	179人
70～	24.9%	61.8%	10.5%	2.8%	285人

問52 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めていますが、その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は20.0%（昨年19.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は25.7%（昨年28.4%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、男性が23.6%であるのに対し、女性が17.2%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない
男	3.7%	19.9%	20.3%	11.9%	44.3%
女	2.2%	15.0%	15.2%	6.0%	61.6%

計1108人
463人
645人

[年代別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると思うと答えた人は、多くの年代で10～20%台であるのに対し、30歳代では8.3%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	全く そう思わない	わからない
20～29	0.0%	16.5%	16.5%	11.4%	55.7%
30～39	0.0%	8.3%	15.7%	14.0%	62.0%
40～49	1.3%	16.3%	22.2%	11.1%	49.0%
50～59	1.1%	14.2%	16.5%	10.2%	58.0%
60～64	0.9%	11.9%	17.4%	8.3%	61.5%
65～69	3.8%	20.3%	22.0%	6.0%	47.8%
70～	6.2%	22.4%	13.8%	4.1%	53.4%

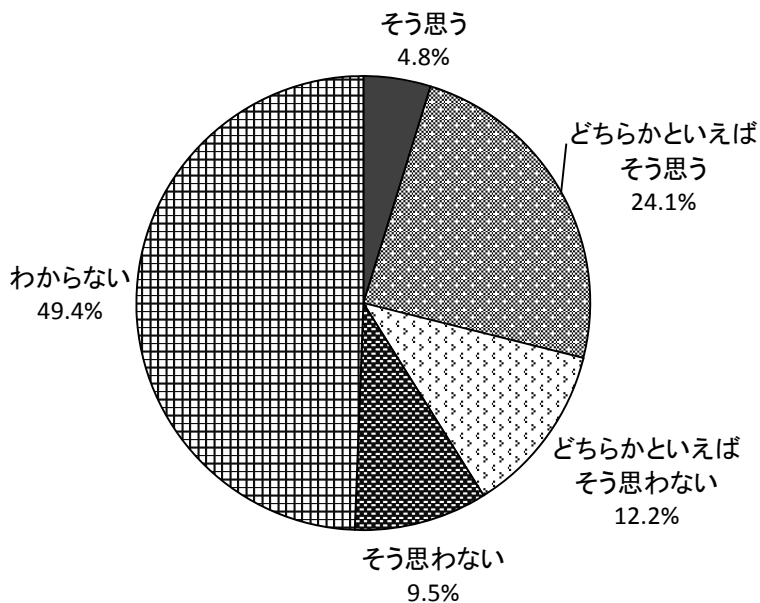
計1110人
79人
121人
153人
176人
109人
182人
290人

問53 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.9%（昨年27.0%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は21.7%（昨年24.4%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、男性が31.3%、女性が27%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	5.8%	25.5%	14.3%	12.4%	42.0%	計1103人 467人
女	3.9%	23.1%	10.5%	7.4%	55.0%	636人

[年代別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思うと答えた人は、多くの年代で20～30%台であるのに対し、30歳代は14%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	0.0%	26.9%	10.3%	9.0%	53.8%	計1105人 78人
30～39	0.0%	14.0%	12.4%	13.2%	60.3%	121人
40～49	2.0%	26.1%	14.4%	9.8%	47.7%	153人
50～59	2.9%	22.4%	11.5%	11.5%	51.7%	174人
60～64	2.8%	19.4%	12.0%	10.2%	55.6%	108人
65～69	7.3%	22.9%	17.3%	7.8%	44.7%	179人
70～	9.2%	29.8%	9.2%	7.2%	44.5%	292人

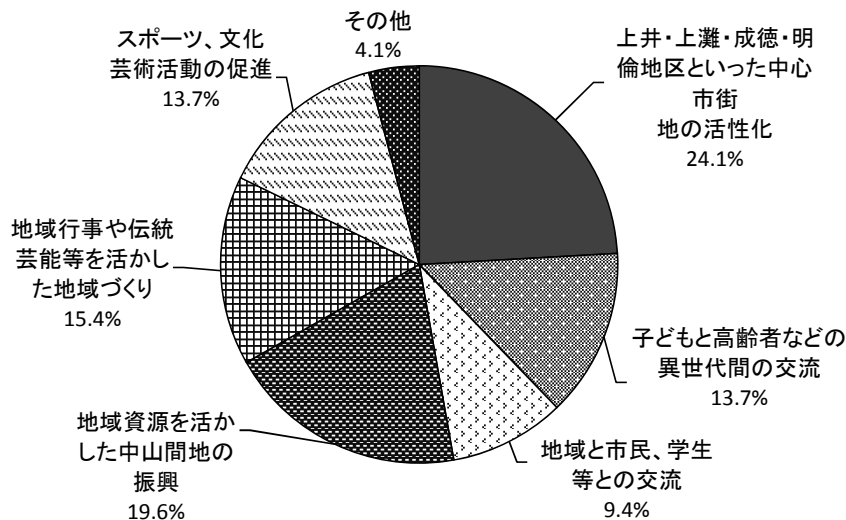
問54 倉吉市がこれから地域の活性化を目指した取組を行う際に、どういった取組に力を入れるべきだとお考えになりますか。3つ選択してください。

1. 上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化
2. 子どもと高齢者などの異世代間の交流
3. 地域と市民、学生等との交流
4. 地域資源を生かした中山間地の振興
5. 地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり
6. スポーツ・文化芸術活動の促進
7. その他

※ 総回答数に対する割合

[全体]

力を入れるべき取組については、「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人は24.1%（昨年22.9%）、「地域資源を生かした中山間地の振興」と答えた人は19.6%（昨年20.2%）人という結果になっています。



[性別]

力を入れるべき取組については、男女間に大きな差は見られませんでした。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を生かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他
男	23.4%	12.5%	9.5%	20.9%	15.9%	13.3%	4.4%
女	24.5%	14.8%	9.3%	18.5%	15.0%	14.0%	3.8%

計2634人
1132人
1502人

[年代別]

力を入れるべき取組については、多くの年代で「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人の割合が最も高いのに対し、60歳代後半は「地域資源を生かした中山間地の振興」と答えた人の割合が最も高いという結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	その他	
20～29	26.0%	16.6%	5.0%	14.9%	16.0%	14.9%	6.6%	計2644人 181人
30～39	25.5%	13.1%	9.3%	14.8%	15.9%	17.6%	3.8%	290人
40～49	24.8%	10.8%	9.8%	18.5%	14.5%	16.4%	5.3%	379人
50～59	25.2%	9.1%	10.6%	20.4%	15.1%	14.9%	4.8%	417人
60～64	23.6%	11.6%	11.2%	20.2%	15.9%	14.0%	3.5%	258人
65～69	19.9%	15.2%	8.7%	23.5%	15.2%	12.8%	4.7%	447人
70～	24.9%	17.7%	9.5%	20.1%	15.6%	10.0%	2.2%	672人

〔地区別〕

力を入れるべき取組については、上井・上灘・成徳・明倫地区は「上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化」と答えた人の割合が25%以上と高いのに対し、灘手・北谷・上小鴨・関金地区は「地域資源を生かした中山間地の振興」と答えた人の割合が30%以上と高い結果になっています。

	上井・上灘・成徳・明倫地区といった中心市街地の活性化	子どもと高齢者などの異世代間の交流	地域と市民、学生等との交流	地域資源を活かした中山間地の振興	地域行事や伝統芸能等を活かした地域づくり	スポーツ、文化芸術活動の促進	わからない	
上北条	23.4%	17.1%	10.1%	13.3%	13.9%	17.7%	4.4%	計2565人 158人
上井	28.5%	12.2%	10.1%	16.3%	12.7%	17.1%	3.1%	386人
西郷	22.6%	14.1%	11.1%	18.8%	14.1%	15.4%	3.8%	234人
上灘	29.8%	11.3%	7.9%	19.2%	15.1%	12.5%	4.2%	265人
成徳	33.9%	14.0%	12.9%	10.2%	12.4%	14.0%	2.7%	186人
明倫	32.8%	16.2%	7.0%	15.7%	17.0%	8.3%	3.1%	229人
灘手	17.0%	19.1%	8.5%	31.9%	14.9%	6.4%	2.1%	47人
社	21.0%	14.1%	8.9%	18.7%	15.4%	17.0%	4.9%	305人
北谷	13.5%	13.5%	4.5%	36.0%	19.1%	9.0%	4.5%	89人
高城	16.0%	12.3%	11.1%	28.4%	18.5%	7.4%	6.2%	81人
小鴨	20.9%	14.2%	9.7%	20.1%	16.2%	13.9%	5.0%	339人
上小鴨	17.2%	9.7%	10.8%	31.2%	15.1%	10.8%	5.4%	93人
関金	13.1%	13.7%	8.5%	30.1%	19.6%	12.4%	2.6%	153人

～ 主な「その他」の意見 ～

- ・自然災害が少ないことや食が充実していることをアピールする。
- ・若者の定住。
- ・少子高齢化対策。
- ・他県のいいところを市政に取り入れる。
- ・雇用の促進。
- ・企業誘致。
- ・農業等の産業振興。
- ・商業施設の充実。
- ・歴史や文化を活かし観光を充実させること。
- ・道路の整備。
- ・公共交通機関の充実。
- ・子育て支援。
- ・災害対策。
- ・婚活事業。

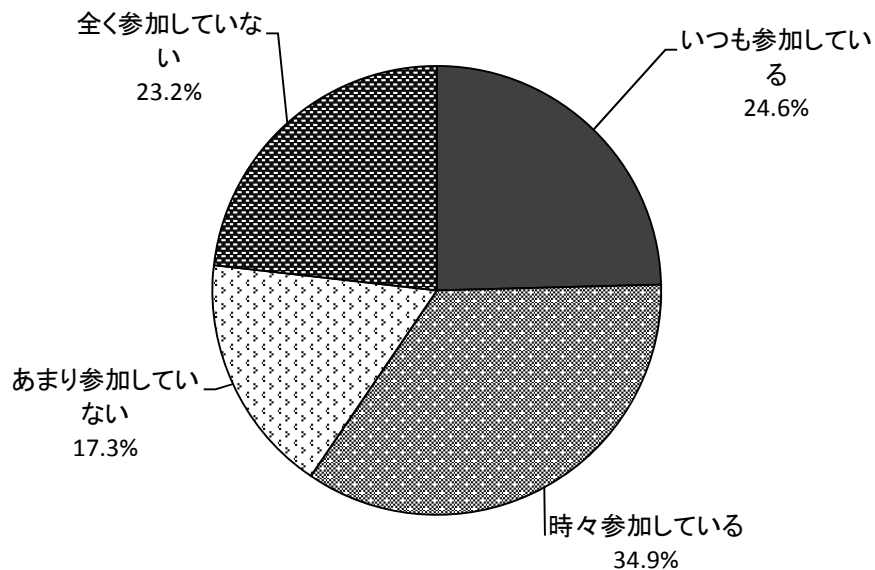
(6) 地域の活動について

問55 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は59.5%（昨年61.2%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は40.5%（昨年38.8%）という結果になっています。



[性別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、男性は65.8%であるのに対し、女性が54.6%という結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
男	33.5%	32.3%	13.5%	20.6%	計1113人 465人
女	18.2%	36.4%	20.1%	25.3%	648人

[年代別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、20歳代が17.7%であるのに対し、60歳代後半は71.5%という結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
20～29	7.6%	10.1%	17.7%	64.6%	計1115人 79人
30～39	12.5%	28.3%	20.8%	38.3%	120人
40～49	23.0%	29.6%	13.8%	33.6%	152人
50～59	22.2%	38.1%	22.2%	17.6%	176人
60～64	25.5%	41.8%	16.4%	16.4%	110人
65～69	30.8%	40.7%	16.5%	12.1%	182人
70～	32.1%	38.2%	15.9%	13.9%	296人

[地区別]

過去1年間に住んでいる地域の自治公民館活動に参加したことがあると答えた人は、多くの地区で50%台後半～70%台であるのに対し、北谷地区は84.2%と高く、上井地区は49.3%という結果になっています。

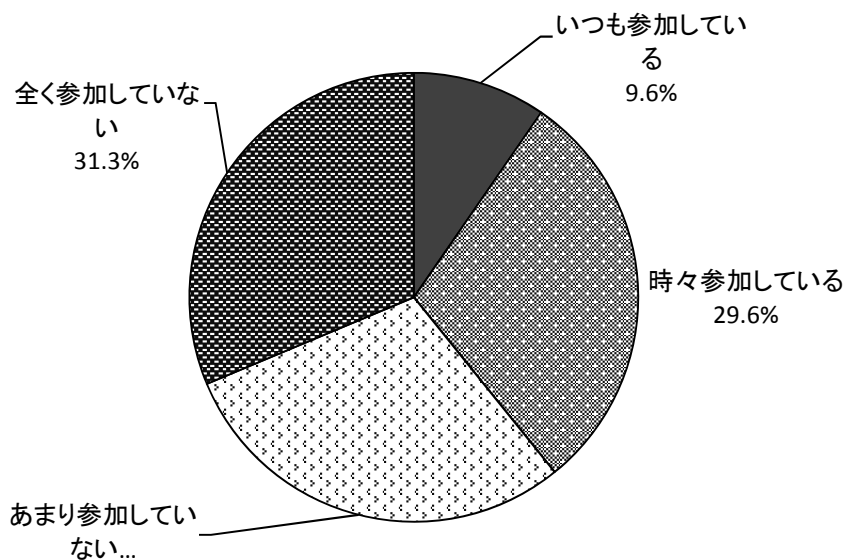
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
上北条	21.9%	40.6%	18.8%	18.8%	計1085人 64人
上井	18.4%	30.9%	15.1%	35.5%	152人
西郷	22.5%	36.3%	18.6%	22.5%	102人
上灘	20.2%	31.2%	22.0%	26.6%	109人
成徳	20.8%	36.4%	16.9%	26.0%	77人
明倫	25.0%	34.4%	22.9%	17.7%	96人
灘手	27.3%	50.0%	13.6%	9.1%	22人
社	24.8%	31.8%	17.8%	25.6%	129人
北谷	44.7%	39.5%	7.9%	7.9%	38人
高城	28.2%	30.8%	20.5%	20.5%	39人
小鴨	24.7%	37.7%	17.8%	19.9%	146人
上小鴨	30.0%	45.0%	7.5%	17.5%	40人
関金	42.3%	32.4%	14.1%	11.3%	71人

問56 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

「1. いつも参加している」「2. 時々参加している」と答えた人は39.2%（昨年37.3%）、「3. あまり参加していない」「4. 全く参加していない」と答えた人は60.8%（昨年62.7%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、男性が47.4%であるのに対し、女性は33.6%という結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
男	14.6%	32.8%	26.8%	25.8%	計1110人 466人
女	6.1%	27.5%	31.4%	35.1%	644人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、60歳代まで年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、60歳代後半は56.9%と最も高く、20歳代では7.6%という結果になっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
20～29	0.0%	7.6%	22.8%	69.6%	計1112人 79人
30～39	5.0%	15.0%	30.0%	50.0%	120人
40～49	7.9%	22.4%	27.0%	42.8%	152人
50～59	8.5%	28.4%	38.1%	25.0%	176人
60～64	8.3%	35.8%	32.1%	23.9%	109人
65～69	11.6%	45.3%	25.4%	17.7%	181人
70～	14.9%	34.2%	28.8%	22.0%	295人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしていると答えた人は、多くの地区で30～50%台であるのに対し、北谷地区は63.2%、上井地区は25.2%という結果になっています。

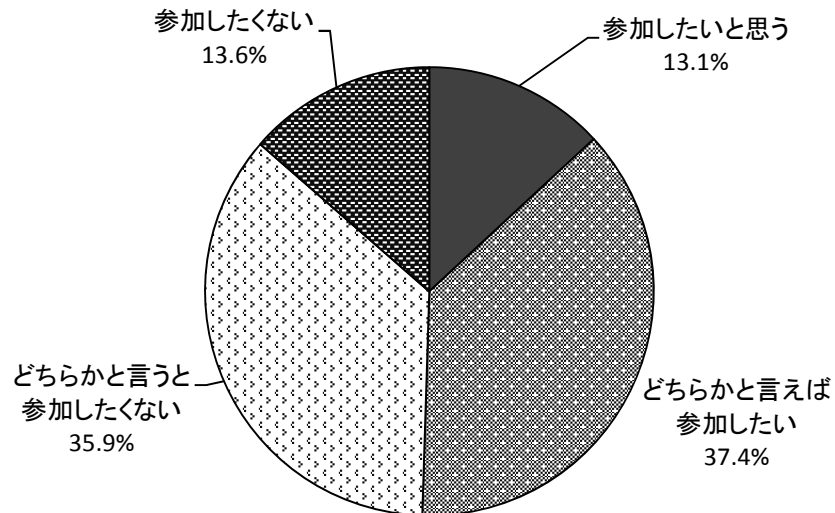
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない	
上北条	6.3%	35.9%	34.4%	23.4%	計1082人 64人
上井	6.0%	19.2%	29.8%	45.0%	151人
西郷	8.8%	31.4%	25.5%	34.3%	102人
上灘	9.1%	26.4%	30.9%	33.6%	110人
成徳	9.2%	32.9%	32.9%	25.0%	76人
明倫	7.3%	26.0%	39.6%	27.1%	96人
灘手	13.6%	45.5%	18.2%	22.7%	22人
社	10.1%	31.0%	25.6%	33.3%	129人
北谷	15.8%	47.4%	21.1%	15.8%	38人
高城	7.9%	34.2%	31.6%	26.3%	38人
小鴨	11.0%	26.9%	29.0%	33.1%	145人
上小鴨	12.5%	30.0%	35.0%	22.5%	40人
関金	16.9%	39.4%	26.8%	16.9%	71人

問57 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言うと参加したくない
4. 参加したくない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は50.5%（昨年49.7%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は49.5%（昨年50.3%）という結果になっています。



【性別】

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が56.9%であるのに対し、女性が45.5%という結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計1082人
男	16.0%	40.9%	30.1%	13.0%	462人
女	11.0%	34.5%	40.5%	14.0%	620人

【年代別】

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしたいと思うと答えた人は、30歳代以上で年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は62.3%と最も高く、30歳代は30.8%という結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計1084人
20～29	6.3%	30.4%	36.7%	26.6%	79人
30～39	3.3%	27.5%	51.7%	17.5%	120人
40～49	12.1%	30.9%	40.3%	16.8%	149人
50～59	11.4%	37.1%	37.7%	13.7%	175人
60～64	12.1%	38.3%	39.3%	10.3%	107人
65～69	14.6%	45.5%	32.0%	7.9%	178人
70～	20.7%	41.7%	26.4%	11.2%	276人

【地区別】

住んでいる地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの地区で40～50%台であるのに対し、灘手地区は63.6%という結果になっています。

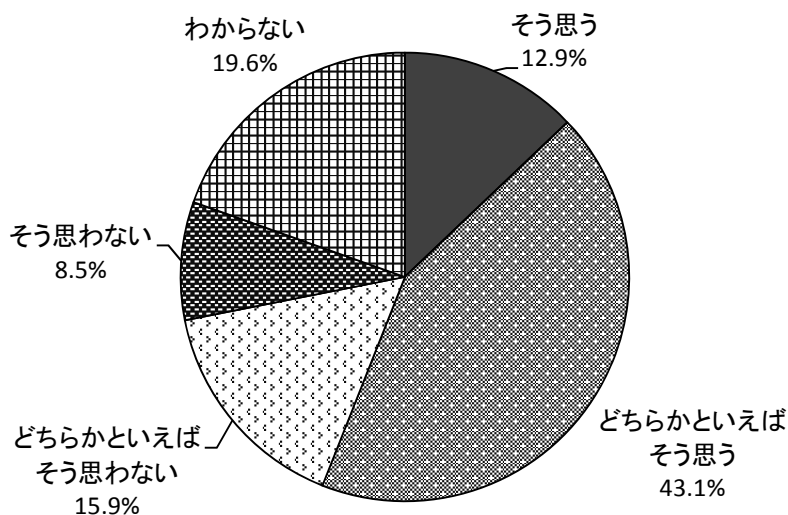
	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	
					計1054人
上北条	9.8%	39.3%	39.3%	11.5%	61人
上井	10.1%	37.6%	37.6%	14.8%	149人
西郷	8.1%	34.3%	40.4%	17.2%	99人
上灘	12.3%	37.7%	38.7%	11.3%	106人
成徳	18.7%	40.0%	28.0%	13.3%	75人
明倫	11.6%	37.9%	35.8%	14.7%	95人
灘手	13.6%	50.0%	27.3%	9.1%	22人
社	13.1%	37.7%	34.4%	14.8%	122人
北谷	10.5%	47.4%	31.6%	10.5%	38人
高城	11.1%	38.9%	41.7%	8.3%	36人
小鴨	14.0%	39.9%	35.0%	11.2%	143人
上小鴨	25.6%	28.2%	33.3%	12.8%	39人
関金	18.8%	30.4%	29.0%	21.7%	69人

問58① あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は56.0%（昨年60.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は24.4%（昨年21.8%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が59.4%、女性が53.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1109人
男	12.7%	46.7%	16.1%	8.4%	16.1%	465人
女	13.2%	40.1%	15.7%	8.5%	22.5%	644人

[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、70歳以上は67.2%と最も高く、20歳代は34.2%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1111人
20～29	3.8%	30.4%	11.4%	8.9%	45.6%	79人
30～39	6.6%	30.6%	15.7%	10.7%	36.4%	121人
40～49	9.2%	43.1%	15.7%	5.9%	26.1%	153人
50～59	11.4%	48.9%	17.0%	8.0%	14.8%	176人
60～64	8.2%	43.6%	21.8%	9.1%	17.3%	110人
65～69	15.4%	45.1%	16.5%	10.4%	12.6%	182人
70～	21.0%	46.2%	14.5%	7.2%	11.0%	290人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、いずれの地区も40%台後半～60%台と大きなバラつきは見られませんでした。

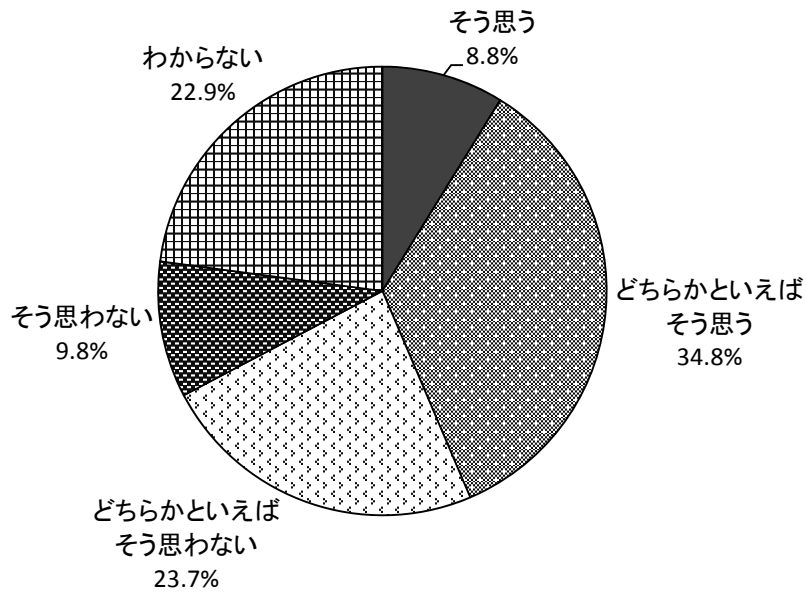
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1081人
上北条	14.1%	43.8%	23.4%	6.3%	12.5%	64人
上井	8.0%	44.0%	15.3%	6.7%	26.0%	150人
西郷	10.9%	39.6%	13.9%	12.9%	22.8%	101人
上灘	10.0%	43.6%	11.8%	4.5%	30.0%	110人
成徳	13.0%	53.2%	9.1%	9.1%	15.6%	77人
明倫	16.7%	36.5%	26.0%	5.2%	15.6%	96人
灘手	31.8%	31.8%	18.2%	4.5%	13.6%	22人
社	14.7%	36.4%	17.1%	10.1%	21.7%	129人
北谷	18.9%	48.6%	16.2%	8.1%	8.1%	37人
高城	5.1%	43.6%	20.5%	5.1%	25.6%	39人
小鴨	13.7%	45.9%	13.7%	10.3%	16.4%	146人
上小鴨	15.0%	47.5%	12.5%	15.0%	10.0%	40人
関金	18.6%	44.3%	14.3%	8.6%	14.3%	70人

問58② あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は43.6%（昨年43.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は33.5%（昨年34.5%）という結果になっています。



【性別】

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、男性が43.3%、女性が43.5%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	8.0%	35.3%	26.9%	10.3%	19.6%	計1109人 465人
女	9.2%	34.3%	21.4%	9.5%	25.6%	644人

【年代別】

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は50%という最も高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	0.0%	24.1%	25.3%	5.1%	45.6%	計1111人 79人
30～39	4.1%	26.4%	18.2%	7.4%	43.8%	121人
40～49	6.5%	33.3%	22.2%	3.9%	34.0%	153人
50～59	8.5%	36.4%	26.7%	10.8%	17.6%	176人
60～64	8.2%	40.0%	21.8%	10.9%	19.1%	110人
65～69	11.0%	37.4%	24.2%	15.9%	11.5%	182人
70～	12.8%	37.2%	25.2%	10.0%	14.8%	290人

【地区別】

住んでいる地域で市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思うと答えた人は、多くの地区が30～50%台であるのに対し、高城地区は20.5%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	10.9%	29.7%	39.1%	7.8%	12.5%	計1081人 64人
上井	5.3%	30.7%	28.0%	9.3%	26.7%	150人
西郷	5.9%	30.4%	22.5%	9.8%	31.4%	102人
上灘	11.0%	35.8%	12.8%	9.2%	31.2%	109人
成徳	10.4%	40.3%	26.0%	7.8%	15.6%	77人
明倫	11.5%	41.7%	22.9%	7.3%	16.7%	96人
灘手	22.7%	31.8%	27.3%	4.5%	13.6%	22人
社	11.6%	34.9%	15.5%	10.9%	27.1%	129人
北谷	5.4%	51.4%	18.9%	8.1%	16.2%	37人
高城	5.1%	15.4%	38.5%	7.7%	33.3%	39人
小鴨	8.9%	33.6%	26.0%	12.3%	19.2%	146人
上小鴨	5.0%	45.0%	22.5%	10.0%	17.5%	40人
関金	10.0%	37.1%	25.7%	12.9%	14.3%	70人

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述(総括表)

◆記載人数： 217人 (1,154人中)

◆延べ件数： 303件 (多項目に渡って重複するもの含む)

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で分類が難しい場合には、各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比	
1	まちづくり・市政全般に関する意見	30	9.9%	
2	人口・若者の定住化に関する意見	18	5.9%	
3	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	32	10.6%	2
4	市議会に関する意見	6	2.0%	
5	産業振興・雇用対策に関する意見	17	5.6%	
6	観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見	37	12.0%	1
7	都市基盤(道路・河川・水道等)・公共交通に関する意見	32	10.6%	2
8	生活環境・住環境・景観保全に関する意見	11	3.6%	
9	防災・防犯・交通安全に関する意見	10	3.3%	
10	市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見	14	4.6%	
11	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	13	4.3%	
12	福祉・健康・医療に関する意見	14	4.6%	
13	子育てに関する意見	9	3.0%	
14	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	15	5.0%	
15	情報通信・情報公開・市報に関する意見	15	5.0%	
16	人権・同和教育に関する意見	2	0.7%	
17	市民意識調査に関する意見	9	3.0%	
18	その他	19	6.3%	
	合 計	303	100.0%	

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. まちづくり・市政全般に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	40-49	今以上の駅前の活性化を望みます。
女	50-59	アニメに頼るまちづくりよりも、倉吉のまちのもつ魅力や伝統（水がきれい、自然が豊かで花もきれい、倉吉緋、地域の祭り）を掘り起こす。盛るよりも深く掘るまちづくりを希望します。
男	60-64	昨年の未来中心大ホールでのトリアート公演に先立つ東京二期会の同じモーツァルト「魔笛」公演。文化庁主催といっても、同じ県文化振興財団内部での実に奇妙な文化行政の私物化の弊害がありました。万事につけて三地区で持ち回りといっても東部鳥取市の意向が強く、これから中部に美術館を誘致するにも周辺町も一体となった運動が必要だと思えます。そしてできることなら、せっかく山陰道から延びるアプローチがあるのですから、岡山県北部から関金、倉吉国分寺跡、倉吉北条道路に沿って新しい展開が可能になるでしょう。岡山県と連携して交通のハブとなれば地域人口で競わなくても県内でのウェイトは堅持できるでしょう。
女	65-69	一年間東京に住み帰省してみると落ち着いた住みよい街だと感じる反面何か物足りなさを感じる。刺激が少なく眠ったような感じ。行政も一所懸命やっておられると思うが発信が届いて来ない感じ。
男	40-49	豊後高田市、和歌山県白浜町のように持続可能なまちづくりをぜひ行ってほしいです。湯梨浜町のように保育料を安くするとか。特色あるまちづくりについて、倉吉市が具体的に何をしようとしているのかがまったく伝わってこない。
女	65-69	昔と異なる現在の人口構成、バランス等を考えた総合計画を進めていただきたい。奇をてらう計画、その場その場の流行りに飛びつくような計画ではなく、市全体のトータルデザイン、持続可能な計画を促進していただきたい。無くして初めてその重要性に気がついて遅い。新しいことを進めるのも重要だが、守り育てるのも大切だと考える。いつもの顔ぶれで決めるのではなく、多様な人の声を聞くことも必要ではないか。組織の代表者だけで倉吉市の将来が活性化することはないと思う。
男	70-	市長はもっと自信を持って自分のカラーを大いに出してください。期待しています。市長を取り巻く幹部はもっと意見を取りまとめ、意見具申をすべきと思う。
女	20-29	地域の暮らしを良くするために、行政関係の方々や商店街の方々日々考えて頑張っておられると思います。私は学生の頃から倉吉が大好きです。ですので、倉吉に住んでいる人や倉吉の自然、資源に感謝しています。何か新しい建物や道路をつくるより、昔から大切にされている文化やものを拡張していくことの方が大事だと思います。目先のことだけを考え、都会のようにどんどん何かをつくっていても、すぐに壊れてしまう気がします。長い目で見て、今あるものを活かしていけば、必ず倉吉はもっとにぎわい豊かになると思います。 商店街と未来中心が大好きです。利用させていただきます。 長い目で見る、取り組むためには「保育・教育」、「学生」が一番大切だと思っています。

男	30-39	人口を増やすのか、観光地として発展させるのか、どうしたいのかわからない。文化遺産等はたくさんあるのでPR活動。 自然が多いのは良いことだが、人口を増やすためには子育て関係の制度を充実させていくことが重要だと思う。
女	50-59	倉吉ならではの資源を中心にまちづくりをしなくてはいけないと思いますが、何が資源なのか、生まれ育った所なので自分が見えていない状況です。他にはない魅力が分かれば、それを打ち出していくことによりまちづくりが進むような気がします。県外の方や1ターン者の皆さんにアンケートをとってみてはどうでしょうか？私のように全てが当たり前のことになってしまっていると貴重な資源や倉吉の魅力が埋もれてしまいます。思いつくまま勝手なことを書きました。
男	70-	長期計画を作ることはよいことだが実態が伴っていないことが多い。実行のための知恵と努力が必要だと思う。
女	65-69	高齢化は60年も前から分かっていること。数年、数十年後を見据えた対策をすべき。
男	70-	地方創生について市民にその取り組みを発信して信頼を持てる活動をし、民主的に公平に取り組んでください。少し偏った行動があると思います。もう少し市政についてわかりやすく説明してほしい。市民が納得のいく市政に取り組んでほしい。
女	70-	現在、市街地中心のまちづくりが行われている様に思いますが、少子高齢化しつつある農村にもっと目を向けて、倉吉市全体がよくなるよう、また、人口減にならないように取り組んでいかなければなりません。将来、子供達は帰って来ず小さな倉吉になることを心配しております。これから10年先の農村地帯の事も考え、荒廃した姿にならないよう取り組んで欲しいと切に要望します。
男	70-	学園市を目指し鳥取短期大学、鳥取看護大学、高校を盛り立てていく必要があると思います。そうすれば若者の倉吉離れが減少するのではないか。かくすれば、若者の定着が進むのではないか。具体的には短大、看護大学を中心とした拠点センターの設置、学校教育の刷新、特色のある教育の履習、スポーツの振興。異論があるかもしれませんが、秀でた若者の発掘により地域が目覚めるような努力、発奮をすべきです。 各自治体の意欲的な取組が前記の事項をサポートしていくものと確認しています。場合によっては奇想天外の構想を示して目標を立てることも意に介さず実行してほしいと思います。 美術館の中部建設は学園文化とセットにして誘致を図っていただきたい。支離滅裂の文章となりましたが意のあることをくみ取っていただきたい。
女	60-64	市は、上井・上灘・成徳・明倫地区を中心市街地と位置付けているようだが、どうしてもこれらの地区に対しての活性化・支援が主となり、中山間地への対応がおろそかになっているように感じます。市議会等を拝聴してもその感を強くします。 市民は中心市街地にだけいるのではありません。また、中山間地でも活性化させるものや資源はあると思われます。目先のものだけに税等をかけるだけでなく、広い視野を持っていただきたい。
男	65-69	人口流出、地方の格差は深刻だと思います。何か将来に向けた妙案はないのでしょうか。
女	70-	他の市町村と同じことをしていてもパツとしないし、倉吉ならではのものを見つける、作り上げる、考えるということも難しいと思います。倉吉は地味な町だから、大変だと思います。頑張ってくださいに感謝しています。

女	65-69	最近の話題で「消えゆく町、未来は来ません、町の予算足りません、子どもが少なく年寄りの多い町、若者が町から出ていく」等一つひとつ手がけなくてはなりません。いくら貧乏な町になろうとも「ふるさとを銭で売る」という悲しいことだけは避けなければなりません。
男	40-49	人が集まるまちづくりをしてほしい。例えば水族館、遊園地などの大型ショッピングモールや娯楽施設。今のままでは人がますます少なくなり倉吉の町すらなくなると思う。それと経済効果が期待できるまちづくりをしてほしい。それにはみんなが安心して働ける場所が必要。特にこの先将来を担う若い人が県外に行かなくても働ける場所をつくること、魅力のある町づくり、また、伝統文化、風景などに今以上に力を入れてほしい。
男	65-69	何事も施策は小手先の見栄えのよい文章表現ではなく、もっと思い切った施策の実行を望みます。
女	40-49	倉吉は静かな落ち着いた街です。中途半端に商業都市を目指すよりも、住んで居心地のよい環境づくりを目指してほしいです。子育てをされていて、我が子の10年後、20年後の暮らしをいつも想像しています。都会に出て、帰ってきたいと思うふるさと、人のつながりを作ってやりたいと思います。
女	50-59	倉吉市の活動があまりにおとなしすぎて、今の市長さんの名前を知らない人もいます。もう少し何か活動があってもよいのではと思います。
女	50-59	若い子育て世代には暮らしやすいかもしれないが、中高年には何の恩恵も感じられず暮らしにくいと思う。
男	20-29	旧市街地の活性化、再開発をお願いします。
男	50-59	歴史や伝統を大切にすることはよいことですが、それよりも、開発やこれから先のことをもっと考えるべき。開発について、個人的な好みなので、必ずしもそうしてくれというわけではないですが、実車のレース（ラジコンカーでも可）をするようなサーキットの建設とか、学研都市にするとか、何か売り物があるとよいと思います。今やっているアニメキャラなどもよいと思いますが、まだアピール度が弱いです。
男	30-39	中心市街地ばかり目が向けられているように感じる。
女	40-49	空き家を活用しなければどんどん町が活性化されなくなってくると思います。
男	30-39	昔みたいに人のあたたかみのあるような、暮らしやすい、のんびり、ほのぼのとした倉吉市となるよう期待しています。
女	40-49	若者が活力を持てるまちをお願いします。働き場所が少ない。人があつまる明るい町。交流。市役所に暗い雰囲気があるように思う。

2. 人口・若者の定住化に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70-	人口増加。
女	50-59	まちづくりに充てられた市の予算をもっと有効に使えないものか。無駄が多いように感じます。 まちが活気づくためにハード面の充実も必要だけれど、若い人達がお試的に倉吉で生活できるような仕組みを使ってはどうか。外部からの流入、地域への定着からの定住、その為には税金をもっと抑えていかないと定住は難しい気がします。 人が増えれば商店街も活気づく？人が増えていないのにハード面だけ整えても税金のむだ使いになってしまいます。

女	50-59	鳥取県内では、中部地区の人口減少が東・西部と比較して進んでいると感じる。若い世代や高卒者、大卒者が倉吉市で暮らしていくことが可能な、仕事の充実が必要。社地区で地域を盛り上げているのは、40～50代。20～30代への引継ぎが難しい。
女	60-64	倉吉駅北口の商店等の整備、若者（鳥取短期大学生）が生活しやすい環境づくりの実践を望む。
女	65-69	若い人が働ける場所を多く！若い人が何を行うにも少ない。
女	70-	若者の結婚について行政も力を入れてほしい。
女	20-29	子育てサービスについては本当に助かっています。しかし、都会に行ってみたい希望もあるので、正直一生倉吉で暮らしたいとは今のところ考えていません。若者としては、もう少し若者が楽しめるような場所を増やしてほしいです。でもそうするには、若い者がリーダーとなり、市政に取り組む必要があると思います。
女	40-49	特に若い世代がないので、近々、いろいろな活動は続かなくなると思います。若い世代が定住しないことには何をしてもダメだと思います。 非常に難しい問題です。 役所の人にはがんばってもらいたいと思います。少ない割合の子育て世代を育ててほしいと思います。よろしくお願いします。
女	30-39	若者定住施策で固定資産税の免税を受けています。とてもありがたいです。
男	20-29	地元出身の若者が倉吉に残り、働き、コミュニティを活気づけることが地域の活性化をもたらすと思うが、若者にとってのいわゆる「遊ぶところ」があまりに少ないと感じる。若者が地元に残るか、都会に出ていくか、その動機はいたってシンプルだと思う。都会に張り合う必要はないが、ほどほどにひらけた雰囲気をもってないと学生は外へ出ていくし、いざ就職となったときに地元に残る又は帰ってくることに二の足を踏んでしまうと思う。夜8時、9時になるとどの店も閉まり始め、ほとんど人通りもなくなってしまふ中心地を見ていると、この先何十年も倉吉で過ごしていくことに少なからず不安や不満を感じてしまう。
女	20-29	いつも地域の活性化を目指した取組を行ってくださり、ありがとうございます。倉吉市は自然豊かで人も優しく、とても住み良い街だと感じています。また、「ひなビタ」や「桜ミク」等、キャラクターとのコラボにも取り組んでおられ、徐々に若年層や県外者にとっても住み良い街になってきていると思います。しかし、ハード面に関しては、課題も多くあると思います。地域の活性化にはやはり「若者の定住」が鍵を握っていると思うのですが、多くの若者にとって、現在の倉吉市はまだ、「定住したい街」ではないと思います。他県・他地域に比べ、ショッピングセンターやアミューズメント施設が少なく、交通の便も決してよいとは言えません。こうした点を徐々に解決していけば、若者もどんどん増え、市全体が活性化していくと思います。抽象的で言い回しも下手ですみません。倉吉市のより一層の繁栄を願っています。
女	20-29	サブカルチャーで観光客を増やしていこうとする取組は良いと思う。これを利用して若者等に倉吉市をアピールしてほしい。市外にアピールすると同様に、市内に住む人にも住みやすくするための取組もしてほしい。高齢者が多いので高齢者向けのものが多くなることは理解できる。しかし子育て世代のためのものもないと人口は増えない。これからもっと若者向けのものを増やしてほしい。
男	70-	若い人の独身者が非常に多い。

男	70-	倉吉の活性化のために、一時的なイベント等ではなく、連続した活動を、学生等の若者を中心に実施する。 鳥取短期大学の学生が卒業後も倉吉に就業し、定住しやすくすること。少子化対策からも、具体的な取組が必要。
女	50-59	若者が大学等を卒業したら倉吉に帰り倉吉を作り上げていくような市になってほしいと思っています。具体的なものは浮かびませんが何かお手伝いできたらとも思います。元気な倉吉市になってほしいです。
男	70-	若者が定住できるまちづくりに取り組んでください。
男	40-49	若者が定住できる施策を増やす。
男	20-29	若者のことを考えると、集いの場などがほしい。若者の遊び場などが欲しい。

3. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

○行財政改革

性別	年齢	記述内容
男	40-49	事業・業務の整理、仕分けの推進。
男	30-39	地区公民館と市役所との関係は？また行事など多忙そうであるが市役所より人員を配置し増員はできないのか？
女	65-69	どうして市からのものは何も来ないのか。これこそが差別ではないのか。よその部落では差別が未だにある。市の保育料が高いのは中国5県の中で公務員の給料が高いからではないのか。保育園の施設の悪さ、先生の悪さ、もっと考えるべきではないのか。私はこの町から出たいと思う。
女	50-59	人数が多い。適材適所、人数は適正か？ 役所の人給料は高い。大企業と比べると同じかもしれませんが、中小企業の人達と比較してどうなのか、非常に疑問に思う。現実をみてほしい。倉吉で子供を大学、他に入学させようと思えば、とても父親だけの収入では、行かせてやれない。公務員はボーナスも含め格差がありすぎだと思う。
男	40-49	税金をもう少し減らしてほしい。湯梨浜町くらいにしてほしい。
女	60-64	倉吉市は税金が高く、北栄町、湯梨浜町等の地域に移住する人が多い。
男	65-69	地域行政サービスが今後多面的に拡大していくことと思いますが、この費用がすべて税に添加され、市民の気持ちを疲弊させることのないようバランスよく穏やかに進められるよう期待いたします。暮らしよい倉吉とこのことのように税の負担も軽くは感じておりません。市政の推進についてより思案していただき人口の増加さえも期待したいものです。
男	50-59	倉吉市の税金が高く、他の税金の安い地域に移住する人がいるために倉吉市の人口が少なくなっているのでは？倉吉市に住みやすい環境をつくることができればいいのではないかと思います。
男	50-59	市民税、固定資産税などの税金が高い。
女	65-69	高齢者の貧困問題で65歳以上が少ない収入で毎月保険料等を大変な思いで支払っています。行政はもっと切実に苦しんでいる私たちを重要視してください。高齢者にもっと目を向けて本当に暮らしやすい市に変えてください。パートで働いている人よりも生活保護を受けている人の方がより収入がいいと聞きました。もっと生活保護制度を見直して税金の無駄をなくしてくださることを切に要望します。

男 40-49 経済力のないもの→中古車を使用→自動車税値上がり。経済力のあるもの→新車を使用
→自動車税安価。→格差の拡大。自動車税を均一化するべき。逆に中古車の税金を安価
にすべき。

○職員の意識改革

性別	年齢	記述内容
女	50-59	市役所に行きづらい。 雰囲気が悪い。
女	60-64	市役所に対応の悪い人が多い。きちんとされている人もあるが1人が悪かったら皆悪く 思われる。個人情報ペラペラと喋り嫌な感じをうける。
女	70-	市職員さんの応接は、いつも心地よく感謝しています。
男	65-69	職員の対応改善については企業研修等により「お役所仕事」と言われないよう一般企業 と同様にお客様の立場になって「明るく、親切、丁寧」を目指し教育を徹底してほしい。 窓口の恥はトップの恥です。
女	30-39	市役所の雰囲気が暗くて用があっても行く気になれない。
男	20-29	市の職員の仕事が遅い。
女	65-69	市民税の受付で、パソコンばかり見ていて人の顔を見て対応しているとは思えない。ク ールな態度が気になっています。もう少し人の気持ちに寄り添って対応すべきかと思 います。
男	40-49	湯梨浜町、北栄町等の職員は町民目線であるが、倉吉市はまだまだお役所気質。さらな る改善をしたほうがいいのではないかと。市民との意識差が大きい。
女	60-64	窓口の職員の対応が、マイナンバーの取り扱いに関してこんなことも分からないのか、 といった態度だった。有能な職員が少なくもっと人数を減らしていいのでは。3人減。 マイナンバーカードを取りに行った時のことですが何人もの方が取り次ぎ、愛想も態度 も悪くとても不愉快でした。市役所の職員ってそんなに偉い人なの？市民の人のために 仕事ができているかどうか自分自身で反省してほしいものです。
女	20-29	市役所の方の態度や愛想はどうにかならないでしょうか。市民としては、全体的に相談 しやすくきちんと最後まで聞いてくださる姿勢が欲しいです。
女	50-59	市職員の異動があるのは仕方がないですが、担当になったらしっかりと自分の仕事内容や 関わることを身につけてください。 担当者が理解できていないために他への問い合わせで時間がとられるのは、とても気分 が悪いです。また、担当者しかわからないために対応できないのは、おかしいのではな いかと思います。たとえ担当者がいなくても周りの人で対応できるようある程度は理解 しておくべきだと思います。 減多に市役所に行きませんが、行くといつも駐車場がふさがっていて、なかなか駐車でき ず、困っています。もう少しどうかしていただきたいです。
女	70-	市役所で職員の皆様が気持ち良く接して下さって嬉しく思います。ありがとうございます。
男	40-49	知人が、県外から2組倉吉に住みたいとのことで、アパートではなく空き家希望で市役 所に問い合わせていた。1か月以上何の連絡もなかったため、2人とも他の地域に住ん だ。せっかく倉吉に住みたいという人がいたのに市は人口を増やす気があるのかと思う。
男	70-	市として法の遵守と履行、面倒なことから逃げないことを全職員に徹底してもらいたい。

男 60-64 市役所に行く人は仕事を休んで行っている。土日を開けて平日に休んでほしい。開庁時間帯を、一日8時間で午後8時までにしてほしい。仕事を待つのではなく、進んで仕事をしてほしい。

女 65-69 現在、実家に居候の身です。前夫のDVから逃げるように娘と実家に身を寄せたのですが、いつまでも実家に居ることも心苦しく公営住宅をと思い相談に伺ったとき、まず夫の収入証明書等の提出を求められ途方にくれました。そして職員の方の「お家に帰られたらどうですか」の一言。そして3か月以内に離婚される証明があればとの言葉、実際離婚するのに5年以上かかりました。その間母子家庭としての行政の支援は当然なく、娘には大変な思いをさせました。あれから公営住宅の申し込みには二の足を踏みます。現在年金生活に入りましたが、年金だけでは到底生活はできません。月にすると7万円弱。その為パートに出っていますが、老人給付金等は税金を支払っている関係でいただけません。いつまで実家に居られるか分かりません。住むところは大丈夫だろうか、いつまでパートに出られるのかと、これから先の不安でいっぱいです。よく住むところが無くなったら竹田橋の下とか公園のベンチとか笑って言っていますが一。年金生活者が安心して暮らせる市でありますように。ちなみにパート仲間に78歳で頑張っている方もいます。

○サービス向上

性別	年齢	記述内容
男	30-39	駅には出張所があり市民サービスをしているが、高城、北谷、灘手から市役所まで交通が不便なので、週一回でも健康相談、手続き等のサービスを行えるとよい。
男	65-69	市窓口の土日祝祭日の開庁、時間延長を行っていただきたい。コンビニエンスストアの営業手法を見習い、営業時間、品揃え、気軽さ等を考慮し顧客志向のマーケティングを行うべき。
女	65-69	税金納入にクレジットカードが使用できるように是非希望します。全納の割引も希望します。市の行政組織の見直し。(人員削減、サービス内容の見直しによる削減、出先機関の統廃合) 中部広域の取組。
女	65-69	市役所も建物としては保存すべきであるが足元が悪すぎる。高齢者、特に独り暮らしの者はアクセスしづらいのでは。現庁舎存続を願うのであれば、市職員が足を運び地域へ出かけるサービスがもっとあってもいいと思う。銀行やデパートの様にコンシェルジュ等民間的なサービスの充実。よく聞く話では窓口で「部署が違うから次はあちらへ」とたらいまわしのように言われるそうだ。案内サービスの立場の人が受付周りで教えたり、高齢で足の悪い方には係の方を呼んで来たりするくらいのサービスがあってもいいと思う。市民サービスがお仕事だと思うので。
男	30-39	役所の手続き、確定申告等の受付が8:00~17:00では仕事を抜けなくてはならないので、仕事が終わってからの時間、休日にも対応してもらえると助かる。

4. 市議会に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	70-	匿名のメールでも国会に取り上げる時代です。倉吉市民の声をどこまで取り上げているのでしょうか。市会議員の日頃の顔が見えず、市のためにどれだけ働いているのか、見えません。活動費で表現すべきです。

女	70-	女性市議会議員が増す努力、方法をみんなで考えて実行したいものです。
男	70-	市議会議員同士のあつれきが減らない。良い方向に向けての議論がなされるべきである。個人感情をもったの論争は他地域へ対して恥ずかしい。
女	60-64	先日の、議員の円形校舎のチラシの件について、市民の人たちからは古いものにお金をかけてどうするのかといった疑問の声が多いです。倉吉にはそんなにお金はないと思います。もっとまじめで誠実な議員が欲しいものです。本当に賢い人は水面下にいらっしやいます。議員の人材不足です。
男	30-39	議員、卒業式で国歌斉唱していませんでしたね。口パクで歌っているならまだしも口をずっと閉じたままでしたね。国家を歌うことができないような人なら議員を辞めるべきではないのですか？歌えない何か理由があるのならお答え願いたい。
男	50-59	市議会の様子をNCNテレビで見ますが、議会の市職員に対する言葉づかいが悪い。例えば「〇〇に書いてあるのは分かるけどなあ、これはどがにいなとるとるかいなあ〜」というように、緊張感もなく、上から目線の態度、言葉は議員としてどうかと思う。

5. 産業振興・雇用対策に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70-	企業誘致について、中部地区は農林関係の人材が若年から高齢者まで多く、その活用策として、農林水産関係の企業誘致を考慮してできないか！地元のJAに任せるだけでは限度がある。地元特産物の生産や製品開発利用により十分期待できる。
女	65-69	正社員で働く職場を作ってほしい。結婚どころではありません。33歳息子を持つ母親より。
女	70-	働く職場をたくさんつくってほしい。
女	60-64	若者が定住するために必要な条件として働く場所が少なすぎることもあります。市内で考えられる優良企業はといえば公務員か教員、銀行員。それ以外に何か条件のいい職業がありますか？「商工会議所」なるものもありますが、市内の商店街で活発に仕事を続けておられる方はどのくらいいらっしやいますか？次々にシャッターを降ろされるか駐車場に様変わりしています。小学校の統合問題も深刻です。子供たちの数は減り年金受給者は増加。若者は家を離れ、都会で家を建てる。残されるものは住む人間のいなくなった空き家だけ。我が家は専業農家ですが夫婦どちらかでも動けなくなれば耕作放棄地となり荒れ果てるだけです。倉吉の主要産業って何ですか。農業、商業、工業。62年間生活している私にもわかりません。市役所の方々こそどう思っているのでしょうか？
男	30-39	今まで中部で就業したことがなく、探しても東部、西部が多くもっと就業できる所を増やして欲しい。
男	20-29	大きな企業の誘致。
男	30-39	企業誘致が重要課題の一つと考えます。 若者が働く！ 県外の大学に行っても倉吉に帰ってくる！ 人口減少に歯止めをかける！ 若者が暮らしやすい市になる！ →倉吉が元気になる！

→市の財源が増える！

→益々倉吉が住みやすい市になる！

トヨタ自動車、ユニクロ、星野リゾート等、若者が働きたいと思う企業に来ていただければ。

女	40-49	若者の働く場合職種が限られている。来年の春から就職でフェアに行っても倉吉は少なすぎるとのこと。実際帰りたいが帰れず他県、他市での就職活動中。
男	40-49	市内出身で、都会で10年以上働いた人でUターンして倉吉市もしくは鳥取県で就職したい人のために、これまで以上に情報公開や斡旋を増やしてほしいと思います。
女	20-29	若者の仕事場所がない。面接を受けても対応が悪く返事も遅い。また退職の際に、1か月前に伝えたのに暴言に近いことを言われた。倉吉にいる必要がなければ賃金の面でも他の県へ行きたいと思っている。
男	70-	今後ともに民間の工業誘致等の積極化を希望しています。
男	50-59	まずは農林水産業、商業観光、工業の産業の振興を。この土台が活性化しないことには元気な町になりません。 給食と農林水産業等、公共事業を結び付けたり、中部の市町村でもっと連携したりして、一つの中部のまちとして、すべての面で共有して進めないかな。EUのように。
男	40-49	住みやすいが、雇用条件がもっと充実してほしい。
男	70-	行政は倉吉在住の若者、特に大学、高校の卒業生に対する就職口を確保し人口の増加を図らなければ倉吉の将来は無いと思われます。
男	70-	地元で勤務できる職場をぜひ誘致していただきたい。特に市長さんは強運な方ですので市の特色を活かした所を披露しながら特段の努力をしてほしいと思います。
男	30-39	これから高齢化や若者の流出で、農業の形が大きく変わってくると思います。しかし、その変換を機にもっとおもしろいこともできるのではと考えています。そのときのリーダー、又はサポート役として、活躍してもらいたいと考えています。 飲み屋を充実させ、安くて広い駐車場をつくってほしい。
男	60-64	誘致した企業に対する助成等が本当に市民のためになっているのか疑問である。限られた市の予算を削ってかけただけの効果が本当にあるのか？逆に、市民のために使う予算を圧迫しているだけではないのか？他所から誘致する企業にではなく、地元で頑張っている企業にもっと手厚い助成等をするべきではないかと思う。 企業誘致に力を入れるのはよいが、誘致等を含む企業のわがままを聞きすぎるのではないかとされることもある。企業の利便だけが優先され、結局、市民にとっては道路の通行が不便になっただけの例がある。普通、都市計画・道路計画を考えるに、あのような形態は考えられない。血税を使い無理やり道路を付け替えさせられたのだから、増築中止に対してペナルティを与えるべき！

6. 観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見

○観光・イベント・レジャー

性別	年齢	記述内容
女	40-49	娯楽施設が、パチンコとカラオケしかないので、若い高校生や大学生が楽しめる施設を誘致して欲しいです。
男	40-49	成果が見えてこないため、倉吉市自体が企業誘致や観光事業等にもっと前向きに活動してほしい。商店の開店時間が遅い等、観光地での対応の鈍さが目立ちます。

男	30-39	地域の事を知れるウォーキングイベントがもっとあればうれしい。運動をあまりしないのでそういったものがあると参加しやすい。
女	65-69	関金温泉の復興。行政が宿泊施設や入場施設に介入しないこと。ほかの自治体でも第三セクター等はすべて行政が介入して失敗している。都市の繁栄は川の流れとともにあり川をさかのぼって繁栄させることは非常に難しいと思う。以上の課題を行政として回答してほしい。
女	30-39	雨天時、特に休日の子供の遊び場に困っています。天候等に左右されず屋内で遊べる公共の場があればうれしいです。
女	50-59	白壁土蔵周辺の観光地化は、頑張っていると思いますが、もう少しパンチが欲しいです。
女	50-59	レトロを売りにしてもリピーターはないと思います。レトロや「ばえん祭」等の品の多少の悪さとあいまってあまりいい印象を聞いたことがありません。鳥取砂丘、大山のような目玉がないので難しいと思いますが、レトロや漫画、ヤンキー系を全面に打ち出すのはいかがなものでしょうか。また、商業施設がほぼ無いに等しく、私や私の周りには、商品がないため食品以外に倉吉で買い物をしていません。倉吉でお金を使ってもらうためにも核となるショッピングセンターを作っていただきたい。色々書きましたが倉吉の発展を心から願っています。
男	30-39	地方創生という言葉が数年来言われているが、それに対する市としてのアプローチが他から発生して、そのことにおんぶにだっこの行政スタイルに不安を常に感じています。先日のひなビタのイベント時も大きなメーカーのおかげでイベントの形としては成立できましたが、それが他のイベント等をするまで長続きできていません。別イベントにおいても、市に少しでも金銭的、時間、人的サポートを行う等の協力してもらわないと、民間だけでは対応できないこともありますので、もっと向きあう必要があります。若い人が残る、新たに倉吉に住む人がそれによって増えていくと思います。短時間観光は別として、街が死んでしまう現状に常に危機感をもって向きあってもらいたいものです。
女	65-69	全体的に市民のためのサービスは行き届いていると思いますが高齢者が各地域で楽しめる行事がもっと沢山あったらいいなと思います。
女	65-69	先日関西在住の友人を白壁土蔵に案内しました。生憎木曜日で休みの店もあり閑散としましたが、ある店先のカップや商品をのぞいていたらいきなり店の戸を閉め、店じまいを始めました。例えば「申し訳ありません。折角ですが今日はこれでお店を閉めさせてもらいたいの」とか、柔らかい一言が少しでもあったら感じがよかったのにと思いました。無言はいけませんよね。コミュニケーションが大事ですね。
男	70-	いくら祭り事の行事をしても一時的で活性化につながらない。もう少し市、地域が本気で取り組むべき。
女	70-	シビックセンターたからやの跡地に大きな駐車場が出来ていますが、観光客にとっては必要なものだと思います。私は車に乗りませんので、それよりも昔あったホテイ堂のような店が一店でもあったらと思います。
男	40-49	空き校舎を使って撮影会等のマンガのイベントをしてみてもいいと思います。
女	40-49	倉吉打吹祭のみつぼし踊りがだらしない。徳島の阿波踊りとまではいかないまでも、見に来てよかったと思わせるくらいの出来にしていきたい。何回か観に行ったことがあるが、踊っているのかふざけて歩いているのかわからず中途半端。踊りにキレがない、練習の跡が見えない。ふざけるならふざけるで、しっかりふざけてもらいたい。しっか

り踊れるチームを何組か育成してもらいたい。また、全区間一生懸命に踊るのは無理だと思われるので、しっかり踊る区間と歩く区間を作ってもいいのではないかと。動作の揃った一生懸命に踊る姿は美しいと思います。苦言しか言えないわが身の衰れさを嘆きつつ、市職員の皆さんには頑張ってくださいと思います。

女 40-49 真夏や寒い時でも子供たちが遊べるように室内でもっと楽しめる場所があればいいのに！と思います。倉吉でもかにかっこ館や島根のゴビウスのようなミニ水族館や、移動動物園等の小さな動物とのふれあいがあると喜ぶと思うのですが。ボウリング場も今はなくなってしまったので残念に思います。共働き家族も多く休日くらいは子供とのふれあいを楽しみたいと考える人もおられ、子どもが行きたいと思えるところに親もついていくので、子供の遊ぶ場所がもう少し増えたらと思います。

男 70- 5月14日付け日本海新聞「私の視点」『フィギュアミュージアムに期待』この意見に全面的に賛成。円形校舎での卒業生ですが「再利用」できるなら、そして倉吉のまちづくりとして活用できるチャンスがあるのなら、ぜひ再生してほしいと思います。この計画は行政がイニシアチブをとり、権威を利用し「まちづくり」で実践のある人の指導をもとに行われれば実現できると思います。

女 65-69 東中前の駐車場の利用が少ないのが気になります。夕方6時までという利用時間が短いからでは。次の点を検討お願いします。
・利用時間の延長
・一部でもコインパークのような利用を。地域に駐車スペースが少なく希望は多いと思います。

男 65-69 元気な町は、多くの住民がいて働く場所があり、元気な人の流れがある。さらに、中高年になっても役割があって健康で生活が送れていることが必要と思います。そこで、人の流れをつくる提案をします。
桜地区にある農業用水ダムを周遊できるウォーキングコースや野添地区にウォーキングコースをつくり、市内外の人たちに緑あふれる大自然の中で健康づくりを。さらにこれらの地区の中高年の方による地元野菜、山菜、川魚等をつかった田舎ごはんの食事処があればと思います。（できるだけ、奥地に作ることで人の流れをつくる。）また、都会等で定年退職された方に緑あふれる大自然の中で、次の人生を送っていただく取組は面白いのでは。

女 50-59 フルーツ博などずっと昔にあったような、その時だけのものではなく、大型店等、若い人が利用するお店があってもよいのではと思います。人の流れも外に行っています。鳥取県内では中部だけ、行きたくなるような大型店がないですね。

女 40-49 若い人にも魅力のある倉吉市であってほしいが、街並み、赤瓦の雰囲気とアニメ、フィギュアは似合っていないと思う。

○商業施設

性別	年齢	記述内容
----	----	------

女	20-29	イベントや催し物、ワークショップなど、市民がもっと交流し、外に出ていく環境を作ることが必要だと思います。
---	-------	--

あと、もう少し観光業に力を入れていくべきだと思います。資源はたくさんあるので、後は情報発信、おもてなしをしっかりとし、「体験型観光」実践していくべきです。

女	40-49	自分の住んでいる地域は、食料品の店は多いが衣料品の店はほとんどなく、車で15分以上かけて出かけないと購入できない。子供が小さいころは外出するのも大変なので、子
---	-------	---

供服がすぐ買いに行けず不便だと感じていた。

女	60-64	近くで洋服等買いたいと思っても、すぐ閉店になってしまい、鳥取・米子に買いに行ってしまう。
男	50-59	絵下谷川沿いの「桜まつり」の際、短期間ではあるが、川の上に、工事現場等で使われている足場を組み、その上へ板を置き、花見が出来るようにしたら？
女	20-29	倉吉にある昔のものも大事だが、ショッピングモールや観光者向けの建物もあっていいと思う。
女	69-	次のことを希望します。①ホームセンターのような荒物、金物、雑貨等の店。②地元で採れた新鮮野菜の店、新鮮な魚専門の店。高齢者は自家用車がなく不便で困っています。上井、駅周辺に欲しいです。③最近鳥取市、境港市から業者が食料品を売りに来ます。倉吉は何をしているのかと思います。売って廻る業者が倉吉にあってほしいです。
女	60-64	もっと若者が定住できる町づくりを進めてほしい。市内に大型ショッピングセンターがなく、衣料品等も鳥取や米子に買いに行く人が多いです。人口が少ないこともありますが、これでは活性化するどころか衰退する一方です。
女	40-49	娯楽施設が無く、デパートも映画も充実していない。何かをしようと思えば市外、県外に出なくてはならず、子どもが将来倉吉市に住むことがないと思う。若者が住みたいと思うまち、魅力あるまちづくりが必要で子育ての一環であると思う。 倉吉＝何もない。
女	30-39	パチンコ店が多すぎます。芸術に触れる機会を子どものうちから作るべきです。お店が少ないです。パープルタウンでは物足りず、市外に出ます。倉吉にお金を落としたいのですが。
女	60-64	倉吉には大きなショッピングモールがなく、買物、ウィンドウショッピング等を楽しむにはやはり鳥取、米子へと流れていく傾向があり、私もそのひとりです。人口が少ないのでなかなか無理な事かも知れませんが、もう少し魅力あるお店があればと思います。
女	40-49	倉吉に来て10年になりますが、商業施設が乏しく衣類など必要なものはほぼ市街かネットを活用しています。おもちゃ屋は市内に目ぼしいところは全くない。観光客を誘致しても地元住民が満足できる施設もない。若者が住みたい街を目指してほしい。施設の誘致を進めてほしい。
男	65-69	倉吉にはデパートもないので、人々は買い物といえば鳥取、米子まで出かけている。イオンのような総合的な買い物ができる大きな店があればと思う。不便を感じている人が多くいます。
女	70-	高齢になり車も無くなる、では買い物に困ります。旧ホテイ堂の再利用をお願いします。バスで行ける、なんでも揃い食事也能する場をお願いします。 高齢者にやさしいご配慮ありがとうございます。感謝。
男	40-49	買い物をするショップがない。
男	60-64	前にNHKでも中部が一番発展しない町と言われ恥ずかしいと思います。もっと行政も市民、特に若者の声を反映させて、大型商業施設などを呼び込んで人口流出を食い止めてほしい。最後に、興和紡の跡地の時、市民アンケートを取ったとき、一番要望が多かったのは大型商業施設だったことを忘れないで欲しい。
女	60-64	買い物は鳥取や米子に出かけており倉吉には行ってみようと思う店が少ない。 白壁土蔵周辺はよく頑張っていると思う。広げて行ってほしい。
女	50-59	イオンのような大型店舗を倉吉に作ってほしい。ラウンドワンのようなスポーツからリ

7. 都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見

○都市基盤

性別	年齢	記述内容
男	30-39	商業設備の充実ができないなら、もっと道路や交通機関を充実させてほしい。
男	40-49	上井と西倉吉地区を結ぶ道路整備が急務。
女	40-49	夜道が暗いので、電灯を増やして下さい！！危ないと思います。
女	50-59	倉吉市に移って間もないのですが、大きすぎず私にはちょうど住みやすい町のように思っています。ただ、山陰道に出るのに道が分からず毎回迷ってしまいます。
女	50-59	他県や他市の方は車で倉吉に来られても道路の道案内の標識が少なく分かりにくいとおっしゃっています。そして暗すぎます。他市に比べて街灯も少ないですね。交通の便が悪すぎます。自動車道からも外れてしまっていますし、JRにしても倉吉までの本数、利便性が鳥取市、米子市に比べ差がありすぎます。まずは人の流れを呼び込むところから考えていただけないでしょうか。交通網が整うことにより発展はあると思います。
男	65-69	県道の街路灯の早急な設置について。私は八幡町の住人ですが、街路灯がほとんどないため冬期は5時には真っ暗で、西中学校や西高校からの孫の帰宅時怖がっております。場所は旧西倉駅（福井土建）付近から消防署前から県道313号生田交差点までの300m～400m区間です。大人でも夜間ウォークの際本当に暗くて気持ちが悪い状況です。地区の公民館からの申請がないと取り上げてもらえないと聞きましたがこの区間に民家はなく消防署のみで地区の方には全く関係がないので、できないのではないかと思います。八幡町、みどり町で通学している生徒のかなり多くの不安を取り除いていただきたい。痴漢防止の明るい町を。
男	70-	中山間地の市道の整備ができていない。
女	60-64	米子道への直結する倉吉道の早期整備。
男	70-	市の人口が減っていく対策は、市の中心である上井、上灘、成徳、明倫地区の人口を増加する政策を取る。例を挙げれば上灘地区で田内橋南詰から三明寺橋南詰までの土手下道路。これは河川敷道という関係で難しい面もあるが、非常に通行し難い。車が通れば人の逃げ場もない。約700mの間に産業道路との連絡道が一か所あるのみ。以前もう一か所あったが私有地という関係でなくなった。これも完全な生活道になっていたのに建築申請が出れば担当課は通過してしまう。生活道路になれば簡単に閉鎖できないほどののに代替道もない不便の様だ。しかも建築課によると市道が4mに変更になったので建築申請されてもダメですよとの事。この地区から人を撤退、開発を閉鎖させるようなことを平気でたまたまう。これでは人は市外に逃げる。
女	65-69	①半世紀前頃に交通網整備で一部ボタンの掛け違いにより、坂のない町にわざわざ坂を作り不便この上ない。市民生活に支障をきたしている。（山陰道をまたぐ国道179、松崎へ行く佐美の坂。）道路網では町から町へジョイント動線が分かりにくい。例えば、車旅行者が駅から関金・蒜山高原へ行く場合の案内をどうするか。車旅行者に市役所から鳥取砂丘・コナン空港などへ行く場合の案内をどうするか等。②提案*上井付近の山陰線を高架橋にする（小田橋から佐美の坂まで、線路のトンネルを道路へ変更）。駅舎はそのまま使用する、ラストチャンスは山陰線電化のとき。*道路網 山陰道から市役所付近まで信号機、交差点のない幹線道路を、駅から三朝温泉、国道179号線・市役所・

国道 313 号線を分かりやすく連動させる。八屋のカーブは七不思議！なんで駅から市役所まで真っ直ぐの道路でないの。動かすことができない天神川、小鴨川の Y 字型水系を有効活用し車生活するしかないと思います。以上、ハード面での夢を見たいです。

女	65-69	夜灯りがないため日常的に不便を感じている。明るい町づくりの一環として「各部落に灯りを」をテーマとして各部落にその旨を通告して力を入れてほしいと思っている。交通量の多い暗い道を自転車で帰る子供たちにいつも危険を感じている。
女	40-49	今頑張ってくださいますが、道路や交通機関が不便です。他県に行こうとしても信じられないくらい時間がかかる。高速道路に行くための高速道路が必要。
男	70-	北谷川の改修を早くしてほしい。民家もあるし水害が恐ろしい。堤防が低いので。福本集落です。
女	30-39	水道代が毎月高くなっていると感じており、近所の方もそれについては不安・不満があるようです。高くなった理由をどこかで説明するべき！！と思います。

○公共交通

性別	年齢	記述内容
女	20-29	住むにはとてもよい町で、満足しています。しかし、交通が不便なので、特に高齢者が困っていると思います。
女	70-	自家用車が多すぎる。空っぽのバスが目についてかないません。バスは減らさないでほしい。高齢者に目を向けてほしいです。
女	20-29	車に乗れなくなった時のことが不安です。公共交通機関だけで生活できる町になるのが理想。
女	70-	前回乗り換えが不便と書いたが変わらないですね。
女	70-	成徳地区に住む 80 歳以上の主婦ですが、衣類の買い物が不便です。市内に住んでいますが、とても住みやすい所です。私は足も動いていますが、先行き不安です。相談もできず困っています。 現在はバスを使って知人の買い物をしているときもあり心配なことです。
男	70-	鉄道網の整備について、山陰本線の複数電化のほうが山陰新幹線の建設より急がれるのではないかと。
男	20-29	交通の便が悪い。道路等が障がい者に優しくない。
女	65-69	倉吉から岡山への高速でのアクセスが欲しい。倉吉は日本のチベットの表現は納得。倉吉から大阪への高速道路が欲しい。すべての中央へのアクセスが欲しい。中央へ行くのに一苦労。海外へ行くのも一泊してから飛行機に乗らないといけない。とても不便。
女	20-29	県外に出掛ける時に、高速バスを使うことがあるがバス代がもう少し安くなればもっとたくさん利用したいと思う。
男	50-59	定期バスの速度が遅すぎます。規定速度に達していなくてもゆっくりと走っておられます。後続車が沢山いても知らん顔みたいです。時間通りに走らなければならない事は理解しますが。そこで時刻表の見直しを行政側から働きかけて下さい。スピードアップで利用者もありがたいです。
女	70-	足腰、肩等痛いところばかりできました。杖だけでは大変ですし、老人車ではバスの乗り降りも人の迷惑です。バスから降りて遠いところまで歩いて帰るのは、車に乗れない者には大変です。病気で毎日医者に行くのも、出るときは送ってもらっても帰りはタクシーに乗らねばなりません。北谷にはタクシーで送ってもらえるとのことだけど、段々

と医者に出ることが多くなり、老人には大変になりました。バス乗り場は遠く、近いところであればいいのと思います。

女	65-69	私の住んでいる場所はバスの便が少なく、高齢者が無理して通院や買い物等の生活のために運転していると思います。小さなバスでもよいのでもう少し回数を増やす等してもらいたいです。
女	70-	地域の活動（問51）のことですが参加したくても交通の便が悪く高齢者には無理の様に思っ生活しております。
不明	不明	私が住んでいる町は市内より少し離れていて交通の便が悪く、車を運転できる人は関係ないと思いますが、買物したり、通院したりするのにとても不便を感じています。自転車又は徒歩なのですが、何とか交通の便利を図っていただけたら、ありがたいなと思います。 あちこち出かけたくなり、考え方も引っ込み思案になってしまい、うつ病になりやすいです。 個人的な考えなので、どうしようもないと思いますが書いてみました。
女	70-	バスのみどり町線をもっと増便してください。お願いします。明倫地区のバスの本数・路線をもっと多くしてほしい。必ず実行願います。老人にとっては不便で困ります。バス停に椅子を置いていただいたら老人は助かりますので、くれぐれもこれは必ず実行してください。
男	70-	道路整備について、側溝は道路の両側に必要である。過去、市街地予算がないから皆が言わないでいた。早川元市長前が基本と思う。現場を見ていただきたい。
女	20-29	バスや自動車等の公共交通機関に電子カード（ICOCAなど）を導入してほしいです。
女	60-64	倉吉市全域で、高齢者が100円バスを利用できるようにしてほしい。

8. 生活環境・住環境・景観保全に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	50-59	現・河北中周辺の街灯が少なく、また空き家が多く危険。
女	65-69	アパートの家賃が高いので空き家を安く利用できるよくなるとういと思います。
男	70-	空家対策について、市が行政としてもっと積極的に行動に出るべきではないでしょうか。例えば、各自治公民館長等に働きかけ、各地区の実態を把握し、対応を協議・検討しては。
女	70-	空き家を何とか利用できるよようにしてほしい。とても空き家が多すぎます。もっと活用することを考えてほしい。 馬場町の空家を、災害等で困っている人が利用できるよように補修することはできませんか。
男	65-69	国道、県道、市道を問わず、歩道に樹木を植えてあるが、不要である。 無い場合の利点 1、見通しがよく、すっきりする 2、電線につかえることもなく剪定費用が不要 3、近所の人清掃をしなくてもよい 4、周りに十分な緑がある 等、木を植えなければという固定観念はダメ。
男	65-69	倉吉市の可燃ごみの袋の件ですが、結ぶ長さが短すぎて結びにくい。ある市では、持ち

手まである。アッパレ！！

男	65-69	森林保全に力を入れる、間伐を積極的に行い就労拡大に努めてほしい。
女	65-69	ゴミの不法投棄、捨て猫等モラルの欠如した行動が再々感じられます。一人ひとりが人として最低限のモラルを持って行動して欲しいと感じます。行政は市民に対して市報等でもっともっと啓発して欲しいものです。本当に住みやすいまちづくり、一つひとつの命が大切にされる倉吉市であってほしいものです。 ※保健所が猫を引き取らないことにより捨てられる猫がとて増えています。最後まで責任をもって飼うよう適正飼養の啓発に力を入れてほしいものです。
女	50-59	道路脇の雑草、特に秋のアメリカセイタカアワダチ草などが生い茂っていて街全体の雰囲気が入り込まれていないとの印象を持たれるようです。 玉川沿いを歩く観光客が多いが川が汚いです。もちろん昔よりはとても美化していますが心無い市民、特にお年寄りがごみ箱代わりにしています。何とかならないものですかね。
男	65-69	国際交流というより、先ず魅力ある商店街や倉吉駅前の整備など美しい周辺にしたい。倉吉駅前の道路は狭いし、圧迫感があり、方向もわからない。
不明	不明	深夜の消防車等のサイレンには、細心の配慮をお願いします。

9. 防災・防犯・交通安全に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	30-39	不審者情報のメールに登録していますが、実際には後日学校で不審者に付きまといわれたとの話を聞きました。ちゃんとリアルタイムにメールで知らせてほしい。登校時は集団だが、学校から遠いので下校時が心配。
女	60-64	防災訓練が我が町内にはありません。隣町では実際に避難場所で避難訓練を必ず行うようで、町によってバラつきがあります。最近の災害を目の当たりにして、少々不安です。防災放送が各家にあり良いことですが、高齢者のひとり暮らし、特に耳の聞こえが悪い方は、何を言われているのか全く分からない、との声をよく聞きます。不安だと思いません。何か手だてがあればいいですね。
女	65-69	問 50 の市報くらし動画の配信の件ですが、私自身携帯電話も何も持っていないので見ることはできません。災害の時はどうすればいいのかわかりません。防災無線だけが頼りです。一人暮らしなので不安を感じています。コミュニティカフェのような場所を作ってほしい。老人、若者が集える場所、楽しく話ができる場所が欲しいと思っています。
女	65-69	大雨洪水で天神川のくせを知ることが重要と考えます、鉄砲水に近い川と聞いています。河口から上流までにたくさんの堰があります。たとえ話、同じ時刻に三朝町は曇り数時間後大洪水、関金町、小鴨付近は既に大雨洪水の場合、合流箇所どんな濁流となるのか。多くの堰の動作等土手堤防強度が気になります。このようなときは天神川の水量が強く倉吉大橋、河北中学校（避難指定場所）付近の堤防に直撃するのでは？心配です。いろいろとシミュレーションをしておくことが必要だと思います。
女	50-59	自宅の裏を流れている玉川は、大雨が降ると川から水が溢れて玄関の中に入り、時々床下浸水になります。二十年ほど前までは市が玉川を清掃していたので川の水位が低かったのですが、今は水位が高くなっており、少し多めの雨が降ると危険な状態になります。町内では同様の声も出ており、今後のまちづくりにも影響が出てくると思います。水害対策を強化することもまちづくりに必要なことだと思います。

男	70-	地域ごとの具体的な防災対策と周知。
女	65-69	緊急避難場所に古い公民館が指定されています。あまりに古くて人が多く集まるだけで危険な感じさえます。
女	50-59	西高の西側の水路から国府川に流れる日圧テクノロジー研修寮の前の河川に土砂がたまり、草木が茂っています。そのため台風、大雨になると、河川の水位が上がり水があふれ出る可能性があるため、大変危険であります。市の方より、1年に1回でも河川の土砂の撤去をしていただければ、住民は安心かと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
女	50-59	運転手の交通のマナーの悪さ。狭い道路でのスピードの出しすぎ、ながら運転などが危険。
女	70-	路上駐車がとても多く何か困ることが起きると思います。

10. 市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見

○市役所庁舎

性別	年齢	記述内容
女	50-59	市役所の入り口、どちらから行っても坂が大変です。パークスクエア辺りに移転できれば便利になると思うのですが。費用的にも無理かしら。
男	20-29	市役所・行政機関をもっと広い土地に移転して欲しい。

○公共施設・公園

性別	年齢	記述内容
男	20-29	倉吉市内に、市運営のトレーニングジムが欲しい。
男	40-49	市営コートの整備予算が計上されたにも関わらず、他の施設（野球場？）にまわされたと聞いた。本当であれば、説明がされておらず、明らかに問題。
女	70-	建物よりも芝生のみので広い場所がほしい。特に市の中心部に。また、近くにも気がねなく誰でも集える場所があればいいと思う。 小さな家の中にいるよりゆったりと足をのびたり話したりする事が健康にも大変いいと思う。
男	40-49	図書館・プール・湯命館が主に月曜に休館になるので、分散して休館にしてほしい。
女	60-64	未来中心のトイレの便座が冷たいので困っています。保温便座にしてほしい。 未来中心の駐車場がいっぱいとき、今日は何があるのだろうと思います。エスカレーターのある掲示板が外にあればよいのですが。
女	65-69	健康のために体を動かしたいが、ダンス、体操、筋トレ、温泉（風呂）等が全部含まれていて安いものが見当たらない。そこに行けばウキウキして楽しくなるような施設がほしいです。鬱の方でも体が少し不自由でも、友達がたくさんできて健康が維持できるなら安いかも。
女	50-59	倉吉には良いところがいっぱいあります。私はここに越してきたばかりなのでご提案できるほど情報がありません。でも公園の動物たちがもう少し幸福そうならと思います。
女	40-49	明倫の円形校舎は不要。一部の人たちの考えであり倉吉市が関わることは反対。校舎は譲渡、土地は借地にすること等を考えてほしい。
男	40-49	円型校舎にこれ以上手をかけても成果が得られないと思う。どこかの自治体の二番煎じをしても成功はないのではなかろうか。今からでも市で引き取り処分すべきである。

男	70-	旧明倫小円形校舎の有効活用。
女	70-	県立美術館を中部地区に作ってほしい。
女	40-49	県立美術館を倉吉に建設できるように尽力してほしい。人口がどんどん減り、活気もなくなってきた。心から期待している。頑張ってください。

11. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	65-69	今あちこちで自然災害が多発している中、いつ倉吉に災害が起こらないとも限りません。普段から自分の地域内の人たちとの交流、そして私も高齢者ですがお年寄りの方々とのかわりがあれば、いざというとき少しでも役に立つのではないのでしょうか。その一環として現在いきいきサロンに取り組んでいます。自分たちの出来ることから始めることも大事だと思います。自分たちの地域は自分たちで守るという認識を持つことだと私は思います。私の地域ではもうすぐ公民館やカフェがオープンします。
男	70-	老爺で昨秋妻の介助中にぎっくり腰を発症した後遺症で現状自分の歩行も困難な状態が続いている。生活で地区での各種会合や行事等にもほとんど不参加で申し訳なく思う。明け暮れで万が一のことを考えながら生きている毎日です。でも動ける限りは社会へのご恩返しにとボランティアらしき一芸を市内の老人施設で行っております。送迎を受けられたら・・・。
女	20-29	公民館活動は年配ばかりで若者向けではない。私の町内ではとても参加しにくく、人によって差をつけるので、親が私は関わらないようにしている。倉吉は年配向けのまちになっている。若い人が集う場所がない。これではどんどん県外に出てしまう。行政のことはまだよくわからない。
男	65-69	自治公民館との交流、情報交換等。自治公民館とのネットワークの構築。より一層の連携強化を進めるべきと考える。
男	40-49	若者が地域自治公民館活動に参加できるような取り組みが必要と思います。現在は一部の人による参加で偏りがあります。
男	65-69	地域の公民館活動も高齢化しており、若者があまり参加していない。年齢差があつてなかなかなじめない。親子、男と女が一緒になって地域事業に参加出来る様な取組を行ってほしい。
女	40-49	サークル活動などで複数の自治公民館を利用するが、気持ちのいい対応をしてくれる地区と目も合わせないで対応する地区とある。特に広い会場を持つ自治公民館は数も少なく選択できないので気持ちのいい対応をお願いしたい。広いキッチンのある新しい公民館。
女	70-	役員だから仕方なくやっている感じ。余計なことはやりたくない感じ。公民館内の設備など、後始末など厳しい。たまに使用するのだから役員の思い通りにはならないと思う。
女	30-39	転勤で来ましたが、自治会に入っていないので公民館活動に参加しておりません。そのあたりの案内を異動時にしていただければ、入りやすい方も多いのではないかと思います。
男	65-69	公民館長の任期6年とし改選すること。一人で何役も持ち利権にあぐらをかいている。ボランティア活動を育成するために県、市町村が協力し合い援助をもっとすること。住民参加のまちづくりは公民館任せでは進展しない。新住民がすべて自治会に加入してい

るわけではないので広域、目的別に団体ごとに参加できるように選択肢を周知させる努力をもっともっと市または県ですべき。

男	70-	自治公民館制度は全国的にも行き詰まりに達している。つまり市の下請けと揶揄される。社会教養部、体育部等々やたら項目を拡大し、役を増やしている。これでは自治公に入るのを嫌がる人が増えるばかり。もっと身の回りに直結するものに集中するべきである。例えば、ゴミ収集、防犯、防火。これだけで十分である。もっと改良しなければ自治公民館制度は破綻する。
男	70-	私の住む西郷地区、特に上井地区に近い部落の住民の数は増えつつあるが、公民館活動等については、付き合いはしたくないとか共同作業には参加したくない等の理由で住民相互の関係がほとんど築かれない状況にあります。公民館の分割等をしてもう少しコンパクトな町にして欲しいと思います。
男	50-59	自治公民館活動の負担が大きすぎます。しんどいです。引っ越ししたいくらいです。

12. 福祉・健康・医療に関する意見

○福祉

性別	年齢	記述内容
女	70-	社地区に住んで46年。とてもいい地区だと思っています。公民館活動も老人クラブ、他のクラブも楽しくやらせていただきうれしく思います。 ただ残念なことは障がい者用の福祉施設がなく、交流ができないことです。鳥取市も米子市もありますので倉吉市も出来ればと思います。
男	40-49	障害者の生活の充実を図って欲しい。
男	60-64	福祉課は生活保護者の管理をちゃんとするべきです。支給日にすぐパチンコ、ポートに行く人があります。調査すべきです。 保険年金課は医療費を多く負担していますが生活保護者は無料です。生活保護者がいくらかかって普通の人はいくらか市報でも知らすべきです。
女	65-69	5月に支給された生活困窮者支給金。なぜ貧乏人の我が家は連絡が来ないのか。世の中おかしい。
男	70-	貧困児童、貧困老人の把握と支援。
女	40-49	高齢者の不妊治療の支援をやめないでください。

○健康・医療

性別	年齢	記述内容
女	40-49	倉吉市内の医療機関で、耳鼻科と産婦人科が少ないです。医療機関を増やしてほしいです。
女	40-49	最近、発達障害と診断される子供が多くなっている。その家族に支援が必要だと思う。実際病院に行き、子供の前で「発達障害だなーこれは治らんけな」と言われた。それから我が子は自信を無くし、ひきこもりになってしまった。病院がそんなことを言っているのか。しんどくて子供が病院へ連れて行ってと言ったので連れて行ったが、行かなきゃよかったと思った。自分はこの世に必要な、ふつうじゃない、治らないと自信をなくしてしまった。診断は合っているかもしれないが子供が自信を無くしてしまったらどうにもならない。私はその医者をすごく恨んでいます。前向きに生きてくれるようアドバイスをもらえるかと思ったのに。約10年間我が子はひきこもっています。我が子の他

にもいるかと思いますが、発達障害の子達が働けるような場所を作ってほしいです。子供が生きていて良かった、自分は必要とされていると思える場所があれば、すごく助かります。

女	50-59	健康受診についても無料年齢ができたのですね。いいのか悪いのか判断しかねます。
女	30-39	無駄な医療をなくしてほしい。二次に雑談しに行く老人。本当に二次が必要な患者にとっては迷惑です。そのような人への指導をどうかしてほしい。「健診を受けよう」ではなくて「一次医療はこんなところで」をもっとアピールして。職員さんも恐らく迷惑しているはず。そんな人が雑談しに群がるから医療現場が火の車になるのでは。そうして激務で毎日残業。子育てができません。子どもを犠牲に老人医療を成り立たせる町って…。医療が患者を選べる時代が来るといいですね。三次医療を受ける場が欲しいです。
男	20-29	総合病院を駐車場の広くとれる郊外へ移転してほしい。
女	65-69	毎年健康診断券を活用させていただいています。自分の都合で病院で受けていますが、ひとつの病院で特定健診とがん検診を受けられるところがありません。ひとつの病院でフルコースを受けられるところを希望します。
不明	不明	救急車から連絡を受けた病院は、無条件に受け入れていただきたいと思います。拒否された医療機関名を情報公開してはどうでしょうか。 倉吉市の健診結果によって「定期検査受診のおすすめ」や「講演会」等の案内がありますが、それらは市報に掲載して、すべての人にお知らせする方がよいと思います。そして個別に郵送されるのは特に必要ないと思いますので、少なくとも希望者だけにしたいです。
女	60-64	寝たきり予防対策の推進を進めるべきであると思う。認知症になってからではなく、なる前の健康づくりを進めるべきである。高齢者のダンスなど安くて利用できるスポーツジムなど運動施設。

13. 子育てに関する意見

性別	年齢	記述内容
女	30-39	児童センターの行事予定やママ向けイベント、幼児対象のイベント等を倉吉市からのメールやホームページ等で分かりやすく教えてほしい。おひさま児童センターには児童センターのイベント行事予定のプリントが置いてあるが、わざわざ取りに行かなくても分かるようにしていただけたら助かります。いろいろな地域のイベントに参加したくても、いつどこで何をしているのかわからず、休日になるたび悩んでいます。
女	30-39	子育てしやすい職場づくりを進めてほしい。残業、夜の勤務。女性は男性と違い残業手当をつけて仕事ができず、家に持ち帰っての仕事です。休みの日はゆっくり休みたいですが、仕事をし、ワークライフバランスがくずれています。ゆったりとした気持ちで子育てがしたいです。
男	50-59	子育てのしやすい環境をつくるのが第一だと思います。分かりやすい施策をお願いします。
女	40-49	もう少し一人親世帯に優しい行政サービスがあればと思う。例えば住宅関係。
女	65-69	公立保育所の施設・設備の充実を考えてもらえたらと思います。
女	30-39	市と関係あるがどうか分かりませんが、産婦人科病院が増えてほしい。厚生病院は知り合いばかりで恥ずかしいです。横断歩道から歩道への段差等をベビーカーが通りやすい道にしてほしいです。雨の日でも無料で遊べる大きな施設を作ってほしい。近所にある

ような小さな公園に災害マップの看板が立ててあると子供と遊びながら覚えたり、考えたりできるのでいいなと思う。情報誌の貼り付けとか。

女	30-39	子育て支援の充実をお願いしたいです。子どもが3人以上いる家庭は市民税の減免がある等。
女	60-64	働く母親を支援するための、子供たちを安心して預けられる施設の充実。長期休みなどに子供たちを預ける施設がなく、大変な現実がある。退職再雇用で高齢者も働いており預けられない現実がある。
女	30-39	長期休暇時の児童センターの開始時間を、せめて保育園の開始時間と同じ時間にしてほしい。公立保育園の開始時間が7時20分なのに、児童センターはなぜ8時なのか。子育てと仕事、両立しやすい地域になってほしい。小学校、保育園の再編と同時に、児童センターについても見直しをしてもらいたい。

14. 教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

○教育・学習・文化芸術

性別	年齢	記述内容
女	70-	昔から伝わる日本の伝統芸能（琴、三絵、尺八、日本舞踊、お茶、生け花）等に親しむチャンスが多くあればと思います。特に小学校、中学校、高等学校の学生さんに親しんでもらいたいと思います。
女	70-	老人の学習会を作ってほしい。
女	70-	作品など、自由に展示したり、販売したりできる場を作ってほしい。 集仏庵の仏像に感激していましたが、現在の町内・市内での展示は、親しみがわきません。集仏庵に行けるコース（淀屋からの道路の道順）を誰でもわかるようにしてほしい。
男	70-	倉吉市で発掘されたものが東京等の美術館等に収蔵され地元の者が普段見ることができない。 地元で博物館をつくり中部地区で出土したものを収めておけば、それを見たいと思う人が鳥取県、倉吉市に来ることで地方もにぎやかになるのでは。 とにかく東京一局集中では地方はいつまでたってもよくなる。
不明	40-49	土曜日授業を廃止してほしい。土曜日授業をするなら、参観日を土曜日にしてほしい。平日は休みがとりにくいので。

○学校統合

性別	年齢	記述内容
男	65-69	成徳小と明倫小はなぜ2つとも必要か？
女	20-29	統合が検討されている成徳小学校の新築は疑問に思う。市役所に建て替えるにしても、巨額な資金が必要になるのでは。
男	20-29	成徳小学校の建て替えの理由がわからない。
不明	70-	成徳小学校の建て替えは必要だったのか？市税の無駄遣いだと思います。
女	40-49	小学校の統合は不要。人数の多い河北小などの実態を聞けば聞くほどひどい。（いじめ、学級崩壊など。）その様なことになりかねない。統合の前に河北小などを何とかよくして見本としてほしい。近隣の幼稚園等と一緒にした学校を作るのもいい。
女	50-59	単純な疑問ですが、小学校合併がまだ話し合われている中、成徳小学校が新築になるのはなぜですか？はっきり合併問題が決まってからでしたらわかりますが。合併になる場

合も今ある建物を使うようにならないのでしょうか？

女	50-59	小学校の統合問題がまだ解決していないのに成徳小学校の校舎の建て替えをしている理由がわからない。
女	50-59	学校統合のスピードアップが望まれる。子どもの教育環境の充実と経費の削減。遅れば遅れるほどムダ。そして、子どもの成長は待ってくれません。成徳小学校新築は愚の骨頂！！失政だと考えています。
女	40-49	小学校の統合で話し合いが行われていますが学校に通うのは子供たちなので子供にアンケートをして子供たち自身がどう思っているのかも聞いてみたいです。（すでにやっていたらすみません。）子供の声を学校を通じておたよりを配布してみるとか。大人もより考え話し合いに参加する人が増えるのかなと思いました。あまり分かっていないのに勝手なことをいいました。すみません。
男	30-39	平成32年成徳小は明倫小と統合となるが、なぜ今校舎の建て替え工事を行っているのか？無駄では？説明をお願いします。

15. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

○情報通信・情報公開

性別	年齢	記述内容
女	40-49	倉吉には意外に美味しいものが多いので、ネットや広報でのアピール、市外や県外へのアピールは活性化のためプラスになると思う。
男	70-	情報が一部の人たちで処理されていると思う。
女	70-	市議会の様子をテレビで見えています。とても良いことと思います。
男	50-59	残念ながら倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する取り組みの内容が十分に伝わっていないと思います。
女	30-39	市役所のホームページを今度見てみます。
女	20-29	市民に役立つ情報や支援などは積極的に配信していただきたいです。市民は知らなくて損をすることもありますし、聞かれなければ答えない、教えない、逆に市が損したくない感じが定着していると思います。改善の方向に少しずつでもと思う。情報も配信するのは難しいことでしょうか？「こんなことや、こんな風に支援できます」、「こんなことで困っていませんか？」等そういうところから行政と市民の信頼関係が出来ていくのではないのでしょうか。
女	50-59	最近ホームページを見てくださいなと言われることが多くなりましたが全家庭で見られるわけではない。情報発信の方法をもっと考えてほしい。特に高齢者への書類も文字が小さく読みづらいので、配布される書類をもう一度高齢者の身になって読み直してみてください。
女	60-64	未来中心の行事を知りたい。市報は見るのですが、日本海新聞には、事細かく行事の予定があるのですが、我が家では他誌の為行事が載りません。できたら、一般紙の鳥取版にも載せてほしい。
男	30-39	市役所の仕事を分かりやすく説明して欲しい。市報で特集。部署ごとに〇名で〇〇のために〇〇している、というような。
女	60-64	班長を担当した時に同世代で住んでおられるけど世帯主を分離されている方が何組かおられますが、その方々には市報一式を2組配布しています。同居されているけど世帯を分けておられる関係で町内会費も2軒分です。それはいいにしても市報をわざわざ2セ

ットも配る必要があるでしょうか。毎月たくさんの配りものがありますが、私自身市報は見ますが他はそのまま資源ごみになりほとんど見ません。印刷物が多すぎて、これで業務をなりわいにされている方々は安泰でしょうが無駄が多いようにしか思いません。

○市報

性別	年齢	記述内容
----	----	------

男	40-49	市報やごみ収集案内等が一度も届いたことはありません。
---	-------	----------------------------

女	60-64	地域の自治公に入っていないために市報はなし。倉吉市の行事、案内など何があるか全く分からない。市民税は納めていても何の意味もない。ごみの収集にも困る。どうしても自治公に入りたくないのにどうしたら倉吉市の生活内容が分かるのか分からない。市報内容の入手かな？市報の郵送について相談に市役所に出向いたけれど断られました。残念で仕方ありません。税金等はたくさん払わされています。
---	-------	--

女	40-49	市報や市のお知らせのチラシの紙が厚い。値段の高いものを使っているのではないか。カラーである必要性があるかないかなど見直すことで予算をうまく使ってほしい。
---	-------	--

女	60-64	くらし市報でもっと色々な情報を知りたい。身近な情報やサービスを提供し読みやすくする努力をしてほしい。
---	-------	--

女	70-	市報は魅力ありません。
---	-----	-------------

16. 人権・同和教育に関する意見

性別	年齢	記述内容
----	----	------

女	50-59	私は倉吉が大好きです。住みやすく行政の方もよくやっておられると思います。しかし、年配の方からすごく昔ながらの考え方の差別的な発言を耳にします。残念です。
---	-------	--

女	70-	倉吉に限らず最近では女性の方が男性よりいきいき元気に働き、気働き、気配りがいいように思います。しかし内では会議など女性の発言、意見はなかなか通らないとも聞きます。また家庭や世間では女性が強く男性は小さくなっているとも、トータルではトントンなのかも。倉吉はよく頑張っています。（倉吉育ちUターン組から見て）応援します。
---	-----	--

17. 市民意識調査に関する意見

性別	年齢	記述内容
----	----	------

女	70-	アンケートの質問事項に同じようなものが多く、質問に答えにくかった。
---	-----	-----------------------------------

女	50-59	設問が具体的でないので答えづらかったです。例えば、倉吉駅を中心とした上井地区の商店街とはどこら辺のことですか？このアンケートがまちづくりにどう反映されるのかいささか疑問。つまり個々の認識による回答になり一つひとつの質問に2500通りの違うイメージのもとの回答となり、アンケートの精度は低い。
---	-------	---

女	70-	意図があってされたアンケートですが、5月31日までかかる必要はないアンケートです。早めに回収しないと忘れてしまうのでは？
---	-----	--

男	30-39	もっと具体的に例えば「打吹公園の桜を来年度までにさらに100本増やすことについてどう思うか？」とか、市が進めていきたいことを聞いてくれた方が、市政にもっと反映させることができるアンケートになると思います。 抽象的なアンケートでは、答えたとしても結局ぼやけて何にもならないと思います。
---	-------	--

男 40-49 情報化社会になりそれぞれ個人が価値を置く情報が多様化した。多くの情報のほんの一部が行政の情報を与えています。アンケートの中にもありましたが市の収入・支出（自主財源や依存財源）があるのか、それはネットや市報に出てはいても自分の町はこんな感じだと理解している人は回答者のどのくらいの割合なのだろうか。行政はその理解していない人が行政に対してどんな雰囲気を感じているか知りたいということなのだろうか。その辺を明確にした上で答えないとあまり意味のある数字ではないと思います。またこのアンケートでは市行政の努力も雰囲気しか出ていないので、うまくいっている、評価されている行政施策が市民に伝わるようにする工夫もあっていいのではないかと思います。以前ラジオでふるさと納税の贈呈品がすごいと言っていましたが若い人は知らない人もいるでしょう。文化芸術活動として音楽祭がありますが行ったことがない人に評価されてもどうなのでしょう。ネット広告では要は「こんなにお得」という内容を大きく出していますが行政も市民にとって特にどんな人にとってどうお得か分かるようにすると、より市民に伝わるのではないかと思います。あと意識調査と行政への評価を抱き合わせにした感が強くどちらも中途半端になって結果が活かしにくいように思います。

男 70- 設問が難しいと思いました。例として、問 52 など効果的、効率的に予算が使用されているかと聞かれても、どの事業にどのような予算が使われているかなどわかりませんし、計画の結果もわかりません。

女 50-59 正直言ってアンケートに答える気にもなりません。やっていらっしゃる事に、意見を言わせたり、参加させたりするために何かやっていらっしゃる方々が工作しているように思います。市報もいただいておりますので、答えるのに大変です。困った方々、自分達の考えを工作などしていないでもらいたい。申し訳ありませんが、アンケートの途中から答える気がなくなりました。乱筆申し訳なくと思いますが、注意する方々はいらっしゃらないのですか？私直接ご本人に言っていますが。

女 70- このアンケートに参加できてよかったと思う。

男 60-64 こんなアンケートをすること自体無意味。やめろ。市役所としてのビジョンのある市が考えて取り組むアンケートを示せ。こんなアンケートなら二度と出さな。市長以下市がやりたいことを示せ。

18. その他

性別	年齢	記述内容
----	----	------

女	60-64	特にありませんが問題なのは人間関係だと思えます。取組をする人とならない人と分かれていてそれは人と人のように見えるので。
---	-------	---

女	65-69	くらすけくんがとっても可愛いです。裏表紙のくらすけくん、初めて見ましたがかわいいですね。
---	-------	--

くらすけくん → くらすけくんの良し → くらすけくんの

ぴったりのネーミングです。もっといろんな場面で活用して欲しいです。

男	40-49	倉吉は暮らしやすいという意見を友人、県外の人からたくさん聞く。倉吉市民であることを誇りに思う。
---	-------	---

女	60-64	湯梨浜町の保育園、こども園では入園式、卒園式には必ず『湯梨浜町歌』を歌っています。CDで曲を流し、親しみを持たせて練習しておられるようです。幼い頃から自分の住んでいる町歌を歌っている子ども達を見た時感動しました。私が小学生の頃倉吉市歌を習い覚えたことが60才を過ぎた今でも頭に残っていて口ずさむことができます。倉
---	-------	--

吉市の取組を知らないですが、倉吉の歌、皆が歌えればいいですね。

男	30-39	国際交流で韓国との交流は今すぐ辞めるべきである。
男	70-	原子力やソビエトは解消。
男	50-59	全国的に鳥取県倉吉市の知名度を上げる何かがあればいいと思う。
女	70-	平成22年5月に鹿児島から倉吉に娘のところへ引っ越ししてまいりました。満6年になりますが足が悪いためこの近辺のみ散歩する程度です。まだ倉吉のことはたくさん知らないことが多いです。誠に申し訳ありませんが次回から外してくださいませ。どうかよろしくお願い申し上げます。
女	65-69	行政側だけのアンケート結果にならないことを期待します。子供（若者）が倉吉に帰ってきたいと思える市であってほしいです。倉吉市は、鳥取、米子に比べて閉鎖的な考えが多く暗いイメージと県外の友人から言われます。
女	65-69	くらすけ君はもう少しアクティブな動きができた方がよいと思います。
男	70-	3世代で暮らす世代が少なくなっている。お互いに気を遣ったり我慢したり。子供が社会に出たときに大変困るのでは。社会がもう少し母を大切に、先祖を大切に、墓がいらぬような社会を作ってはいけないと思います！！多くの先祖につながって今の自分がいることを！！女も働け！働け！子供はだれが育てるのでしょうか。男性もかかわるのは当然ですが、子供の教育、小さい間は母親が見られるように男性の給料を多く！！保育園だけでは子供は育てられない！！祖父母、他家族の仲で育てられる社会に。老人も施設に…悲しいですネ。親の財産は子供が平等に…嫌ですネ。親を見、墓を守る者には多くてもよいのでは。
女	70-	老人のためにも、暮らし良い倉吉市であることを願っています。
女	65-69	「若者の流出」「高齢化」という抗えない波にのみ込まれてしまっている「地方創生」に向き合ってお仕事されている職員の皆様へ。○若者は、倉吉が嫌いになったわけじゃない！むしろ、進学就職で地元を離れて、改めて故郷の恵みに驚嘆し誇りにさえ感じています。そして倉吉に住みたいと計画を練っています。○高齢者は、体力こそ衰えてきていますが、ここに住んでいる者が元気でなければ！と笑顔をつなげるために毎日動いています。どうぞ、街を、路地をご自分の足で歩いて一緒に話しましょう。
女	50-59	倉吉便利帳はとてもいいと思います。母の介護で色々なサービスを利用させていただいて感謝しています。また働けるようになったらしっかり税金を納めてお役に立ちたいと思っています。虐待死、孤独死など痛ましいことにならないように困っている人というより困っていることに気づいて手立てしていただけると嬉しいです。私も身の周りの方のことを気にかけていきたいと思います。
女	30-39	小学生より。みんなが挨拶してください。くらすけくんは可愛いです。
女	65-69	私は大阪から宮津市に10年、ここに来て3年になります。主人も75歳になるのですが庭や畑が沢山あり自分たちの食べる野菜は大方作っていますので年金生活者ですが楽に生活できます。宮津では猿、猪など出て野菜はよくやられてしまいましたがこちらではそれがありません。ですから、年金が貰えるようになったらこちらで生活できるように都会にいる人たちに訴える方法を考えてはいかがでしょうか。こちらは本当に生活しやすく物価も安いと思いますし、ねぎや梨等いっぱいいただけます。それにはお互いにこちらの皆さんは忙しいので作れないものでお返しをします。
女	60-64	このアンケートによっていかに自分が無知なところがあったり無関心であったりしたか思い知らされました。仕事の忙しいことは、言い訳にしかすぎません。これからはもっ

と、自分の住んでいる場所に関心を持ち、小さいことから参加出来たらと思いました。
感想になってしまいました。すみません。

男 40-49 この件とは関係ないですが、談合が多いです。特に建設関係は酷いので、注意して談合
をなくしてもらいたい。

男 65-69 いっぱいいっぱいありすぎて。
